

平成30年度

白石町 一 般 会 計
国民健康保険特別会計
後期高齢者医療特別会計
農業集落排水特別会計
特定環境保全公共下水道特別会計
水道事業会計 決算説明報告書

佐賀県白石町

決算説明報告書の編集にあたって

1. この報告書は、平成30年度に実施した主要な事業の成果について決算書の款・項・目ごとに記載したものであります。
2. 主要な事業についての説明でありますので、決算額（予算額）欄の計数については、決算書の目の合計と一致しない場合があります。
3. この報告書は、地方自治法第233条第5項に規定する「主要な施策の成果を説明する書類」として位置するものであります。

目 次

・平成30年度決算指標等・健全化判断比率・資金不足比率	1	・地域子育て支援事業費	26
・歳入に関する増減額調	2	・不妊治療支援事業費	27
・性質別経費に関する増減額調	3	・子どもの医療事業費	28
・地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費	4	・予防接種事業費	29
		・成人検診事業費	30
【総務課】		【長寿社会課】	
・がばいよかところ発信事業	5	・障害者自立支援給付費	31
・情報化推進費	6	・障害児通所支援給付費	32
・佐賀県知事選挙費	7	・重度心身障害者医療給付費	33
・佐賀県議会議員選挙費	8	・日中一時支援事業費	34
・消防施設整備費	9	・敬老の日記念事業	35
		・介護保険事業費	36
【企画財政課】		・生きがい活動支援通所(デイサービス)事業	37
・地域づくり推進費(コミュニティタクシー運行事業)	10	・介護予防普及啓発事業費	38
・地域づくり協議会設置支援事業	11	・一般介護予防事業評価事業	39
・コミュニティ助成事業	12	・生活支援体制整備事業	40
・婚活サポート事業費	13		
・空き家バンク事業	14	【生活環境課】	
		・一般廃棄物収集運搬業務	41
【税務課】		・ごみ処理センター負担金	42
・個人町民税	15	・し尿処理業務	43
・法人町民税	16	・浄化槽整備推進事業費	44
・固定資産税	17	・公共下水道等接続促進事業費	45
・軽自動車税	18・19		
・町たばこ税	20	【水道課】	
		・上水道高料金対策補助金	46
【住民課】		【農業振興課】	
・後期高齢者医療事業費	21	・しろいし農業塾	47
		・トレーニングファーム整備推進事業	48
【保健福祉課】		・さが園芸農業者育成対策事業費	49
・子どもの貧困対策費	22	・玉葱生産安定対策事業	50
・児童手当	23	・土づくり推進事業費補助金	51
・町立保育園公設民営費	24	・産地パワーアップ事業	52
・学童保育事業費	25		

・さがの米・麦・大豆競争力強化対策事業費	・・・	53
・佐賀県集落営農組織法人化推進事業費	・・・	54
・集落営農法人経営安定化支援事業	・・・	55
・肥育牛振興補助金	・・・	56
・肥育素牛生産拡大施設等整備事業(繰越明許)	・・・	57

【産業創生課】

・ふるさと応援事業費	・・・	58
・地域おこし協力隊推進事業(道の駅関連)	・・・	59
・道の駅施設整備事業	・・・	60
・道の駅施設整備事業(繰越明許)	・・・	61
・新規農産物開発研究費	・・・	62
・6次産品新規開発事業	・・・	63
・しろいしブランド確立対策事業	・・・	64
・商工振興費(地域商業活性化支援事業補助金)	・・・	65
・観光費	・・・	66
・観光費(繰越明許)	・・・	67
・まちおこし事業補助金	・・・	68

【農村整備課】

・多面的機能支払交付金農地維持支払事業	・・・	69
・ 〃 資源向上支払(共同活動)事業	・・・	70
・ 〃 資源向上支払(長寿命化)事業	・・・	71
・基幹水利施設ストックマネジメント事業費	・・・	72
・地域農業水利施設ストックマネジメント事業費	・・・	73
・農業基盤整備促進事業	・・・	74
・農業基盤整備促進事業(繰越明許)	・・・	75
・白石基盤整備促進事業	・・・	76
・基幹水利施設管理事業費	・・・	77
・基幹水利施設管理事業佐賀西部白石地区	・・・	78
・排水機場管理事業費	・・・	79
・ため池等整備事業費	・・・	80
・漁業環境保全事業費	・・・	81
・漁業経営構造改善事業費	・・・	82
・漁業経営構造改善事業費(繰越明許)	・・・	83
・漁港整備事業費	・・・	84
・農業用施設災害復旧費	・・・	85

・林業施設災害復旧費	・・・	86
・林地災害復旧費	・・・	87

【建設課】

・住民協働・道路等環境整備事業費	・・・	88
・道路改築・修繕事業	・・・	89
・道路新設改良費	・・・	90
・通学路整備事業	・・・	91
・橋りょう長寿命化事業	・・・	92
・公営住宅ストック総合改善事業	・・・	93

【学校教育課】

・スクールカウンセラー配置事業費	・・・	94
・適応教室事業	・・・	95
・学校教育課費(小学校情報教育費)	・・・	96
・学校教育支援員配置事業	・・・	97
・小学校施設整備費	・・・	98
・中学校施設整備費	・・・	99
・給食センター施設整備工事費	・・・	100

【生涯学習課】

・文化活動推進・文化財保護費	・・・	101
・青少年育成費	・・・	102
・町スポーツ大会費	・・・	103
・ロードレース大会費(歌垣の郷ロードレース大会)	・・・	104

【企画財政課、産業創生課、生涯学習課】

・肥前さが幕末維新博覧会推進事業費	・・・	105～108
-------------------	-----	---------

《特別会計》

・国民健康保険特別会計	・・・	109～120
・後期高齢者医療特別会計	・・・	121
・農業集落排水特別会計	・・・	122
・特定環境保全公共下水道特別会計	・・・	123
・水道事業会計	・・・	124

《平成30年度契約関係一覧表》

・・・	125～127
-----	---------

地方財政状況調査(決算統計)による財政分析及び健全化判断比率・資金不足比率

○ 平成30年度決算指標等

指標等		平成29年度	平成30年度
経常収支比率(%)		93.2	94.7
	うち人件費	26.8	28.4
	うち物件費	12.1	11.2
	うち扶助費	6.8	7.7
	うち補助費等	10.5	10.2
	うち公債費	20.0	19.9
実質収支比率(%)		5.5	4.8
標準財政規模(千円)		7,874,401	7,659,389
財政力指数		0.333	0.333
実質公債費比率(%)		7.5	8.5

○ 健全化判断比率(財政健全化法による指標)

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成30年度決算に基づく比率(%)	—	—	8.5	17.1
早期健全化基準(%)	13.84	18.84	25.0	350.0
財政再生基準(%)	20.00	30.00	35.0	—

実質赤字比率から将来負担比率までの4指標のうち、いずれかが「早期健全化基準」あるいは「財政再生基準」を超えると、「財政健全化計画」あるいは「財政再生計画」を策定し、財政の立て直しを行わなければならない。

○ 公営企業会計に係る資金不足比率(財政健全化法による指標)

区分	公営企業会計	資金不足比率
平成30年度決算に基づく比率(%)	水道事業会計	—
	農業集落排水特別会計	—
	特定環境保全公共下水道特別会計	—
経営健全化基準(%)		20.0

資金不足比率が「経営健全化基準」を超えると、「経営健全化計画」策定することとなる。上記の各公営企業会計とも「黒字」であったため、資金不足比率は算定されない。

歳入に関する増減額調

(単位:千円)

区 分	平成29年度 決算額 A	平成30年度		
		決算額 B	増減額 C = B - A	増減率 C/A
1 地方税	2,193,989	2,153,534	△ 40,455	△ 1.8
2 地方譲与税	146,400	147,613	1,213	0.8
3 各種交付金	447,308	454,784	7,476	1.7
うち地方消費税交付金	393,088	406,006	12,918	3.3
4 地方特例交付金	8,601	10,641	2,040	23.7
5 地方交付税	5,176,743	4,993,176	△ 183,567	△ 3.5
(1)普通交付税	4,721,048	4,565,906	△ 155,142	△ 3.3
(2)特別交付税	455,695	427,270	△ 28,425	△ 6.2
(3)震災復興特別交付税	0	0	0	-
6 使用料・手数料	250,233	214,906	△ 35,327	△ 14.1
7 国庫支出金	1,007,932	910,199	△ 97,733	△ 9.7
うち普通建設事業費支出金	93,213	27,701	△ 65,512	△ 70.3
8 県支出金	1,165,860	1,833,760	667,900	57.3
9 繰入金	1,407,471	1,248,655	△ 158,816	△ 11.3
10 繰越金	616,012	467,929	△ 148,083	△ 24.0
11 地方債	1,579,700	1,411,300	△ 168,400	△ 10.7
うち減税補てん債	0		0	-
うち臨時財政対策債	346,000	337,000	△ 9,000	△ 2.6
12 その他	883,304	827,377	△ 55,927	△ 6.3
うち諸収入中貸付金元利収入	52,000	52,000	0	0.0
歳入合計(1~12)	14,883,553	14,673,874	△ 209,679	△ 1.4
うち経常一般財源	7,540,070	7,353,842	△ 186,228	△ 2.5

※ 平成30年度 地方財政状況調査表より

性質別経費に関する増減額調

(単位:千円)

区 分	平成29年度 決算額 A	平成30年度		
		決算額 B	増減額 C = B - A	増減率 C/A
1 義務的経費	5,751,280	5,740,044	△ 11,236	△ 0.2
(1) 人件費	2,293,699	2,381,218	87,519	3.8
(イ)うち職員給	1,466,673	1,510,689	44,016	3.0
うち基本給	996,056	1,019,179	23,123	2.3
うちその他の手当	470,617	491,510	20,893	4.4
(ロ)うち退職金	262,063	277,179	15,116	5.8
(2) 扶助費	1,865,662	1,815,541	△ 50,121	△ 2.7
(3) 公債費	1,591,919	1,543,285	△ 48,634	△ 3.1
2 投資的経費	1,853,951	2,636,500	782,549	42.2
うち普通建設事業費	1,851,112	2,630,805	779,693	42.1
(イ) うち補助事業費	791,486	2,118,936	1,327,450	167.7
(ロ) うち単独事業費	962,196	471,087	△ 491,109	△ 51.0
3 その他の経費	6,810,393	5,884,170	△ 926,223	△ 13.6
(1) うち物件費	1,721,024	1,700,960	△ 20,064	△ 1.2
(2) うち補助費等	1,426,424	1,493,986	67,562	4.7
(3) うち積立金	1,866,039	1,027,121	△ 838,918	△ 45.0
(4) うち貸付金	52,000	52,000	0	0.0
(5) うち繰出金	1,686,210	1,535,704	△ 150,506	△ 8.9
歳出合計 (1~3)	14,415,624	14,260,714	△ 154,910	△ 1.1

※ 平成30年度 地方財政状況調査表より

平成30年度地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費

平成26年4月1日より消費税率(国・地方)が5%から8%へ引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収部分については、その用途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

(歳入) 地方消費税交付金(社会保障財源化分) 182,635千円
 (歳出) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 3,416,595千円

(単位:千円)

事業名	経費 (決算額)	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	町債	その他	引上げ分の地方消費税(社会保障財源化分の市町村交付金)	その他
社会福祉事業	39,774	4,551	0	828	2,126	32,269
障害者福祉事業	738,866	532,145	0	15,397	39,496	151,828
老人福祉事業	105,552	1,210	15,000	48,949	5,642	34,751
児童福祉事業	1,258,174	449,559	0	260,881	67,256	480,478
子ども・子育て支援事業	51,695	21,240	0	14,975	2,764	12,716
国民健康保険事業	178,478	111,297	0	0	9,541	57,640
介護保険事業	369,848	0	0	0	19,770	350,078
後期高齢者医療事業	472,002	83,833	0	0	25,231	362,938
子ども医療事業	83,473	18,908	55,000	320	4,462	4,783
保健衛生事業	37,913	716	4,000	5,522	2,027	25,648
疾病予防事業	80,820	1,549	0	2,411	4,320	72,540
合計	3,416,595	1,225,008	74,000	349,283	182,635	1,585,669

一般会計

年度	30	会計	一般会計			単位:千円																					
款	2	項	1	目	9	細事業名	がばいよかどこ発信事業				所属	総務課 企画財政課															
目 名 称		広報広聴費				財 源 内 訳					決算書頁																
決算額		4,943				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																	
(予算額)		(5,776)							4,940	3	55																
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実																			
<p>1 事業概要 「白石町まち・ひと・しごと創生 総合戦略」の施策の一つである本事業により、町への交流人口、観光及び移住・定住の増加のため、白石町を全国、特に福岡都市圏をターゲットにPR活動を行った。</p> <p>2 事業実績 「道の駅しろいし」のオープンを控え、平成29年度から引き続き実施する福岡都市圏へのPRに加え、様々なメディアを通じたPRを行った。 ※庁内組織の白石町人口・将来問題プロジェクト会議町のPR部会(総務課広報情報係、企画財政課白石創生推進係、産業創生課6次産業推進係、同課商工観光係及び取りまとめの政策推進係の5係で構成)の枠組みで連携しながら、町のPR活動を行った。</p> <table border="0" style="width:100%"> <tr> <td style="width:10%">9 旅費</td> <td style="width:50%">・道の駅告知イベント職員旅費</td> <td style="width:40%">51,100 円</td> </tr> <tr> <td>11 需用費</td> <td>・町PRグッズ等購入 ・ポスター、チラシ作成</td> <td>274,320 円 876,204 円</td> </tr> <tr> <td>12 役務費</td> <td>・福岡市内配布のフリーペーパー広告 ・県内の新聞やケーブルテレビ等への事前PR広告</td> <td>544,320 円 1,120,500 円</td> </tr> <tr> <td>13 委託料</td> <td>・道の駅PR映像作成委託 ・FMラジオ放送委託</td> <td>216,000 円 1,458,000 円</td> </tr> <tr> <td>14 使用料及び賃借料</td> <td>・道の駅告知イベントへの会場借上料</td> <td>402,948 円</td> </tr> </table> <p>3 事業効果 「道の駅しろいし」のオープンPRを行うことで、県外・町外に向け白石町の魅力を発信し、町の知名度を上げ、交流人口等の増加へつなげることができた。 また、町民へも町の魅力を再認識する機会となった。</p>													9 旅費	・道の駅告知イベント職員旅費	51,100 円	11 需用費	・町PRグッズ等購入 ・ポスター、チラシ作成	274,320 円 876,204 円	12 役務費	・福岡市内配布のフリーペーパー広告 ・県内の新聞やケーブルテレビ等への事前PR広告	544,320 円 1,120,500 円	13 委託料	・道の駅PR映像作成委託 ・FMラジオ放送委託	216,000 円 1,458,000 円	14 使用料及び賃借料	・道の駅告知イベントへの会場借上料	402,948 円
9 旅費	・道の駅告知イベント職員旅費	51,100 円																									
11 需用費	・町PRグッズ等購入 ・ポスター、チラシ作成	274,320 円 876,204 円																									
12 役務費	・福岡市内配布のフリーペーパー広告 ・県内の新聞やケーブルテレビ等への事前PR広告	544,320 円 1,120,500 円																									
13 委託料	・道の駅PR映像作成委託 ・FMラジオ放送委託	216,000 円 1,458,000 円																									
14 使用料及び賃借料	・道の駅告知イベントへの会場借上料	402,948 円																									

単位:千円

年度	30	会計	一般会計										
款	2	項	1	目	10	細事業名	情報化推進費				所属	総務課 広報情報係	
目 名 称		情報化推進費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		4,150				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(5,257)								4,150	56~57		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章		参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 2 節		健全な行財政運営の推進		
<p>1 事業概要 急速に進展する高度情報化社会に的確な対応し、豊かで住みよい地域社会を実現するためにICT(情報通信技術)を効果的に活用していくことにより、情報化の推進を図る。</p> <p>2 事業実績 県内におけるICT技術の推進に伴う情報化への取組を行いつつ、平成30年度は町内施設(町内3公民館等)におけるWi-Fi機器の整備を行う。</p> <p>9 旅費 ・地方自治情報化推進フェア等への参加旅費 103,340 円</p> <p>11 需用費 ・消耗品費(プリンターインク代など) 74,969 円</p> <p>14 使用料及び賃借料 ・町内3公民館施設Wi-Fiアクセスポイント使用料 257,040 円</p> <p>15 工事請負費 ・町内公民館、役場窓口Wi-Fiアクセスポイント工事費 826,200 円</p> <p>19 負担金、補助及び交付金</p> <p> ・佐賀県高度情報化推進協議会負担金 25,650 円</p> <p> ・佐賀県公共ネットワーク整備事業負担金 832,774 円</p> <p> ・中間サーバ・プラットフォーム利用負担金(社会保障・税番号制度) ※区分10万人以下 2,030,000 円</p> <p>3 事業効果 複雑化するICT技術を的確に収集・把握し、町の情報化政策を推進することができる。 町内3公民館施設及び役場庁舎でのWi-Fi機器の整備に伴い、災害発生時の避難所内での情報収集の迅速化、住民サービスの向上を図ることができる。</p>													

単位:千円

年度	30	会計	一般会計						所属	総務課 総務係
款	2	項	4	目	14	細事業名	佐賀県知事選挙費			決算書頁
目名称	佐賀県知事選挙費					財源内訳				
決算額	9,470					国庫	県費	地方債	その他	一般財源
(予算額)	(9,893)						9,470			0
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第6章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第2節	健全な行財政運営の推進	

1 事業概要 平成31年1月10日任期満了に伴う佐賀県知事選挙の執行

(1)告示日	平成30年11月29日(木)
(2)選挙期日	平成30年12月16日(日)

2 事業実績

科目	予算額	実績	(円)	決算額
1. 報酬	891	投票管理者	252,300	872
		投票立会人	582,200	
		開票管理者	10,600	
		開票立会人	26,400	
3. 職員手当等	5,766	時間外勤務手当等(期日前投票、選挙事務等)	5,753,879	5,766
		管理職特別勤務手当	12,000	
7. 賃金	224	選挙事務日々雇用職員賃金	183,043	183
9. 旅費	24	選管委員出席費用弁償	13,000	13
11. 需用費	902	消耗品費(投開票事務用品・ポスター掲示場)	620,975	833
		燃料費(投票所用灯油代)	13,640	
		食糧費(投票管理者・立会人弁当代等)	76,550	
		印刷製本費(入場券等)	122,083	
12. 役務費	1,082	通信運搬費(入場券等郵便料金等)	518,786	978
		手数料(枚数計算機等点検手数料)	459,000	
13. 委託料	734	ポスター掲示場設置、管理委託料	429,624	653
		選挙公報配布委託料	223,080	
14. 使用料及び賃借料	270	会場借上料(投票所、開票所)	42,340	173
		その他借上料(コピー・ファックスレンタル料等)	130,980	
合計	9,893			9,470

3 事業効果 佐賀県知事選挙を適正に執行した。

単位:千円

年度	30	会計	一般会計								
款	2	項	4	目	15	細事業名	佐賀県議会議員選挙費			所属	総務課 総務係
目名称	佐賀県議会議員選挙費					財源内訳					
決算額	1,328					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	(3,956)						1,328			0	65

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】	基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進
-------------------------------	---------------	----------------------------	---------------	-------------

1 事業概要 平成31年4月29日任期満了に伴う佐賀県議会議員選挙の執行

(1)告示日	平成31年3月29日(金)
(2)選挙期日	平成31年4月7日(日)

2 事業実績

科目	予算額	実績	(円)	決算額
1. 報酬	61	投票管理者	0	0
		投票立会人	0	
		開票管理者	0	
		開票立会人	0	
3. 職員手当等	1,704	時間外勤務手当等(選挙事務)	223,856	224
7. 賃金	96	選挙事務日々雇用職員賃金	75,150	75
9. 旅費	8	選管委員出席費用弁償	4,000	4
11. 需用費	797	消耗品費(投開票事務用品・ポスター掲示場)	669,015	724
		食糧費	0	
		印刷製本費(入場券)	55,296	
12. 役務費	1,039	通信運搬費(不在者投票等郵便料金等)	63,382	63
		手数料	0	
13. 委託料	225	ポスター掲示場設置、管理委託料	220,320	220
14. 使用料及び賃借料	26	その他借上料(コピー機レンタル料)	17,388	17
合計	3,956			1,328

※選挙は平成30年度と31年度に亘ったが執行経費は平成30年度のみを計上

3 事業効果 佐賀県議会議員選挙を適正に執行したが、選挙自体は無投票となった。

年度	30	会計	一般会計								単位:千円	
款	9	項	1	目	3	細事業名	消防施設整備費				所属	総務課 危機管理・防災係
目 名 称		消防施設費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		13,239				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(13,449)								13,239	124~125	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 2 節	災害に強く安全・安心な生活環境の整備				
<p>1 事業概要 防災力の整備指針に基づき、消防資機材の整備、消防施設の整備強化を図り、住民の生命財産を守る消防防災体制を確立する。</p> <p>2 事業実績 消防施設整備計画に基づく、消防車両の更新、消防ポンプの整備、格納庫の整備(修繕)、消防資機材の整備を行った。</p> <p>11 需用費 修繕料 994,592 円</p> <p>15 工事請負費 消防施設整備工事費 4,917,240 円 (1箇所) (白石第2分団第3部消防格納庫新設)</p> <p>18 備品購入費 小型動力ポンプ積載車購入費(福富第1分団第1部(上区)) 4,147,270 円 (1台) 小型動力ポンプ購入費(福富第1分団第1部(上区)) 2,160,000 円 (1台) 消火栓ボックス購入費 354,780 円 (3台)</p> <p>19 負担金、補助及び交付金 下水道加入負担金(白石第2分団第1部(中郷地区)) 75,000 円 水道事業会計負担金(消火栓移設) 590,000 円 (1箇所)</p> <p style="text-align: right;">合 計 13,239 千円</p> <p>3 事業効果 消防施設の更新又は整備に伴い、消防力水準の向上を図ることができた。</p>												



白石2-3消防格納庫
新設場所

単位:千円

年度	30	会計	一般会計									
款	2	項	1	目	8	細事業名	コミュニティタクシー運行事業			所属	企画財政課 白石創生推進係	
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		15,910				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(17,644)						15,000		910	52・54	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実				

1 事業概要

平成17年10月から、地域生活の向上や合併後の町の一体化を強化することなどを目的に、定時定路8路線で運行を開始した。その後、利用者のニーズや利用実態を踏まえた見直しを行い、平成22年7月から、現行の定時定路2路線とデマンド型の組み合わせによる運行に変更している。

2 事業実績

(利用者数:人)

名称	路線(地域)名	キロ程	平成29年度	平成30年度
いこカー	福富線	9.9km	2,950	2,753
	牛間田横手線	17.1km	5,477	4,875
予約制いこカー	須古・六角	—	1,730	1,661
	白石・北明	—	1,092	1,000
	福富	—	1,716	1,785
	有明	—	1,883	1,938
計			14,848	14,012

- ・小学生未満は、無料(保護者同伴に限る)
- ・小学生は半額
- ・身体障害者手帳(1種)所持者およびその介護人、療育手帳所持者およびその介護人、身体障害者手帳(2種)、精神障害者保健福祉手帳所持者は半額(各種手帳を提示した場合に限る)
- ・運転免許証の自主返納者は半額(運転経歴証明書を提示した場合に限る)

(単位:円)

節	決算額	内容説明
8. 報償費	59,400	地域公共交通会議委員報償費
11. 需用費	57,780	コミュニティタクシー停留所修理費
19. 負担金、補助及び交付金	15,792,404	コミュニティタクシー運行費補助金 ・定時定路線型(いこカー) 9,332,844円 ・デマンド型(予約制いこカー) 6,459,560円

- ・いこカー補助算定
(運行キロ×145円×日数)－運賃収入(1人:200円)＝町補助額
- ・予約制いこカー補助算定
(タクシーメーター料金)－運賃収入(1人:300円)＝町補助額

※財源:平成30年度過疎対策事業債

3 事業効果

地域の実情に応じた交通弱者の方達の地域生活の向上や、町の活性化などに寄与した。

年度	30	会計	一般会計		単位:千円							
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域づくり協議会設置支援事業			所属	企画財政課 白石創生推進係	
目名称		地域づくり推進費				財源内訳					決算書頁	
決算額		1,651				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(2,312)							1,650	1	52~53	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第1章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第1節	生活基盤の充実				

1 事業概要

急激な人口減少や高齢化に伴い、地域では様々な課題が出てきている中、これらを把握し対応する「新しい地域の体制づくり」が必要となっている。このため、これまでの行政主導ではなく、地域住民が主体となって課題解決に取り組むためのノウハウの習得や人材確保の支援を行うとともに、地域住民の積極的な参加の促進により、住民の声を行政に反映できる仕組みを構築する。

2 事業実績

- ・「協働による地域づくり検討委員会」の開催(7回)、及び「協働による地域づくりの方向性(リーフレット)」を町へ提示
- ・地域づくりに関するアンケートの実施
 - 【町民アンケート】 … 調査対象 2000人、調査期間 8月~9月、回収率 40.9%
 - 【自治公民館アンケート】 … 調査対象 109公民館、調査期間 9月~10月、回収率 100%
 - 【各種団体アンケート】 … 調査対象 47団体、調査期間 10月、回収率 89.4%
- ・研修会の実施 … 「協働による地域づくり検討委員会」委員研修(10月、佐賀市若楠まちづくり協議会)、町職員研修(2月、講師 五十嵐委員長)
- ・「町民協働によるまちづくり」説明会の実施 … 対象 各駐在員、自治公民館長(3/14福富地域、3/18白石・北明地域、3/19有明地域、3/22須古・六角地域)

(単位:円)

節	決算額	内容説明
8. 報償費	690,600	「協働による地域づくり検討委員会」委員報償費 653,400円 講師謝金 30,000円 視察研修謝礼 7,200円
11. 需用費	30,701	消耗品費
13. 委託料	929,880	アンケート調査業務委託料

※財源:ふるさと基金

3 事業効果

- ・町民と行政の協働体制の確立に寄与した。
- ・地域の誰もが活躍できる社会の実現に寄与した。

単位:千円

年度	30	会計	一般会計										
款	2	項	1	目	8	細事業名	コミュニティ助成事業				所属	企画財政課 白石創生推進係	
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		2,500				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(2,500)							2,500	0	54		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 1 節	参加と協働の促進				

1 事業概要

宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動備品の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり及び地域文化への支援等に対して助成を行い、コミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するもの。【6月補正計上】

※コミュニティ助成事業(宝くじの社会貢献広報事業)

- ・ 一般コミュニティ助成事業(住民が自主的に行うコミュニティ活動に必要な設備の整備)
- ・ コミュニティセンター助成事業(自治公民館等の建設整備)主に新築を対象
- ・ 地域防災組織育成助成事業(地域を災害から守るために、自主的に結成した組織が行う防災整備)
- ・ 青少年健全育成助成事業(スポーツ・レクリエーション活動、文化・学習活動、コミュニティ活動のイベント等)

2 事業実績

平成30年度採択団体

(単位:円)

区 分	事業実施団体	事業内容	総事業費	助成金額	備考(補助率)
一般コミュニティ助成事業	新明区	空調設備の整備	2,510,244	2,500,000	100万円以上の事業費に対し、100万円から250万円まで(10万円単位で助成)

※財源:平成30年度コミュニティ助成金(自治総合センター)

3 事業効果

公民館組織や地域の各種団体の活動に助成することにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を図ることができた。

年度	30	会計	一般会計			単位:千円							
款	2	項	1	目	8	細事業名	婚活サポート事業費				所属	企画財政課 白石創生推進係	
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		790				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(1,364)								790	52~53		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実					
1 事業概要													
婚活サポーターを設置し、結婚を希望する人からの相談や情報提供、ならびに婚活サポーターの連携による引き合わせなどを随時行う。ひいては、 独身者の未婚化、晩婚化に歯止めをかけるきっかけとなり、幸せな家庭づくりの推進と将来的な少子化対策、及び定住促進に寄与するもの。													
2 事業実績													
<ul style="list-style-type: none"> ・第3期婚活サポーター 22名(任期:平成30年4月1日~令和2年3月31日) ・婚活サポートシート受理状況 103名(男性71名、女性32名 平成31年3月31日現在) ・婚活サポーターセミナー開催(期日:6月27日 場所:元気のたまご) ・男性向けスキルアップセミナー開催(期日:8月19日 場所:元気のたまご) ・婚活イベント「ハッピーボウリング」開催(期日:12月8日 場所:メリーランドタケオボウル) 													
(単位:円)													
節	決算額	内容説明											
8. 報償費	712,900	講師謝金	30,000円										
		婚活サポーター謝礼	680,000円										
		イベント等協力者謝礼	2,900円										
11. 需用費	43,793	消耗品費											
12. 役務費	2,041	手数料											
	8,673	婚活サポーター傷害保険料等											
14. 使用料及び賃借料	22,930	会場借上料											
3 事業効果													
婚活サポーターの方達に、熱心な婚活相談や引きあわせ等を行っていただいたことにより、相談者の異性と接する時のマナーや、結婚に対する意識を高めることができた。													

単位:千円

年度	29	会計	一般会計									
款	2	項	1	目	8	細事業名	空き家バンク事業				所属	企画財政課 白石創生推進係
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		2,804				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(5,297)							2,800	4	52~54	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実				

1 事業概要

空き家の問題が社会的な課題として認識されるなか、町内の空き家物件情報を空き家バンクサイトを通じて町内外に情報発信し、利用希望者と空き家提供者をマッチング、成約させることで、空き家の有効活用と移住・定住の推進及び地域の活性化を図るもの。【当初及び12月補正計上】

2 事業実績

- ・ 空き家バンク物件について、宅地建物取引業者と検討会開催(5回)
- ・ 移住定住相談者向け説明会等への参加【住まなきゃ損SAGAセミナー(東京)1回、さがUIターン相談会(福岡)1回】
- ・ 空き家バンクサイトの運営管理【登録件数 13件、成約件数5件(期間:H30.4.1~H31.3.31)】

(単位:円)

節	決算額	内容説明
8. 報償費	102,600	空き家バンク物件検討会報償費
9. 旅費	72,800	職員旅費
11. 需用費	3,790	消耗品費
12. 役務費	64,800	システム更新等手数料
19. 負担金、補助 及び交付金	2,560,000	「空き家バンク物件」流通促進奨励金 2,000,000円 移住・定住支援「空き家バンク物件」改修事業補助金 560,000円

※財源:ふるさと基金

3 事業効果

- ・ 本町への移住・定住推進及び地域の活性化を図った。
- ・ 町内に現存する空き家の有効活用と、特定空家となることの防止を図った。

単位:千円

年度	30	会計	一般会計 歳入									
款	1	項	1	目	1	細事業名	個人町民税			所属	税務課	
目名称	個人町民税					決算書頁						
決算額	846,734					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	7	
(予算額)	(829,200)											
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第6章		参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第2節		健全な行財政運営の推進	

1 事業概要

趣旨

個人町民税・県民税(住民税)は、「地域社会における様々な行政サービスの提供にあたって必要となる費用を、広く町民の皆様から、その能力に応じて負担していただく」という性格を持った税金で、その年の1月1日現在に居住していた市町村において、前年中の所得金額に応じて課税される地方税。

税の内容

【課税団体】 住所所在地の市町村又は事務所、事業所もしくは家屋敷所在の市町村(法2)

【納税義務者】 ① 町内に住所を有する個人……………個人の均等割額及び所得割額の納税義務を負う。(法294①I)

② 町内に事務所、事業所または家屋敷を有する個人で、町内に住所を有しない者……………個人の均等割額のみ納税義務を負う。(法294①II)

【賦課期日】 当該年度の初日の属する年の1月1日(法318)

【申告】 前年中所得を賦課期日現在の住所所在地の市町村に道府県民税及び市町村民税に関する申告書を提出しなければならない。(法317の2①)

【税率】	均等割	町民税	3,500円	所得割		標準税率	
	(法310、38)	県民税	2,000円	(法314の3,35)		町民税	6%
						県民税	4%

【徴収方法】 普通徴収および特別徴収(給与特徴、年金特徴)の2つの方法。

2 事業実績

① 現年課税分

● 収納状況

(単位:円)

年度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H26年度	796,467,506	790,504,182	103,226	99.25%	5,860,098
H27年度	857,966,250	850,823,893	0	99.17%	7,142,357
H28年度	897,618,461	889,858,929	0	99.14%	7,759,532
H29年度	862,503,315	854,071,944	0	99.02%	8,431,371
H30年度	846,772,642	839,165,879	0	99.10%	7,606,763

② 滞納繰越分

● 収納状況

(単位:円)

年度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H26年度	19,969,169	10,782,151	1,153,011	53.99%	8,034,007
H27年度	13,681,357	6,329,851	364,460	46.27%	6,987,046
H28年度	14,128,728	4,591,519	139,212	32.50%	9,397,997
H29年度	17,144,588	8,414,471	126,677	49.08%	8,603,440
H30年度	17,002,158	7,569,032	350,236	44.52%	9,082,890

年度	30	会計	一般会計 歳入										
款	1	項	1	目	2	細事業名				法人町民税	所属	税務課	
目名称		法人町民税				財源内訳					決算書頁		
決算額		69,983				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(65,630)									7		
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第6章			参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第2節	健全な行財政運営の推進		

1 事業概要

趣旨 法人等の町民税は、白石町内に事務所や事業所などを有する法人や、人格のない社団等に課税される税金。個人の町民税と同様に均等割と、国税である法人税の額に応じて負担する法人税割とがある。

税の内容

【納税義務者】

- ①町内に事務所、事業所がある法人
- ②町内に事務所、事業所はないが、寮・宿泊所などがある法人
- ③町内に事務所、事業所、寮などがある法人でない社団または財団で、代表者または管理人の定めのあるもの(収益事業を行うものを除く)

【課税標準】

法人税法により算出した法人税額が基本(各事業年度の所得金額及び退職年金等積立金の額及び清算所得金額)

【税率】

法人税割額 標準税率……9.7% 均等割額 税率 →
※H26年10月1日事業開始年より適用
(制限税率……12.1%)

区分	資本金の金額	従業員数	税率(年額)	法人数
第9号法人	50億円を超える	50人超	300万円	2
第8号法人	10億円を超え50億円以下	50人超	175万円	0
第7号法人	10億円を超え50億円以下	50人以下	41万円	16
第6号法人	1億円を超え10億円以下	50人超	40万円	2
第5号法人	1億円を超え10億円以下	50人以下	16万円	9
第4号法人	1,000万円を超え1億円以下	50人超	15万円	5
第3号法人	1,000万円を超え1億円以下	50人以下	13万円	47
第2号法人	1,000万円以下	50人超	12万円	4
第1号法人	1,000万円以下	50人以下	5万円	286
法人数 合計				371

【申告・納付】

各々の法人が定める事業年度終了後2か月以内に法人が自ら税額を計算し、町内の主たる事務所等が所在する町役場へ申告してその税額を納めます。

2 事業実績

① 現年課税分

● 収納状況

年度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H26年度	86,291,700	86,091,700	0	99.77%	200,000
H27年度	66,076,400	66,046,400	0	99.95%	30,000
H28年度	70,177,700	70,157,700	0	99.97%	20,000
H29年度	69,147,500	68,707,500	0	99.36%	440,000
H30年度	70,052,300	69,863,694	13,606	99.73%	175,000

(単位:円)

② 滞納繰越分

● 収納状況

年度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H26年度	760,220	82,300	0	10.83%	677,920
H27年度	877,920	215,000	0	24.49%	662,920
H28年度	692,920	30,000	261,220	4.33%	401,700
H29年度	421,700	10,000	0	2.37%	411,700
H30年度	851,700	120,000	0	14.09%	731,700

(単位:円)

年度	30	会 計	一般会計 歳入								単位:千円	
款	1	項	2	目	1	細 事 業 名	固定資産税				所 属	税務課
目 名 称	固定資産税					財 源 内 訳					決 算 書 頁	
決算額	968,601					国 庫	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	7	
(予算額)	(959,200)											
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第6章			参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第2節		健全な行財政運営の推進	

1 事業概要

【趣 旨】

固定資産の保有と市町村の行政サービスとの間に存在する受益関係に着目し、資産価値に応じて毎年経常的に課税される物税。賦課期日(毎年1月1日)に、「土地・家屋・償却資産」を所有している納税義務者に課税される地方税。

【課税客体】

土地、家屋、償却資産

【税率】

1.4/100(1.4%)

【課税団体】

所在市町村、配分を受けた市町村

【免税点】

【納税義務者】

固定資産の所有者

【賦課期日】

当該年度の初日の属する年の1月1日

【評価替え】

土地及び家屋については3年毎に評価の見直し
(・・・H24年度 → H27年度 → H30年度・・・)

土 地	30万円
家 屋	20万円
償 却 資 産	150万円

2 事業実績

① 現年課税分

● 収納状況

(単位:円)

年 度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H26年度	956,127,500	944,011,726	0	98.73%	12,115,774
H27年度	953,791,900	942,724,627	117,000	98.84%	10,950,273
H28年度	964,819,700	953,062,749	85,700	98.78%	11,671,251
H29年度	995,581,700	984,333,397	85,300	98.87%	11,163,003
H30年度	969,240,600	959,460,594	77,800	98.99%	9,702,206

② 滞納繰越分

● 収納状況

(単位:円)

年 度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H26年度	44,342,723	17,123,601	2,152,669	38.62%	25,066,453
H27年度	37,153,727	11,804,817	1,348,889	31.77%	24,000,021
H28年度	34,955,294	9,418,416	1,254,438	26.94%	24,282,440
H29年度	35,911,691	10,049,230	2,925,368	27.98%	22,937,093
H30年度	34,100,096	9,140,643	1,226,310	26.81%	23,733,143

年度	30	会計	一般会計 歳入								単位:千円		
款	1	項	3	目	1	細事業名	軽自動車税①					所属	税務課
目名称	軽自動車税					財源内訳					決算書頁		
決算額	96,519					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	8		
(予算額)	(95,400)												
白石町総合計画		基本構想		参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画		健全な行財政運営の推進			
(人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)		第6章						第2節					

1 事業概要

趣旨
税の内容

賦課期日(4月1日)現在において主たる定置場所所在市町村において所有している軽自動車の納税義務者に課税する。

【課税客体】 原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車、二輪の小型自動車

【課税団体】 上記、課税客体の主たる定置場所所在の市町村

【納税義務者】

a 軽自動車の所有者

b 所有権留保付売買があった場合は、買主をその軽自動車等の使用者とみなす。

【賦課期日】 4月1日

【納期】 5月31日

【標準税率】

車種	課税対象	税額(円)		課税台数(台)		
		業務用	自家用			
① 原動機付自転車	二輪	総排気量50cc以下	2,000円		919台	
		総排気量50cc超90cc以下			82台	
		総排気量90ccを超えるもの	2,400円		107台	
	三輪以上で総排気量20cc以上(ミニカー)	3,700円		61台		
② 軽自動車および小型特殊自動車	二輪(サイドカー付きのものを含む)	3,600円		207台		
		三輪(トラック又は三輪自動車)	4,600円		1台	
	四輪以上	乗用(5ナンバー車)平成17年3月31日以前	8,200円	12,900円	2台	1,404台
		貨物(4ナンバー車)登録	4,500円	6,000円	3台	1,802台
		乗用(5ナンバー車)平成17年4月1日から	5,500円	7,200円	2台	4,456台
		貨物(4ナンバー車)平成27年3月31日まで登録	3,000円	4,000円	14台	2,164台
		乗用(5ナンバー車)平成27年4月1日から	6,900円	10,800円	0台	835台
		貨物(4ナンバー車)平成30年4月1日まで登録	3,800円	5,000円	1台	513台
		農耕用及び特殊自動車	2,400円	5,900円	2,894台	107台
		特殊作業用				
③ 二輪の小型自動車	6,000円		465台			

【軽課税率】

車種	課税対象	税額(円)		課税台数(台)		
		業務用	自家用			
④ 軽自動車	四輪以上	乗用(5ナンバー車)	1,800円	2,700円	0台	0台
		貨物(4ナンバー車)	1,000円	1,300円	0台	1台
	四輪以上	乗用(5ナンバー車)	3,500円	5,400円	0台	71台
		貨物(4ナンバー車)	1,900円	2,500円	0台	1台
	四輪以上	乗用(5ナンバー車)	5,200円	8,100円	0台	148台
		貨物(4ナンバー車)	2,900円	3,800円	3台	8台

【対象】29年4月1日～30年3月31日に最初(新車)の新規検査を受けた車両(軽自動車)で下の(ア)～(ウ)のいずれかにあてはまるもの

(ア)電気軽自動車および天然ガス軽自動車(平成30年排出ガス規制適合車または、平成21年排出ガス規制に適合し、かつ、平成21年排出ガス基準値より10%以上窒素酸化物の排出量が少ないもの。)

(イ)平成17年排出ガス規制に適合し、かつ、平成17年排出ガス基準値より75%以上窒素酸化物の排出量が少ないもののうち、乗用については令和2年度燃費基準値より30%以上燃費性能の良いもの、貨物用については平成27年度燃費基準値より35%以上燃費性能の良いもの。

(ウ)平成17年排出ガス規制に適合し、かつ、平成17年排出ガス基準値より75%以上窒素酸化物の排出量が少ないもののうち、乗用については令和2年度燃費基準値より10%以上燃費性能の良いもの、貨物用については平成27年度燃費基準値より15%以上燃費性能の良いもの。

年度	30	会 計	一般会計 歳入								単位:千円	
款	1	項	3	目	1	細 事 業 名	軽自動車税②				所 属	税務課
目 名 称	軽自動車税					財 源 内 訳					決算書頁	
決算額	96,519					国 庫	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	8	
(予算額)	(95,400)											
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 6 章			参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第 2 節		健全な行財政運営の推進	

2 事業実績

① 現年課税分

● 収納状況

(単位:円)

年度	調 定 額	収 入 決 算 額	不 納 欠 損 額	徴 収 率	収 入 未 済 額
H26年度	75,833,500	75,048,300	0	98.96%	785,200
H27年度	76,500,700	75,732,300	0	99.00%	768,400
H28年度	91,769,200	90,642,586	7,200	98.77%	1,119,414
H29年度	94,742,900	93,585,100	0	98.78%	1,157,800
H30年度	96,558,800	95,613,700	0	99.02%	945,100

② 滞納繰越分

● 収納状況

(単位:円)

年度	調 定 額	収 入 決 算 額	不 納 欠 損 額	徴 収 率	収 入 未 済 額
H26年度	2,178,447	973,069	29,000	44.67%	1,176,378
H27年度	1,942,378	679,962	44,000	35.01%	1,218,416
H28年度	1,916,416	581,000	136,062	30.32%	1,199,354
H29年度	2,185,368	859,914	201,400	39.35%	1,124,054
H30年度	2,281,854	906,244	28,200	39.72%	1,347,410

年度	30	会計	一般会計 歳入										
款	1	項	4	目	1	細事業名	町たばこ税					所属	税務課
目名称	町たばこ税					財 源 内 訳					決算書頁		
決算額	171,142					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	8		
(予算額)	(172,400)												
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第6章			参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第2節		健全な行財政運営の推進		

1 事業概要

趣旨 製造たばこの製造者、特定販売業者または卸販売業者が小売販売業者に売り渡す場合に、その小売販売業者の営業所在の市町村が卸売業者等に課税する。最終的な担税者は消費者である。
町内でのたばこの購買促進を図ることにより、たばこ税の税収確保を目的とし、小売店組合等に助成事業を行う。

税の内容

【課税客体】 卸売販売業者等が行う小売販売業者、もしくは消費者への売渡または消費等にかかわる製造たばこ。
 【課税団体】 たばこ小売販売業者の営業所所在の市町村
 【納税義務者】 製造たばこの製造者、特定販売業者または卸売販売業者。
 【課税標準】 売渡または消費等にかかわる製造たばこの本数。(H25年4月から県たばこ税の一部が町たばこ税に移行)
 【税率】 旧3級品以外の紙巻たばこについては、1,000本につき5,692円
 旧3級品の紙巻たばこについては、1,000本につき4,000円
 【徴収方法】 申告納付による普通徴収。
 【納期】 当月分を翌月末までに納付。

2 事業実績

● 収納状況

(単位:円)

年度	調定額	収入決算額	収入未済額	徴収率	対前年比
H26年度	187,051,083	187,051,083	0	100.00%	96.41%
H27年度	185,575,224	185,575,224	0	100.00%	99.21%
H28年度	178,133,660	178,133,660	0	100.00%	95.99%
H29年度	173,406,297	173,406,297	0	100.00%	97.35%
H30年度	171,142,877	171,142,877	0	100.00%	98.69%

→ H28年4月税率改正(旧3級品のみ)

→ H29年4月税率改正(旧3級品のみ)

→ H30年税率改正(4月:旧3級品、10月:旧3級品以外)

● たばこ売渡本数

(単位:本)

年度	旧3級品以外	旧3級品	総本数	対前年比
H26年度	34,796,485本	1,583,960本	36,380,445本	95.44%
H27年度	34,581,965本	1,444,860本	36,026,825本	99.03%
H28年度	33,141,912本	1,297,380本	34,439,292本	95.59%
H29年度	32,286,784本	1,059,300本	33,346,084本	96.83%
H30年度	30,870,392本	773,720本	31,644,112本	94.90%

単位:千円

年度	30	会計	一般会計			細事業名	後期高齢者医療事業費	所属	住民課 保険係	
款	3	項	1	目	3					
目名称		老人福祉費				財源内訳			決算書頁	
決算額		485,028				国庫	県費	地方債		その他
(予算額)		(485,028)					83,833			401,195

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 4 節	社会保障の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	---------

1 事業概要

後期高齢者市町村定率負担金

(市町村の一般会計における負担)

高齢者の医療の確保に関する法律第98条 市町村は、政令で定めるところにより、後期高齢者医療広域連合に対し、その一般会計において、負担対象額の12分の1に相当する額を負担する。

負担金対象額＝療養給付見込額－特定費用(3割負担分)

負担金＝負担金対象額×1/12

後期高齢者医療特別会計繰出金

徴収経費等事務費…特別会計(町)の総務管理費+徴収費 そのうち徴収費に充当できる督促手数料分(30,000円)を控除する。

広域連合共通経費一般会計分…広域連合運営経費等(職員人件費、議会等他)

広域連合共通経費特別会計分…運営経費(電算システム運営費、レセプト点検等) 均等割(10%)+人口割(45%)+高齢者人口割(45%)

保険基盤安定負担金…県負担分は、一般会計で歳入し町負担と合わせて特別会計へ繰出し、広域連合へ納付

2 事業実績

	当初予算額	予算現額	決算額	予算残額
後期高齢者市町村定率負担金	355,958 千円	355,958 千円	355,958,000 円	0 円
後期高齢者医療特別会計繰出金	138,858 千円	129,070 千円	129,069,933 円	67 円

単位:千円

年度	30	会計	一般会計										
款	3	項	2	目	1	細事業名	子どもの貧困対策費				所属	保健福祉課 福祉係	
目 名 称		社会福祉総務費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		2,244				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(2,285)				1,683				561		78	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 1 節	子育て支援の充実				

1 事業概要

子どもの貧困対策のため「子どもの未来応援会議」を立ち上げ、貧困の状況にある子供等の実態と支援ニーズの把握のためアンケート調査を行った。

- ・実態調査の対象は、児童生徒及び小学生、中学生の保護者。(児童生徒[小4~中3]1,209人、保護者約1,141世帯)
- ・ボランティア団体、学校などの公的機関等34団体に支援の資源量把握調査を行った。
- ・今後、実態調査及び資源量調査の結果から子どもの貧困対策計画を策定し、関係機関の連携体制整備、有効な支援の検討を行う。

◎内閣府の国庫補助事業 子供の未来応援地域ネットワーク形成支援事業「地域子供の未来応援交付金」を活用：実態調査に係る費用については3/4補助

2 事業実績

区 分	決算額(円)	説 明
8.報償費	64,800	子どもの未来応援会議委員報償
11.需用費	19,299	事務用品
13.委託料	2,160,000	実態調査業務委託料 (調査票作成印刷、調査票の入力集計整理、調査結果分析報告書作成)
合 計	2,244,099	

○アンケートの回収率

児童生徒： 92.9%
保護者： 93.9%

3 事業効果

子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されず、子どもの健やかな成長に資することができる。

年度	30	会計	一般会計		単位:千円						
款	3	項	2	目	2	細事業名	児童手当			所属	保健福祉課 福祉係
目名称	児童措置費					財源内訳					
決算額	341,623					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	(342,084)					235,337	53,147			53,139	78
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第2章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第1節	子育て支援の充実			

1 事業概要

【対象となる児童】

・15歳に達する日以降の最初の3月31日まで(中学校終了前まで)の児童

【児童手当の支給月額】

・0歳から3歳未満(一律) 15,000円
 ・3歳から小学校就学前(第1子・第2子) 10,000円
 ・3歳から小学校就学前(第3子) 15,000円
 ・中学生(一律) 10,000円

【所得制限限度額以上】

・特例給付(一律) 5,000円

※所得制限について

扶養親族の数	限度額
0人	622万円
1人	660万円
2人	698万円
3人	736万円
4人	774万円
5人	812万円

※以降1人増すごと38万円加算

【支給月】

・6月(2,3,4,5月分)、10月(6,7,8,9月分)、2月(10,11,12,1月分)の年3回

2 事業実績

(平成30年度支給内訳)

(単位:人、円)

受給者	支給対象児童	月額	総支給額	
			延べ人数	支給額
被用者	3歳未満	15,000	3,250	48,750,000
	3歳~中学校終了前	10,000	15,114	151,140,000
非被用者	3歳未満	15,000	2,595	38,925,000
		10,000	1,208	18,120,000
	3歳~中学校終了前	10,000	5,954	59,540,000
		15,000	1,441	21,615,000
特例給付		5,000	704	3,520,000
合計			30,266	341,610,000

※過年度児童手当国庫負担金返還金・・・13,333円

(財源負担割合)

支給対象児童	財源負担割合		
	国	県	町
被用者	37/45	4/45	4/45
3歳~中学校終了前			
非被用者	2/3	1/6	1/6
特例給付			

3 事業効果

父母その他の保護者が子育てについての第一義務的責任を有するという基本的認識の下に、児童を養育している父母等に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することができた。

単位:千円

年度	30	会計	一般会計								
款	3	項	2	目	4	細事業名	町立保育園公設民営費			所属	保健福祉課 こども未来係
目名称	児童福祉施設費					財源内訳					
決算額	486,782					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	(491,156)								200,980	285,802	81~82
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 1 節	子育て支援の充実		

1 事業概要

新たな保育ニーズへの柔軟な対応が可能となる民営化を推進する。

2 事業実績

(年齢区分ごとの年間延人数、年間合計人数)

保育園名	定員	指定管理期間 (5年間)	年齢区分				合計(年間 延べ人員)
			0歳児	1・2歳児	3歳児	4・5歳児	
六角保育園	110	H26.4~H31.3	47	327	216	481	1,071
有明みのり保育園	50	H26.4~H31.3	29	215	127	221	592
福田保育園	50	H27.4~R2.3	27	260	146	265	698
福富保育園	190	H27.4~R2.3	107	567	408	860	1,942
有明わかば保育園	50	H27.4~R2.3	60	304	117	261	742

歳入(その他)

(単位:円)

園名	保育料※	管外受託料
六角保育園	18,839,830	6,485,000
有明みのり保育園	8,527,890	5,951,790
福田保育園	12,230,080	9,020,950
福富保育園	31,073,210	916,620
有明わかば保育園	11,211,550	5,876,430
計	81,882,560	28,250,790

※保育料には、管外保育受託分保育料を含む。

歳入(その他)

(単位:円)

基金繰入金	ふるさと基金	90,847,000
-------	--------	------------

歳出

(単位:円)

保育園名	13. 委託料	19. 負担金、補助及び交付金			23. 償還金利子及び割引料
	民営化運営費委託料	延長保育事業	特別保育事業	保育対策総合支援事業	過年度国庫補助金返還金
六角保育園	92,318,590	600,000	398,880	0	3,127,590円(空調設備設置)、2,131,500円(照明器具改修)
有明みのり保育園	65,608,480	0	1,196,640	779,000	461,191円(トイレ様式化)、9,276,750円(屋根改修)、514,500円(照明器具改修)
福田保育園	81,863,570	450,000	797,760	108,000	
福富保育園	136,527,430	600,000	797,880	0	
有明わかば保育園	87,976,380	849,000	398,880	0	
計	464,294,450	2,499,000	3,590,040	887,000	15,511,531

3 事業効果

園児の安心・安全な保育を実施することができる。

年度	30	会計	一般会計	単位:千円						
款	3	項	2	目	6	細事業名	学童保育事業	所属	保健福祉課 こども未来係	
目 名 称	子ども・子育て支援事業費					財 源 内 訳			決算書頁	
決算額	38,696					国庫	県費	地方債	その他	一般財源
(予算額)	(43,055)					11,533	9,540		14,975	2,648
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 1 節	子育て支援の充実		

1 事業概要

学校終了後や長期休業等に、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校の就学児童(1年から6年まで)を対象として、学校の余裕教室等を利用した学童保育を実施することにより児童の健全育成を図る。

- ◇ 平日の開設時間 放課後～19:00
- ◇ 土曜日の開設時間 7:40～18:00
- ◇ 長期休業の開設時間 7:40～19:00

区 分	負担金の額(児童一人につき)	減免の場合	減免率
継続参加	月額2,000円(土曜参加は月額3,000円)	・ひとり親家庭の場合	1/2
	夏季休業日4,000円(土曜参加は5,000円)	・生活保護法による被保護世帯である場合	10/10
一時参加	夏季休業日5,000円(土曜参加は6,000円)	・被災世帯である場合	10/10
	冬季休業日2,000円	・その他特別な事由があると認められた場合	10/10
	学年末休業日から学年始めの休業日2,000円	・同一世帯から2人以上の児童が参加する場合の2人目からの児童	1/2

2 事業実績

(単位:人)

クラブ別 (学校別)	H28年度		H29年度		H30年度	
	児童数	指導員数	児童数	指導員数	児童数	指導員数
須古小	29	4	40	5	47	5
六角小	35	3	33	3	34	3
白石小	48	6	43	5	55	5
北明小	26	2	35	3	39	4
福富小	63	7	60	6	58	5
有明東小	26	4	27	3	38	4
有明西小	30	3	34	3	31	3
有明南小	16	2	15	2	19	2
計	273	31	287	30	321	31

※人数は、4月1日現在。土曜日は、合同開設で実施(六角学童クラブ)。
財源内訳(その他:放課後児童クラブ負担金)

(単位:円)

節 名	決算額	備考(主な内容)
7.賃金	32,707,576	指導員賃金
11.需用費	1,604,032	消耗品、燃料費、光熱水費、修繕料
12.役務費	356,669	携帯電話利用料、浄化槽法定検査料、クリーニング料他
13.委託料	104,436	消防設備・浄化槽保守点検委託料
15.工事請負費	1,094,040	福富学童保育所フェンス改修工事
18.備品購入費	144,072	学童保育室用テーブル、掃除機
19.負担金、補助及び交付金	37,500	公共下水道事業受益者負担金(六角学童)
23.償還金、利子及び割引料	2,648,000	過年度子ども・子育て支援交付金返還金
計	38,696,325	

歳入(その他)

(単位:円)

基金繰入金	ふるさと基金	7,586,000
児童福祉費負担金	学童負担金	7,388,600
計		14,974,600

3 事業効果

学校開設時は小学校単位に学童保育所を開設し、また長期休業時及び土曜日(合同開設)を実施することにより、利用者の利便を図ることができた。
学校代休日も開設し、保護者が安心して働くことができる環境が図られ、児童の健全育成など、仕事と子育ての両立支援を推進することができた。

単位:千円

年度	30	会計	一般会計									
款	3	項	2	目	6	細事業名	地域子育て支援事業				所属	保健福祉課 こども未来係
目名称	子ども・子育て支援事業費					財源内訳					決算書頁	
決算額	13,809					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	(14,286)					4,603	4,603			4,603	83	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章			健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 1 節		子育て支援の充実	

1 事業概要

- ◆白石町交流館内「ゆめてらす」において、地域子育て支援事業を白石町社会福祉協議会が実施する。
 - ・地域子育て支援拠点事業「ゆめひろば」……常設のひろばを開設し、乳幼児とその保護者の相互交流を図る場を提供する。
実施時間 月曜日～金曜日、毎月第2土曜日 午前9時～午後5時まで
利用料 無料
 - ・一時預かり事業「ひよこぐみ」(一般型)……一時的に家庭での保育が困難な場合にお子さんを預かる。
実施時間 月曜日～金曜日、毎月第2土曜日 午前9時～午後5時まで
利用料 町内のお子さん 1時間 300円、町外のお子さん 1時間 600円
- ◆有明ふたば保育園、有明わかば保育園、認定こども園ありあけ幼稚園で一時預かり事業(余裕活用型、幼稚園型)を実施する。
 - ・余裕活用型は、有明ふたば保育園、有明わかば保育園で実施し、実施場所の定員の範囲内において一時的な保育を行う。
 - ・幼稚園型は、認定こども園ありあけ幼稚園等で実施し、在園児(教育標準時間の子ども)と在園児以外の子どもの一時的な保育を行う。
利用料は各園の規定による。(余裕活用型⇒1日利用:2,000円、半日利用:1,000円 幼稚園型⇒(例)平日預かりAコース 100円/時間ほか)

2 事業実績

ゆめてらす利用者数 (単位:人)

	【ゆめひろば】		【ひよこぐみ】	
	子ども	大人	町内	町外
H24	3,978	3,111	934	75
H25	3,915	3,044	1,104	38
H26	4,230	3,396	722	40
H27	3,052	2,420	518	12
H28	2,736	2,106	681	15
H29	2,478	1,953	833	8
H30	2,696	2,291	550	23

保育園、幼稚園利用者数 (単位:人)

園名	有明ふたば	有明わかば	ありあけ幼稚園
利用者数	281	180	1,990

歳出 (単位:円)

節	決算額	内容
19. 負担金、補助及び交付金	13,809,200	地域子育て支援拠点事業 9,972,000 一時預かり事業 3,837,200

3 事業効果

「ゆめひろば」では、乳幼児と保護者が一緒に遊んだり、子育ての悩みを気軽に相談したり、お互いの情報を交換したりと自由に交流できる。また、「ひよこぐみ」、「保育園」、「幼稚園」での一時預かりは、家庭での保育が難しい場合に、乳幼児をお預かりすることにより、子育て世帯を支援することができる。このことにより、子育ての不安感の緩和が図られ、子どもの健やかな育ちを促進することができる。

単位：千円

年度	30	会計	一般会計			細事業名	不妊治療支援事業費					所属	保健福祉課 健康づくり係
款	4	項	1	目	1								
目名称		保健衛生総務費				財源内訳					決算書頁		
決算額		2,072				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(3,200)							2,000	72	86		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第2章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第3節		保健・医療体制の充実			

1 事業概要

不妊に悩む夫婦に対して、医療保険が適用されず高額な費用がかかる不妊治療に要した費用の一部を助成することにより、経済的負担を軽減する。

2 事業実績

- ・助成方法 償還払い方式
- ・助成対象者 佐賀県不妊治療支援事業助成の対象者であり、不妊治療が終了した日において、夫または妻のいずれか一方または両方が、町内に1年以上居住している人。又は1年以上居住見込みである人
夫または妻に町税等の滞納がないこと
- ・助成対象とする不妊治療費 佐賀県不妊治療指定医療機関で実施された、戸籍上の夫婦間で行う健康保険が適用されない不妊治療費
(平成28年度から人工授精、男性不妊治療も助成対象)
- ・助成額 医療機関で支払った不妊治療費から佐賀県不妊治療支援事業助成金額を差し引いた額の1/2以内

節	細節	実績額(円)	備 考
負担金、補助及び交付金	不妊治療支援事業補助金	2,071,909	不妊治療支援事業補助金 申請23件(実人数15人)

※ふるさと基金 2,000千円充当

平成23～29年度事業実績

年度	申請数	実人数	町助成額(円)	出生数(参考)
23年度	18	13	1,704,265	4
24年度	22	13	1,670,385	4
25年度	16	11	1,450,846	4
26年度	13	9	968,577	2
27年度	28	17	3,148,357	5
28年度	20	14	2,321,587	5
29年度	21	12	1,868,480	7

3 事業効果

不妊治療に要する費用の一部を助成することにより、不妊治療を行う夫婦の経済的負担が軽減され、安心して子どもが産み育てられる環境を作ることができた。

単位:千円

年度	30	会計	一般会計										
款	4	項	1	目	1	細事業名	子どもの医療事業費				所属	保健福祉課 福祉係	
目 名 称		保健衛生総務費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		83,012				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(87,633)					21,019	55,000	320	6,673	85~86		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 1 節	子育て支援の充実				

1 事業概要

出生から中学生までの子どもの医療費助成により、疾病の早期治療と家庭の経済的負担の軽減に努める。
 保険給付の一部負担金から、医療機関及び保険者ごとに、1月当たり入院は上限1,000円、入院外は上限1回目500円・2回目500円の自己負担を控除した医療費について助成を行う。ただし、薬局は一部負担金を全額助成する。
 ※県外で受診した場合の医療費については、償還払いとする。
 ※高額医療費に該当した場合については、高額療養費該当者の代理申請を行う。
 ※医療費の助成については、国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金に委託。

2 事業実績

平成30年度医療費(扶助費)支払状況

(単位:千円)

支給月	件数(件)	助成金額(円)
4月	3,650	6,434,723
5月	3,989	7,562,372
6月	3,359	5,977,459
7月	3,807	6,572,749
8月	3,467	5,653,203
9月	3,337	5,894,605
10月	3,272	6,119,058
11月	3,255	5,743,000
12月	3,757	6,333,584
1月	3,600	6,326,536
2月	3,369	5,483,102
3月	3,976	7,520,245
未熟児医療	3	29,720
重心扶助費へ	-228	-1,087,906
合 計	42,613	74,562,450

節	決算額	説 明
役務費	3,065	審査手数料(国保連・支払基金)
扶助費	74,563	医療費助成
繰出金	5,384	現物給付に伴う国保財政影響分
計	83,012	

扶助費の内訳 (単位:千円)

未就学児	31,529
小中学生	43,034

3 事業効果

出生から中学生までの子どもに対して医療費を助成することで、子どもの疾患の早期発見及び早期治療が出来るとともに、保護者の経済的負担の軽減が図られる。

年度	30	会計	一般会計			細事業名	予防接種事業費					所属	保健福祉課 健康づくり係
款	4	項	1	目	2								
目 名 称		予防費				財源内訳					決算書頁		
決 算 額		59,975				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			87
(予算額)		(60,179)								59,975			
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章			健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 3 節		保健・医療体制の充実		

1 事業概要

個人の発病又は、その重症化を防止するとともに、感染症の発生及びまん延予防のため予防接種を実施する。

2 事業実績

接種区分	予防接種名	実施者数	対 象 者 (接種回数)
個別接種	2種混合(ジフテリア・破傷風)	実 179人	11歳以上13歳未満の者(1回)
	不活化ポリオ	延 3人	生後3～90月に至るまでの間にある者(4回)
	麻しん・風しん(MR)	実 339人	I期:生後12～24月未満の者(1回) II期:5歳以上就学前まで(1回)
	BCG	実 133人	生後1歳に至るまでの間にある者(1回)
	日本脳炎	延 1,130人	I期:生後6～90月(3回) II期:9歳以上13歳未満(1回) 特例対象者
	Hib(ヒブ)	延 555人	生後2～60月に至るまでの間にある者(4回)
	小児用肺炎球菌	延 554人	〃
	4種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)	延 560人	生後3～90月に至るまでの間にある者(4回)
	水痘	延 301人	生後12～36月に至るまでの間にある者(2回)
	B型肝炎	延 410人	1歳に至るまでの間にある者(3回)
	高齢者インフルエンザ	実 4,800人	65歳以上の者(毎年度1回) 60歳以上65歳未満で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害を有する者(毎年度1回)
	高齢者肺炎球菌	実 937人	平成30年4月1日～平成31年3月31日の間に65、70、75、80、85、90、95歳又は100歳となる者(1回) 60歳以上65歳未満で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害を有する者(1回)

予防接種助成事業(定期外)

子どもインフルエンザ予防接種:0～12歳までの者1回目1,000円2回目1,000円、13歳以上の中学生2,000円助成(実施者数:延2126人)

節	細節	実績額	備 考
11.需用費	消耗品費	113,734円	予防票印刷用紙、周知用冊子他
12.役務費	手数料	1,035,424円	予防接種審査支払手数料
13.委託料	その他委託料	58,779,285円	予防接種委託料
20.扶助費	扶助費	46,000円	区域外での接種分(償還払い)
	計	59,974,443円	

3 事業効果

予防接種を実施することで、個人の発病や重症化を防止するとともに、感染症の発生及びまん延を予防することができた。

年度	30	会計	一般会計			細事業名	成人検診事業費				所属	保健福祉課 健康づくり係
款	4	項	1	目	2							
目名称		予防費				財源内訳					決算書頁	
決算額		19,544				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(20,665)				608	685		2,411	15,840	86~87	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第2章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第3節		保健・医療体制の充実		

1 事業概要
 疾病の早期発見、早期治療につなげるため、各種検診(がん検診、結核検診、肝炎ウイルス検診)を実施する。

2 事業実績

検診項目	受診者数	対象者(年齢基準日は年度末)	実施方法
①肺がん検診	1,380人	40歳以上	集団検診
②胃がん検診	735人	40歳以上	集団検診・個別検診
③大腸がん検診	1,272人	40歳以上	集団検診
④乳がん検診	561人	40歳以上の女性(2年に1回受診)	集団検診・個別検診
⑤子宮頸がん検診	1,029人	20歳以上の女性	集団検診・個別検診
⑥前立腺がん検診	579人	40歳以上の男性	集団検診
⑦結核検診	823人	65歳以上	集団検診
⑧肝炎ウイルス検診	75人	30歳以上の未受診者	集団検診
⑨骨粗鬆症検診	114人	45、50、55、60、65歳の女性	集団検診
⑩歯周病検診	94人	40、50、60、70歳の者	個別検診

平成30年度集団検診実施日数等

実施日数	実施場所
7月	1日間 福富ゆうあい館 ※
	4日間 総合センター※
	4日間 ふれあい郷自有館
10月	8日間 総合センター
2月	1日間 総合センター(レディースデー検診)

※ 7月3日福富ゆうあい館での検診は、台風接近のため中止

※ 7月7日総合センターでの検診は、西日本豪雨のため中止

■無料検診対象者 胃、肺、大腸がん検診 年度末年齢が、50歳、55歳、60歳の節目年齢者

■レディースデー検診 (H31.2.7実施)
 子宮頸がん検診 年度末年齢が20歳以上の女性 (予約なし)
 乳がん検診 年度末年齢が40歳以上の女性 (予約制、先着定員55人)
 骨粗鬆症検診 年度末年齢が、45、50、55、60、65歳の女性 (予約なし)

節	細節	実績額	備 考
7.賃金	日々雇用職員賃金	298,400 円	保健師、看護師等臨時雇用賃金
11.需用費	消耗品費	119,552 円	通知等用紙代他
	印刷製本費	199,528 円	受診票等印刷代
12.役務費	通信運搬費	1,140,078 円	検診通知郵送料
	手数料	24,157 円	審査支払手数料
13.委託料	その他委託料	17,706,481 円	各種がん検診委託料
14.使用料及び賃借料	その他使用料	55,535 円	自有館空調使用料
計		19,543,731 円	

財源内訳

新たながん検診総合支援事業	608,000円
佐賀県健康増進事業費補助金	685,000円
がん検診個人負担金	2,411,100円

3 事業効果

町民が自らの健康状態を知り、疾病の早期発見、早期治療につなげることができた。

年度	30	会計	一般会計							単位:千円		
款	3	項	1	目	2	細事業名	障害者自立支援給付費				所属	長寿社会課 障がい福祉係
目 名 称		障害者福祉費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		552,437				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(568,521)				276,736	138,368			137,333	69~72	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実			
1 事業概要 障害者及び障害児が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービス(介護給付・訓練等給付)の支給決定・審査を行った。												
2 事業実績												
		節	細節		実績額	内 容						
11	需用費	消耗品費		92,924	のびのび会(精神デイケア)消耗品、事務用品等							
13	委託料	その他委託料		943,600	支援費給付事務委託料(国保連・社保支払基金)							
14	使用料及び賃借料	支援費ソフトリース料		974,592	給付管理システムリース料							
18	備品購入費	庁用器具費		55,728	受給者台帳保管キャビネット2台							
20	扶助費	自立支援給付費		537,985,359	福祉サービス給付							
23	償還金、利子及び割引料	返還金		12,384,374	国庫過年度分(H29年分)	8,256,249	支援費確定による返還金					
					県費過年度分(H29年分)	4,128,125						
		合 計		552,436,577								
20 扶助費内訳												
① 介護給付費 小計 2,027人 298,034,735円				② 訓練等給付費 小計 1,733人 221,646,566円				③ 特定障害者特別給付費 ・補足給付費等 993人 11,455,233円				
・居宅介護支援		265人	17,276,707円	・共同生活援助		411人	53,840,390円	④ 相談支援事業 ・計画相談支援給付費 442人 6,818,310円				
・重度訪問介護		12人	2,089,370円	・自立訓練(機能訓練)		9人	435,357円	⑤ 高額障害福祉サービス等給付費 15人 30,515円				
・行動援護		24人	1,593,700円	・自立訓練(生活訓練)		20人	1,749,333円					
・生活介護支援		792人	156,441,796円	・就労移行支援		26人	3,289,115円					
・短期入所		174人	10,680,080円	・就労継続支援A型		217人	27,371,889円					
・施設入所支援		545人	52,775,012円	・就労継続支援B型		1,050人	134,960,482円					
・療養介護(福祉)		215人	57,178,070円									
										対象者延べ人数	5,195人	
										扶助費合計 (①+②+③+④+⑤)	537,985,359円	
3 事業効果 障害者(児)に必要な支援を実施することにより、自立した日常生活又は社会生活を営むことができた。												

単位:千円

年度	30	会計	一般会計							所属	長寿社会課 障がい福祉係
款	3	項	1	目	2	細事業名	障害児通所支援給付費				決算書頁
目名称	障害者福祉費					財源内訳					
決算額	54,796					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予算額)	(60,214)					32,500	16,250		4,832	1,214	71~72

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第2章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第2節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実
-------------------------------	-------------	---------------------------	-------------	---------------------

その他の財源 ふるさと基金

- 1 事業概要 障害児を支えるための児童福祉法に基づく自宅から支援施設に通ってサービスを受ける事業について、必要な支給決定・審査を行った。
- ・児童発達支援 児童発達支援センター等に通り、日常生活における基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練等を行う。
 - ・放課後等デイサービス 就学している障害児が、授業の終了後または休業日に児童発達支援センター等に通り、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進等を行う。
 - ・保育所等訪問支援 障害児が通う保育所等の施設を訪問し、障害児以外の児童との集団生活への適応のための専門的な支援その他の便宜を供与する。
 - ・医療型児童発達支援 身体に機能の障害のある児童が、医療型児童発達支援センター等に通り、児童発達支援及び治療を行う。
 - ・障害児相談支援 障害児通所支援を受給するための計画・相談、モニタリングを実施し、適切なサービス提供に資する。

節	細節	実績額	内 容
20 扶助費	障害児通所支援給付費	53,582,129	障害児通所給付費
23 償還金、利子及び割引料	返還金	1,213,375	国庫過年度分(H29年分) 808,916 県費過年度分(H29年分) 404,459 支援費確定による返還金
合 計		54,795,504	

20 扶助費内訳

① 障害児通所支援	815人	53,549,499円	② 高額障害児通所給付費	15人	32,630円
・児童発達支援	270人	13,569,865円	対象者延べ人数 830人		
・放課後等デイサービス	388人	37,249,412円			
・保育所等訪問支援	5人	78,892円			
・医療型児童発達支援	0人	0円			
・障害児相談支援	152人	2,651,330円			
扶助費合計(①+②)				53,582,129円	

- 3 事業効果 障害児に必要な支援と保護により福祉の向上を図ることができた。

年度	30	会計	一般会計							単位:千円																																																																	
款	3	項	1	目	2	細事業名	重度心身障害者医療給付費			所属	長寿社会課 障がい福祉係																																																																
目名称		障害者福祉費				財源内訳					決算書頁																																																																
決算額		50,949				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																																																	
(予算額)		(52,566)					24,644			26,305	69・71																																																																
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実																																																																			
<p>1 事業概要 重度の身体障害又は知的障害の方へ医療費の一部を助成することにより、保健の向上及び福祉の増進を図った。 【白石町重度心身障害者の医療費の助成に関する条例】【白石町重度心身障害者の医療費の助成に関する条例施行規則】 (1)申請により助成のための受給資格登録を行い受給資格証を交付する。 (2)1月500円の自己負担額及び高額療養費等を差し引いた額を助成する。 (3)入院時の食事療養費は自己負担とする。</p>																																																																											
<p>2 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>細節</th> <th>実績額</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7 賃金</td> <td>日々雇用賃金</td> <td>1,535,962</td> <td>事務補助日々雇用職員 6,400円(日額)</td> </tr> <tr> <td>11 需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>23,142</td> <td>事務用品</td> </tr> <tr> <td>20 扶助費</td> <td>重度心身障害者医療費助成事業費</td> <td>49,389,163</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>50,948,267</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>20 扶助費内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>○重度心身障害者医療費助成明細</th> <th>対象者数</th> <th>助成件数</th> <th>支 弁 額</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>540人</td> <td>11,646 件</td> <td>49,389,163 円</td> <td rowspan="5"> { 入 院 入院外 </td> <td>954 件</td> <td>20,868,576 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10,692 件</td> <td>28,520,587 円</td> </tr> <tr> <td>・国民健康保険</td> <td>163人</td> <td>3,888 件</td> <td>17,811,849 円</td> <td>11,646 件</td> <td>49,389,163 円</td> </tr> <tr> <td>・被用者保険</td> <td>86人</td> <td>1,617 件</td> <td>10,835,376 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・後期高齢者医療</td> <td>279人</td> <td>5,913 件</td> <td>19,654,032 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・子どもの医療費助成</td> <td>12人</td> <td>228 件</td> <td>1,087,906 円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												節	細節	実績額	内 容	7 賃金	日々雇用賃金	1,535,962	事務補助日々雇用職員 6,400円(日額)	11 需用費	消耗品費	23,142	事務用品	20 扶助費	重度心身障害者医療費助成事業費	49,389,163		合 計		50,948,267		○重度心身障害者医療費助成明細	対象者数	助成件数	支 弁 額					540人	11,646 件	49,389,163 円	{ 入 院 入院外	954 件	20,868,576 円					10,692 件	28,520,587 円	・国民健康保険	163人	3,888 件	17,811,849 円	11,646 件	49,389,163 円	・被用者保険	86人	1,617 件	10,835,376 円			・後期高齢者医療	279人	5,913 件	19,654,032 円			・子どもの医療費助成	12人	228 件	1,087,906 円		
節	細節	実績額	内 容																																																																								
7 賃金	日々雇用賃金	1,535,962	事務補助日々雇用職員 6,400円(日額)																																																																								
11 需用費	消耗品費	23,142	事務用品																																																																								
20 扶助費	重度心身障害者医療費助成事業費	49,389,163																																																																									
合 計		50,948,267																																																																									
○重度心身障害者医療費助成明細	対象者数	助成件数	支 弁 額																																																																								
	540人	11,646 件	49,389,163 円	{ 入 院 入院外	954 件	20,868,576 円																																																																					
					10,692 件	28,520,587 円																																																																					
・国民健康保険	163人	3,888 件	17,811,849 円		11,646 件	49,389,163 円																																																																					
・被用者保険	86人	1,617 件	10,835,376 円																																																																								
・後期高齢者医療	279人	5,913 件	19,654,032 円																																																																								
・子どもの医療費助成	12人	228 件	1,087,906 円																																																																								
<p>3 事業効果 重度障害者の保健の向上及び福祉の増進に寄与できた。</p>																																																																											

単位:千円

年度	30	会計	一般会計											
款	3	項	1	目	2	細事業名	日中一時支援事業費				所属	長寿社会課 障がい福祉係		
目名称		障害者福祉費				財源内訳					決算書頁			
決算額		9,048				国庫	県費	地方債	その他	一般財源				
(予算額)		(9,870)				3,097	1,548		1,000	3,403	70			
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第2章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第2節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実					
その他の財源 ふるさと基金														
1 事業概要	障害者等の日中における活動の場を提供するとともに、障害者等の家族が就労するための支援及び障害者等を日常的に介護する家族等の一時的な休養を確保するため、障害者等の一時預り事業を行い、障害者等及びその家族等の地域生活を支援した。													
2 事業実績	障害者等の一時的な見守り及び社会に適応するための日常的な訓練を社会福祉法人等に委託して実施。平成30年度は11事業所と契約 利用者負担額 原則、利用総額の1割負担（生保世帯は無料、町民税所得割非課税世帯は5%負担）													
		節		細節		実績額	利用実績							
							実利用者数		延べ利用件数		延べ利用時間数			
13		委託料		その他委託料		9,047,755	33人		2,065 件		5,314 時間			
		合計				9,047,755								
3 事業効果	障害者等及びその家族の地域生活を支援することができた。													

年度	30	会計	一般会計			単位:千円						
款	3	項	1	目	3	細事業名	敬老の日記念事業費				所属	長寿社会課 高齢者係
目 名 称		老人福祉費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		19,805				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(20,217)						15,000		4,805	73~75	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実				

1 事業概要

多年にわたり社会の進展に寄与された高齢者に対し、長寿祝金・敬老記念品を贈呈し長寿を祝福する。
また、地域における敬老事業を通して高齢社会について理解と関心を深める。

2 事業実績

節	細 節	決算額	備 考
8.報償費	記念品代	1,450,000	敬老記念品【最高齢5,000円×2名 喜寿3,000円×281名 米寿3,000円×174名 白寿3,000円×25名】
11.需用費	消耗品費	90,660	百歳高齢者お祝い状用額縁、花束、封筒
12.役務費	通信運搬費	220,187	敬老記念品送付簡易書留料、長寿祝金通知
19.負担金、補助及び交付金	補助金	5,564,400	地域敬老事業助成金【90団体(75歳以上人数 4,637人×@1,200円)=5,564,400円】
20.扶助費	扶助費	12,480,000	長寿祝金【80歳10,000円×251人 85歳15,000円×258人 90歳20,000円×155人 95歳30,000円×50人 100歳以上50,000円×30人】
計		19,805,247	

敬老会出席状況

年度	対象者数	出席率	
21年度	4,480人	13.3%	・町主催敬老会 実施団体数 82団体 実施団体数 87団体 実施団体数 87団体 実施団体数 87団体 ・地域敬老会 実施団体数 87団体 実施団体数 87団体 実施団体数 88団体 実施団体数 88団体 実施団体数 90団体
22年度	4,580人	54.0%	
23年度	4,685人	55.7%	
24年度	4,706人	55.0%	
25年度	4,688人	54.9%	
26年度	4,677人	56.0%	
27年度	4,681人	54.8%	
28年度	4,739人	52.2%	
29年度	4,702人	54.5%	
30年度	4,637人	55.5%	

3 事業効果

地域で高齢者の長寿をお祝いすることで、地域の一体感と高齢社会への関心を高めることができた。

単位:千円

年度	30	会計	一般会計									
款	3	項	1	目	3	細事業名	介護保険事業費				所属	長寿社会課 高齢者係
目 名 称		老人福祉費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		429,595				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(429,596)								429,595	75~76	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実			

1 事業概要

加齢によって起こる心身の変化に起因する疾病により、日常生活を営むうえで介護が必要な人に、その人の能力に応じ必要な居宅サービス及び施設サービスに係る給付を行う。3市4町の構成による杵藤地区広域市町村圏組合が保険者となり、介護保険事業を実施し運営する。
構成市町は、介護給付及び予防給付等に関する費用の一部を負担する。(保険料50%、国25%、県12.5%、町12.5%)

2 事業実績

節	細 節	決算額	備 考
19.負担金、補助及び交付金	負担金	429,509,000	平成30年度介護保険費負担金
23.償還金、利子及び割引料	返還金	86,112	平成27年度分低所得者保険料軽減負担金の再確定に伴う過誤分の返還金(国庫)57,408円 平成27年度分低所得者保険料軽減負担金の再確定に伴う過誤分の返還金(県費)28,704円
計		429,595,112	

介護保険負担金	保険給付費	事務費	介護予防事業	包括的支援事業・任意事業	低所得者保険料軽減措置負担金
429,509,000円の内訳	342,613,000	59,661,000	10,294,000	16,039,000	902,000

人口 23,039人 65歳以上の人口 7,810人 (高齢化率33.90%) 平成31年3月31日現在
要介護・要支援者数 1,556人 (認定率 19.92%)

3 事業効果

保険者に対して、介護保険法に基づく必要額を支出し、介護保険事業の安定的運営を図ることができた。

年度	30	会計	一般会計			単位:千円														
款	3	項	1	目	3	細事業名	生きがい活動支援通所(デイサービス)事業				所属	長寿社会課 高齢者係								
目 名 称		老人福祉費				財 源 内 訳					決算書頁									
決算額		13,524				国庫	県費	地方債	その他	一般財源										
(予算額)		(13,524)								13,524	74									
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実												
<p>1 事業概要</p> <p>家に閉じこもりがちな概ね65歳以上の者に対して、日常動作訓練、趣味活動、生きがい活動等の各種サービスを提供し、社会的孤立感の解消と心身機能の維持向上等を図る。</p> <p>【委託先】 白石町社会福祉協議会</p> <p>【対象者】 介護認定審査会において非該当と認定された者及びそれに準ずる者で町長が特に必要と認めるもの</p> <p>【実施施設】 白石町交流館</p> <p>【事業内容】 生活指導、日常動作訓練、健康チェック、昼食、養護、送迎</p> <p>2 事業実績</p> <p>登録者数 98人(30年度末)</p> <p>延べ参加者数 4,022人</p> <table border="1" data-bbox="241 983 1547 1077"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>細節</th> <th>決算額</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13.委託料</td> <td>その他委託料</td> <td>13,524,000</td> <td>(@69,000円/1日) × 196日(開催) = 13,524,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果</p> <p>社会的孤立感の解消と心身機能の維持向上を図ることにより、自立した生活を継続することが可能となった。</p>													節	細節	決算額	内 容	13.委託料	その他委託料	13,524,000	(@69,000円/1日) × 196日(開催) = 13,524,000円
節	細節	決算額	内 容																	
13.委託料	その他委託料	13,524,000	(@69,000円/1日) × 196日(開催) = 13,524,000円																	

単位:千円

年度	30	会計	一般会計										
款	3	項	1	目	3	細事業名	介護予防普及啓発事業費				所属	長寿社会課 高齢者係	
目名称		老人福祉費				財源内訳					決算書頁		
決算額		11,168				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(14,317)							11,168	0	73~75		

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第2章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第2節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実
-------------------------------	--	-------------	---------------------------	-------------	---------------------

1 事業概要

介護予防に向けた取り組みが住民主体で実施されるような地域を目指して、健康教育、健康相談等の取り組みを通して、介護予防に関する知識の普及・啓発を行う。

2 事業実績

節	細節	決算額	内 容
7. 賃金	日々雇用職員賃金	528,888	サロン体力測定入力事務、サロン体力測定、サロン歯科衛生士指導
8. 報償費	講師謝金	1,324,000	教室、出前講座等での講師謝金(理学療法士・歯科衛生士等)
11. 需用費	消耗品費	178,868	介護予防教室用消耗品
	燃料費	56,387	公用車ガソリン代
	印刷製本費	29,970	健康体操パンフレット印刷
12. 役務費	通信運搬費	16,186	通知用郵便料
13. 委託料	その他委託料	9,004,700	介護予防教室委託料
			高齢者の健康づくり事業委託料
			地域サロンモデル事業委託料
14. 使用料及び賃借料	その他使用料	28,980	健康体操放送業務委託
			爽明館使用料
計		11,167,979	

⇒ 介護予防教室参加者数 (人)

教室名	実人数	延人数
しゃきつと教室	66	889
元気がでる学校	29	309
水中運動教室	75	256
健康アップ教室	24	205

3 事業効果

介護予防に関する知識の普及啓発とともに、継続した運動の必要性を体感され、自主的な取り組みにつながるなど、介護予防の意識が変わってきている。

年度	30	会計	一般会計			単位:千円																						
款	3	項	1	目	3	細事業名	一般介護予防事業評価事業				所属	長寿社会課 高齢者係																
目名称		老人福祉費				財源内訳					決算書頁																	
決算額		1,083				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																		
(予算額)		(1,095)							1,083	0	73~74																	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第2章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第2節		地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実																	
<p>1 事業概要</p> <p>新規要介護(支援)者の発生状況や認定者のその後の認定区分を調査分析することで、介護予防事業の評価検証を実施し、課題を明確にし、効果的な事業の推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定審査会データを活用した分析 ・国保連合会給付実績データ×認定台帳を活用した分析 <p>2 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>細節</th> <th>決算額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11.</td> <td>需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>43,605 事務用品</td> </tr> <tr> <td>13.</td> <td>委託料</td> <td>その他委託料</td> <td>1,039,154 白石町一般介護予防評価事業</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td>1,082,759</td> </tr> </tbody> </table> <p>【委託業務名】白石町一般介護予防評価事業 【委託者】株式会社 くまもと健康支援研究所 【委託期間】平成31年1月21日～平成31年3月14日</p> <p>3 事業効果</p> <p>介護給付データ等を調査・分析することにより、総合事業の事業量や実施基準等を効果的かつ適切に設定し、介護認定者の重度化予防及び介護給付費の削減が図られる。</p>													節	細節	決算額	備考	11.	需用費	消耗品費	43,605 事務用品	13.	委託料	その他委託料	1,039,154 白石町一般介護予防評価事業	計			1,082,759
節	細節	決算額	備考																									
11.	需用費	消耗品費	43,605 事務用品																									
13.	委託料	その他委託料	1,039,154 白石町一般介護予防評価事業																									
計			1,082,759																									

単位:千円

年度	30	会計	一般会計									
款	3	項	1	目	3	細事業名	生活支援体制整備事業				所属	長寿社会課 高齢者係
目 名 称		老人福祉費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		3,838				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(8,000)							3,838	0	73~74	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実
-------------------------------	--	--	---------------	---------------------------	---------------	---------------------

1 事業概要

平成27年度の介護保険制度改正に伴い、杵藤介護保険事務所管内が平成29年から新しい介護予防・日常生活総合事業に移行されることになった。
一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯、認知症高齢者等さまざまな高齢者が生きがいを持ちながら生活継続するための生活支援・介護予防の基盤整備に向けた取り組み。
生活支援コーディネーターの配置や協議体の設置等により、担い手やサービスの開発を行い、高齢者の社会参加及び生活支援・介護予防の充実を推進する。

2 事業実績

節	細 節	決 算 額	備 考
8.	報償費	52,000	生活支援体制整備第1層協議体連絡会報償費
11.	需用費	56,769	事務用品
13.	委託料	3,729,034	白石町生活支援体制整備事業委託(生活支援コーディネーター設置等委託)
	計	3,837,803	

【委 託 者】社会福祉法人 白石町社会福祉協議会
【委託期間】平成30年4月1日～平成31年3月31日

3 事業効果

社会福祉協議会への委託により、生活支援コーディネーターを社会福祉協議会へ3名配置し、新たなサービスの開発やボランティアの担い手育成に取り組むことで、高齢者の社会参加および生活支援・介護予防の充実を推進する体制が図られた。

年度	30	会計	一般会計							単位:千円		
款	4	項	2	目	2	細事業名	一般廃棄物収集運搬業務			所属	生活環境課 廃棄物対策係	
目 名 称		塵芥処理費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		97,826				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(97,913)							39,127	58,699	90	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 5 章	自然環境と共生するまち【自然環境の保全】		基本計画 第 2 節	環境にやさしいまちづくり	
-------------------------------	--	---------------	----------------------	--	---------------	--------------	--

1 事業概要

白石町行政区域全体を6ブロック(A1、A2、B、C、D、Eブロック)に区分して、さが西部クリーンセンターに搬入可能な一般廃棄物の「もえるごみ」、「もえないごみ」、「粗大ごみ」の3品目の収集・運搬の業務委託を行う。

2 事業実績

節	内 容	金額	業 務 量			収集実績
			収集品目	収集回数	集積所数	
委託料	A1及びB～Dブロックのごみ収集運搬業務委託	66,506,400円	可燃ごみ	週2回	190ヶ所	2,826.5t
			不燃ごみ	月1回	190ヶ所	148.5t
			粗大ごみ	月1回	137ヶ所	61.6t
	A2ブロックのごみ収集運搬業務委託	13,068,000円	可燃ごみ	週2回	31ヶ所	544.2t
			不燃ごみ	月1回	31ヶ所	37.3t
			粗大ごみ	月1回	31ヶ所	13.5t
	Eブロックのごみ収集運搬業務委託	18,252,000円	可燃ごみ	週2回	53ヶ所	791.0t
			不燃ごみ	月1回	53ヶ所	59.5t
			粗大ごみ	月1回	10ヶ所	15.1t
計		97,826,400円				4,497.2t

財源内訳その他への充当内容

ごみ処理手数料	37,949,500円
一般廃棄物処理業の許可申請手数料のうちごみ関係	45,000円
遠距離搬入補助金	1,132,066円
計	39,126,566円

3 事業効果

安定的かつ効率的なごみの収集・運搬に努め、環境美化の推進、ごみ出しのルール周知により衛生的な生活環境の向上が図れた。

単位:千円

年度	30	会計	一般会計									
款	4	項	2	目	2	細事業名	ごみ処理センター負担金			所属	生活環境課 廃棄物対策係	
目 名 称		塵芥処理費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		106,740				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(106,740)								106,740	90	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進			

1 事業概要

白石町内から排出される一般廃棄物のうち、資源ごみを除く可燃・不燃・粗大ごみをさが西部クリーンセンターで適正処理する。稼働を終了した杵藤クリーンセンターは、今後、施設解体や跡地利用等について検討すると共に、水質検査を継続して実施する。

2 事業実績

節	内 容	金額	
負担金、 補助及び 交付金	杵藤広域圏ごみ処理センター (杵藤地区広域市町村圏組合)	6,412,000円	
	県西部広域環境組合	管理運営負担金 (ごみ搬入量の割合による)	36,207,000円
		施設整備負担金 (均等割10%、人口割90%)	64,121,000円
	計		100,328,000円
合 計		106,740,000円	

3 事業効果

新たな処理施設にて一般廃棄物を処理することで、環境負荷の軽減が図られた。また、広域で運営することにより効率的に処理することができた。併せて、以前の処理場である杵藤区クリーンセンター跡地周辺に影響がないように監視できた。

年度	30	会計	一般会計			単位:千円						
款	4	項	2	目	3	細事業名	し尿処理業務				所属	生活環境課 廃棄物対策係
目 名 称		し尿処理費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		131,247				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(132,033)						11,000	34	120,213	90	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】	基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進
-------------------------------	--	--	---------------	----------------------------	---------------	-------------

1 事業概要

し尿・浄化槽汚泥の収集・運搬を許可業者により実施、杵東地区環境センターで処理する。
施設が老朽化しているため、次期施設建設に取り組み、供用開始は令和4年度を予定している。

2 事業実績

節	内 容	金額
負担金、 補助及び 交付金	処理場維持管理負担金(平等割15%、投入量割85%)	104,993,000円
	汚泥再生処理センター建設費負担金(平等割10%、人口割90%)	26,254,000円
計		131,247,000円

財源内訳その他への充当内容

地方債、過疎債	11,000,000円
一般廃棄物処理業の許可申請手数料のうちし尿関係手数料	34,000円

3 事業効果

広域で処理することにより安定的かつ適正に処理を行うことで環境負荷を軽減することができ、また、公衆衛生の保全が図られた。

年度	30	会計	一般会計			細事業名	浄化槽整備推進事業	所属	下水道課 下水管理係	
款	4	項	4	目	1					
目名称	下水道費					財源内訳			決算書頁	
決算額 (予算額)	35,548 (35,550)					国庫	県費	地方債		その他
						6,434	6,876			22,238

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】	基本計画 第 1 節	生活基盤の充実
-------------------------------	---------------	------------------------	---------------	---------

1 事業概要

公共用水域の水質汚濁の原因に、炊事、洗濯、入浴などの日常生活に伴って排出される生活排水が、大きな原因の一つになっている。家庭において設置される浄化槽の経費の一部を補助し、浄化槽の整備を推進することにより、水質汚濁を防止し、生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与する。

2 事業実績

(単位:千円)

区分	H30年度 実績	左の財源内訳			
		国庫補助金	県補助金	その他	一般財源
負担金、補助 及び交付金	20				20
	34				34
	35,494	6,434	6,876		22,184
計	35,548	6,434	6,876	0	22,238

平成30年度浄化槽設置整備事業補助金の内訳 (単位:千円)

区分	国基準額	町上乘額	計	実績基数	補助金額実績
5人槽	332	268	600	19	11,315
7人槽	414	306	720	31	22,320
10人槽	548	372	920	1	920
11~20人槽	939	0	939	1	939
21~30人槽	1,472	0	1,472		0
31~50人槽	2,037	0	2,037		0
計				52	35,494

(単位:基)

区分	平成29年度 までの基数	平成30年度 の実績基数	平成30年度末 基数
5人槽	234	19	253
7人槽	1,290	31	1,321
10人槽	388	1	389
11~20人槽	17	1	18
21~30人槽	17		17
31~50人槽	9		9
計	1,955	52	2,007

3 事業効果

浄化槽設置を促進し、公共用水域の水質汚濁防止を図った。

年度	30	会計	一般会計			細事業名	公共下水道接続促進事業費	所属	下水道課 下水管理係	
款	4	項	4	目	1					
目名称	下水道費					財源内訳				
決算額 (予算額)	3,229 (3,850)					国庫	県費	地方債	その他	一般財源
										3,229

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】	基本計画 第 1 節	生活基盤の充実
-------------------------------	---------------	------------------------	---------------	---------

1 事業概要

特定環境保全公共下水道の供用開始後3年以内に行う受益者の排水設備工事に助成することにより、接続率の向上を図り、生活環境の改善、公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全の早期実現を可能とする。また、下水道経営安定化を早期に目指す。

助成条件

- 家庭からの生活排水を下水道等に流入させるための宅地内排水管や汚水樹などの排水設備工事を対象
対象住宅：自ら所有し居住する住宅(新築住宅を除く)
対象工事：白石町下水道排水設備指定工事店による施工の工事

助成額

- 補助率 10% 上限額 供用開始後 1年目10万円、2年目7.5万円、3年目5万円

2 事業実績

区分	H30年度
補助金額	3,229千円
申請件数	50件

3 事業効果

下水道等の目的が早期に達成でき、設置した施設の遊休化が避けられ、維持管理を含む経営の安定化を図った。

年度	30		会計		一般会計															
款	4	項	3	目	1															
目名称	上水道費					細事業名	上水道高料金対策補助金				所属	水道課 庶務係								
決算額	18,330					財源内訳					決算書頁									
(予算額)	(18,330)					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	90									
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穰のまち)				基本計画 第1章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第1節	生活基盤の充実										
<p>1 事業概要</p> <p>自然条件等により建設改良費が割高になり、資本費の増高によって給水原価が押し上げられ、高水準の料金設定をせざるを得ない水道事業について、料金格差の縮小に資するため、資本費の一部について繰り出すものである。 なお、補助金額は前々年度における有収水量 1m³当りの資本費及び給水原価が基準の要件を満たす場合、資本費のうち基準額を超える額に前々年度の有収水量を乗じた額の普通交付税相当額(繰出基準額の1/2)を補助する。</p> <p>平成30年度の基準 資本費 1m³あたり148円以上 給水原価 1m³あたり245円以上</p> <p>2 事業実績</p> <p>平成28年度決算における、1m³あたりの資本費、給水原価及び有収水量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>資本費</th> <th>給水原価</th> <th>年間総有収水量</th> <th>平成30年度補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>169.98円</td> <td>306.70円</td> <td>1,667,820m³</td> <td>(169.98-148) × 1,667,820 × 1/2 = 18,330千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果</p> <p>高料金対策補助金の繰出しを行うことにより、水道事業において高水準の料金設定をせざるを得ない料金の抑制が図られた。</p>													資本費	給水原価	年間総有収水量	平成30年度補助金額	169.98円	306.70円	1,667,820m ³	(169.98-148) × 1,667,820 × 1/2 = 18,330千円
資本費	給水原価	年間総有収水量	平成30年度補助金額																	
169.98円	306.70円	1,667,820m ³	(169.98-148) × 1,667,820 × 1/2 = 18,330千円																	

年度	30	会計	一般会計								単位:千円	
款	2	項	1	目	8	細事業名	しろいし農業塾				所属	農業振興課 振興係
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		12,226				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(14,177)							12,200	26	54	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興				

1 事業概要

県外の地域から生活の拠点を移した者を農業研修生として農業団体等で受け入れ、農業研修生として支援を受けながら農業関係の研修に取り組み、農業による自立と地域への定着を図る。研修生の就農を支援するために、行政・JAなど関係団体が連携して取り組み、研修等に必要な経費の助成と指導・助言を行う。

- ・ 研修生:20歳以上40歳未満の心身ともに健康で、白石町に住居を移動でき、研修後は町内で農業経営をし、白石町における地域農業の担い手として農業を営む志のある人
- ・ 指導員2名:町内在住で研修生への指導・助言等が出来る人
- ・ 研修期間:平成29年4月1日～平成31年3月31日の2年間

2 事業実績

19節 負担金、補助及び交付金

しろいし農業塾補助金 12,225,672円

項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額
労災保険料	84,350	県外視察研修旅費	0	健康診断受診料	15,750
雇用保険料	55,440	指導員・研修生ガソリン代	281,200	住宅敷金・保険・仲介料	0
健康保険料	647,840	事務用消耗品等	16,353	住宅家賃	1,289,290
厚生年金保険料	1,117,398	小農具費	0	車両リース料	1,058,832
児童手当拠出金	17,451	ポスター印刷料、広告料他	1,026,378	事務室借上げ料	129,600
指導員2名賃金	1,440,000	傷害共済保険料	48,000	研修生募集イベント出展料	108,000
研修生3名賃金	4,089,186	車両任意共済保険料	171,720	住宅家賃敷金等清算金	0
受入れ農家謝金	52,000	住宅保険・仲介手数料	0	源泉所得税	32,160
研修生募集イベント旅費	499,432	郵送料、振込手数料	45,292		
				歳出合計	12,225,672

・平成30年度研修生:2組3人

3 事業効果

農業の担い手及び定住者の確保により、白石町農業の後継者不足の解消と定住人口の増加につながる。

(1期生から通算し、研修生の家族を含め現状15名の人口増)

単位：千円

年度	30	会計	一般会計								
款	6	項	1	目	2	細事業名	トレーニングファーム整備推進事業			所属	農業振興課 振興係
目 名 称	農業総務費					財 源 内 訳					
決算額	99,940					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	(111,855)						99,492			448	96
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興			

1 事業概要

農家が夢を持って農業に取り組み、所得向上や産地の維持・発展が図られるよう、農業者へのスキルアップ支援を実施するために、地域が主体となった担い手育成システムのモデル的な整備を図る。いちごトレーニングファームで栽培や経営ノウハウを習得させ、地域(町、JA、生産部会等)が一体となり技術習得から就農までをしっかりとサポートする。20歳以上40歳以下で心身ともに健康で、研修開始時に白石町に住民票を異動し、研修後は町内でいちごの栽培を開始し白石町農業の担い手として農業を営む志のある人を募集する。

2 事業実績

○実施主体：白石地区トレーニングファーム運営協議会(JAさが白石地区、白石町、農林事務所、普及センター等で構成)、佐賀県農業協同組合(施設整備)

しるいし農業塾とタイアップして第1期生募集を中心に活動。4組5名の研修生を採用。3月4日トレーニングファーム研修施設落成式、3月31日入校式。

施設整備：研修用ハウス8m×50m×3連棟 2棟、育苗ハウス6m×50m×4連棟、予冷库、ハウスモニタリング機器、井戸工事、管理棟(研修室、作業場、資材倉庫等) 1棟、軽貨物自動車等

19節 負担金、補助及び交付金

○白石地区トレーニングファーム運営協議会負担金 409,000円 補助率：国1/4、県1/4、町1/4、JA残額

区 分	内 訳	事業費	財源内訳		
			国・県	町	JA
整備準備事業	先進地事例調査	37,471	22,000	11,000	11,531
	会議、通信費他	7,060			
研修生募集活動事業	ポスター、チラシ、パンフレット	93,800	251,000	125,000	127,389
	就農相談会参加	296,424			
	研修生体験実習経費	113,165			
合 計		547,920	273,000	136,000	138,920

○トレーニングファーム施設整備費補助金① 937,000円(佐賀県農協への補助) 補助率：国1/4、県1/4、町1/4、JA残額

区 分	内 訳	事業費	財源内訳		
			国・県	町	JA
備品導入事業	研修用資材	1,251,714	625,000	312,000	314,714

○トレーニングファーム施設整備費補助金② 98,593,936円(佐賀県農協への補助) 県4/4

区 分	内 訳	事業費	財源内訳	
			県	JA
研修用ハウス建設	井戸工事、環境測定装置等含	70,592,999	70,501,320	91,679
管理研修棟建設	研修棟・倉庫等の整備他	28,092,616	28,092,616	0
合 計		98,685,615	98,593,936	91,679

3 事業の効果

農業の担い手及び定住者の確保により、白石町農業の後継者不足の解消と定住人口の増加につながる。

年度	30	会計	一般会計			単位:千円							
款	6	項	1	目	3	細事業名	さが園芸農業者育成対策事業費				所属	農業振興課 振興係	
目名称		農業振興費				財源内訳					決算書頁		
決算額		95,675				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(103,389)					78,770			16,905	97		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第1節	農林水産業の振興					
<p>1 事業概要</p> <p>近年の園芸農業を取り巻く情勢は、高齢化の進行による農業従事者数の減少、生産物価格の低迷、更には燃油を始めとした生産資材価格の高騰など厳しさを増している。このため、革新的技術の導入による収量・品質の向上や省エネ・省力化技術の普及などを進めるとともに、新規就農者等を育成することにより、儲かる園芸農業を確立する。</p> <p>○実施期間 平成26年度～30年度(5年間) ○補助率 原則 県1/3以内、町1/10以上、 新規就農・いちご高設栽培など 県1/2以内、町1/10以上</p> <p>○実施主体 2戸以上の農業者が組織する団体、新規就農者等 ※脱石油・省石油対応ハウス、猛暑対応ハウス等の取組(県4/10以内、町1/10以上) 他</p> <p>○要件 ・3年後の目標年に計画した面積等の目標をクリアすること ・機械や施設の更新でないこと ・作業日誌の記帳、組合総会などを行うこと</p> <p>2 事業実績</p> <p>19. 負担金、補助及び交付金 さが園芸農業者育成対策事業費補助金 95,675,000円</p>													
区分	事業内容	品目名	受益戸数 (戸)	受益面積 (a)	事業量	総事業費	財源内訳						
施設園芸	高設栽培	いちご	4	55	5,505㎡	47,124	23,560	4,714	18,850				
	パイプハウス、保冷庫	小ネギ、トマト、アスパラガス	6	74	7404㎡	62,485	29,328	6,066	27,091				
	省力防除機	アスパラガス	1	18	1,800㎡	904	301	91	512				
	包装機	いちご	1	31	1台	1,676	558	168	950				
	省力施肥灌水装置	いちご	1	40	3,984㎡	2,152	717	216	1,219				
	循環扇	いちご	1	7	4台	501	166	51	284				
露地園芸	収穫機	れんこん	5	764	5台	13,850	6,873	1,386	5,591				
	支柱打ち込み機	レタス	1	150	1台	997	498	100	399				
	根域制限システム	みかん	1	19	1,915㎡	4,309	2,154	431	1,724				
	定植機	キャベツ	1	250	1台	1,240	620	124	496				
	収穫機、定植機	たまねぎ	9	1,510	7台	9,047	3,426	906	4,715				
	定植機、収穫機、播種機、乗管	たまねぎ	1	600	1台	10,427	5,213	1,043	4,171				
	乗用管理機	たまねぎ	11	1,260	2台	8,736	2,883	866	4,987				
	除湿乾燥システム	たまねぎ	2	230	1台	1,369	456	137	776				
調整機、選別機、選果機	たまねぎ	6	880	3台	6,056	2,017	606	3,433					
合計(事業主体数 33)			-	51	5,888	-	170,873	78,770	16,905	75,198			
<p>3 事業効果</p> <p>本町の農業生産所得は、園芸作物に大きく左右されることから、本事業を推進することにより、しろいし農業の発展に寄与することができた。</p>													

単位:千円

年度	30	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	3	細事業名	玉葱生産安定対策事業				所属	農業振興課 振興係
目名称	農業振興費					財源内訳					決算書頁	
決算額	2,141					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	(4,569)						823			1,318	97~98	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第1節	農林水産業の振興			

1 事業概要

- ここ数年、町内を中心に発生が多く問題となっている玉葱べと病の総合的な防除対策を早急に確立し、地域と関係機関が一体となって、被害の軽減対策に取り組む。
- ◇経営継続のための借入資金の利子補給補助の実施
最低利息の0.1%を助成
 - ◇越年罹病株の抜き取りの普及徹底及び処分
白石町野菜病害虫防除推進協議会が実施する越年罹病株抜き取りに係る焼却・収集運搬費助成(県1/2補助)
 - ◇玉葱べと病の対策(平成29~31年度)として、ポイントとなる土づくり・排水対策の推進。
メーカー小売価格(税抜き)が50万円未満の土づくり用機械及び排水対策用機械導入に対する支援。
○要件 ・3年後の目標年に計画した面積等の目標をクリアすること ・機械や施設の更新でないこと
・作業日誌の記帳、組合総会などを行うこと

2 事業実績

科目名称	摘要	金額(円)	備考
11節 需用費	事務用消耗品	1,598	
12節 役務費	利子補給事務手数料	134,808	
19節 負担金、補助及び交付金	べと病対策借入資金利子補給金	192,749	
	白石町野菜病害虫防除推進協議会負担金	228,000	会議費用弁償、研修会開催など
	玉葱べと病緊急特別対策事業費補助金	1,339,505 (内消費税99,222円)	31年産罹病株処分経費 県1/2補助 620,000円
	玉葱べと病緊急特別対策事業費補助金(※機械助成)	244,000	県1/2、町1/10

※機械助成詳細

事業内容	事業主体		事業量	総事業費 (円)	財源内訳		
	対象者	戸数			県補助金	町費	事業主体
サブソイラ	任意組合	2	1台	410,000	203,000	41,000	166,000
合計		2	1台	410,000	203,000	41,000	166,000

3 事業効果

玉葱の主力産地である責任と白石ブランドの信頼確立に向けて安定生産を実現し、所得の安定と31年産玉葱の作付における生産意欲の向上を図った。

年度	30	会計	一般会計			単位:千円																																																																		
款	6	項	1	目	3	細事業名	土づくり推進事業費補助金				所属	農業振興課 振興係																																																												
目 名 称		農業振興費				財 源 内 訳					決算書頁																																																													
決算額		443				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																																														
(予算額)		(1,577)								443	97																																																													
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興																																																																
<p>1 事業概要</p> <p>白石町の野菜農家と畜産農家が連携し、堆肥等を活用した土づくりを推進することで、持続的な生産基盤の強化による農家経営の発展が図られる。地力低下による農産物の病害防止等に寄与することを目的として、補助金及び負担金を交付する。</p> <p>①土づくり推進事業費補助金</p> <p>○事業要件</p> <p>町内に住所を有する者が、JA堆肥センター又は町内に牛舎のある畜産農家から年間を通じて4t以上の牛糞堆肥を購入した場合に補助を行う。</p> <p>○補助金の額</p> <p>買い入れた数量に対し、購入価格の1/4以内の補助率とする。ただし、1t当たり、1,000円を上限とする。</p> <p>②地域資源環境型土づくり推進協議会負担金</p> <p>白石町、JAさが白石地区、JAさが白石地区の生産部会、研究会、杵藤農林事務所、農業試験研究センター白石分場、杵島農業改良普及センターが構成員となり、堆肥の供給体制・仲介するシステムの構築の検討、需要量の把握、散布方法の検討などを連携して実施する。</p> <p>2 事業実績</p> <p>①土づくり推進事業費補助金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支所</th> <th>購入件数 (件)</th> <th>購入価格 (円)</th> <th>購入量 (t)</th> <th>補助金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>白石</td><td>8</td><td>245,880</td><td>84</td><td>61,470</td></tr> <tr><td>六角</td><td>5</td><td>126,360</td><td>44</td><td>31,590</td></tr> <tr><td>須古</td><td>9</td><td>343,040</td><td>160</td><td>98,260</td></tr> <tr><td>北明</td><td>6</td><td>204,930</td><td>81</td><td>51,233</td></tr> <tr><td>福富</td><td>3</td><td>70,740</td><td>26</td><td>17,685</td></tr> <tr><td>南明</td><td>5</td><td>102,600</td><td>30</td><td>25,650</td></tr> <tr><td>錦江</td><td>7</td><td>160,920</td><td>50</td><td>40,230</td></tr> <tr><td>竜王</td><td>3</td><td>62,576</td><td>21.6</td><td>15,644</td></tr> <tr><td>干拓</td><td>3</td><td>98,820</td><td>40</td><td>24,705</td></tr> <tr><td>合計</td><td>49</td><td>1,415,866</td><td>536.6</td><td>366,467</td></tr> </tbody> </table> <p>②地域資源環境型土づくり推進協議会負担金</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>77,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果</p> <p>良質な土づくりを行うことは、農産物生産の根幹でもあり、現在、消費者が求める安全で安心な農産物の生産拡大も見込める。また、堆肥の野積み防止へもつながることから環境保全を図ることができる。</p>													支所	購入件数 (件)	購入価格 (円)	購入量 (t)	補助金額 (円)	白石	8	245,880	84	61,470	六角	5	126,360	44	31,590	須古	9	343,040	160	98,260	北明	6	204,930	81	51,233	福富	3	70,740	26	17,685	南明	5	102,600	30	25,650	錦江	7	160,920	50	40,230	竜王	3	62,576	21.6	15,644	干拓	3	98,820	40	24,705	合計	49	1,415,866	536.6	366,467					77,000
支所	購入件数 (件)	購入価格 (円)	購入量 (t)	補助金額 (円)																																																																				
白石	8	245,880	84	61,470																																																																				
六角	5	126,360	44	31,590																																																																				
須古	9	343,040	160	98,260																																																																				
北明	6	204,930	81	51,233																																																																				
福富	3	70,740	26	17,685																																																																				
南明	5	102,600	30	25,650																																																																				
錦江	7	160,920	50	40,230																																																																				
竜王	3	62,576	21.6	15,644																																																																				
干拓	3	98,820	40	24,705																																																																				
合計	49	1,415,866	536.6	366,467																																																																				
				77,000																																																																				

単位:千円

年度	30	会計	一般会計										
款	6	項	1	目	3	細事業名	産地パワーアップ事業				所属	農業振興課 振興係	
目 名 称		農業振興費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		966				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(209,614)					885			81	97		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興				

1 事業概要

「総合的なTPP関連政策大綱」に即し、農業の国際競争力強化を図るために地域の営農戦略として「産地パワーアップ計画」を策定し、産地の収益力強化などを行う。
玉葱べと病の対策として、ポイントとなる土づくりや排水対策を推進するため、必要となる機械に支援を行う。

○「産地パワーアップ計画」実現のために必要な機械のリースや導入、施設の整備などに対し補助を行う。

農業機械のうち「たまねぎ」に関するもの 補助率 国:1/2以内 県:1/20以内 町:1/20以内

農業機械 補助率 国:1/2以内

施設等 補助率 国:1/2以内

- 要件
- ・3年後の目標年に計画した面積等の目標をクリアすること
 - ・機械や施設の更新でないこと
 - ・作業日誌の記帳、組合総会などを行うこと
 - ・産地単位で設定した販売額向上などの目標を設定し、クリアすること

2 事業実績

19節 負担金、補助及び交付金 産地パワーアップ事業費補助金 966,000円

事業内容	事業実施 主体数	事業量	総事業費 (円)	財源内訳			
				国補助金	県補助金	町費	事業主体
もみ殻暗渠施工機	2	2台	1,740,400	805,000	80,000	81,000	774,400
				966,000			

・令和元年度へ繰越 199,529,000円

事業内容： 低コストきゅうり耐候性ハウス、たまねぎ茎葉処理設備

3 事業効果

玉葱の主力産地である責任と白石ブランドの信頼確立に向けて、玉葱の収量、品質を向上させ、所得の安定を図ることができる。

年度	30	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	5	細事業名	さかの米・麦・大豆競争力強化対策事業			所属	農業振興課 農政係	
目 名 称		米政策対策費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		6,754				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(6,764)					5,193			1,561	98	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	--	--	---------------	----------------------	---------------	----------

1 事業概要

水田農業の担い手である集落営農組織等の経営安定と競争力のある売れる米・麦・大豆づくりの実現を図るため、低コストで効率的な経営が可能となる施設・機械の導入に対し、助成を行う。

2 事業実績

施設・機械導入実績

地区	事業主体	事業内容	事業量	能力等	参 考	事 業 費 (決 算 額)			
					標準事業費	県 費	町 費	実施主体	計
有明干拓	認定農業者	トラクターカルチ	1台	2連式	772	257	78	480	815
北有明	農事組合法人	大豆コンバイン	1台	2条刈	6,714	2,238	672	5,004	7,914
南有明	農事組合法人	大豆コンバイン	1台	2条刈	6,714	2,238	672	4,866	7,776
有明干拓	農事組合法人	トラクターカルチ	1台	2連式	714	238	72	463	773
		スタブルカルチ	1台	6本爪	-	222	67	430	719
合 計						5,193	1,561	11,243	17,997

区 分	決算額	説 明
19. 負担金、補助及び交付金	6,754	大豆コンバイン2台、トラクターカルチ2台、スタブルカルチ1台

補助率:県費1/3、町費1/10(ただし、機械・施設によって標準事業費が設定されており、標準事業費に対する補助となる。)

3 事業効果

機械の大型化、共有化による農作業の省力化、低コスト化が可能となり、集落営農組織等の経営に資することが出来た。

単位:千円

年度	30	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	5	細事業名	佐賀県集落営農組織法人化推進事業費			所属	農業振興課 農政係	
目 名 称		米政策対策費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		3,394				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(3,394)					3,394			0	98	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興			

1 事業概要

農業従事者の高齢化や後継者不足による担い手の減少が進む中、本町水田農業の重要な担い手である集落営農組織の法人化を加速的に推進し、法人化後の経営安定に向けた支援を行う。

2 事業実績

・集落営農法人の設立初期において新たに必要となった経費への補助

①一般タイプ:補助率1/2以内(1法人当たり上限 70万円)

②交換分合タイプ:補助率2/3以内(おおむね2ha以上の交換分合を行った場合、1法人当たり上限100万円)

※1 複数の組織が統合した法人の場合は、「統合前組織数×上限額」で算出し、①、②いずれも最大700万円。

※2 機械等を購入する場合は、上記の1/2まで。

19. 負担金、補助及び交付金

地区名	法人数	構成集落営農数	事業内容		総事業費	県費(決算額)
南有明地区	1	17組織	一般タイプ	パソコン、事務所設置費等	6,789	3,394
合計	1	17組織			6,789	3,394

3 事業効果

法人化後の経営安定化に向けた支援を行ったことにより、経営の複合化、6次産業化、オペレーターの確保、農地の受け皿機能の強化など、集落営農組織では叶わなかった経営発展に寄与することができた。

年度	30	会計	一般会計							単位:千円																															
款	6	項	1	目	5	細事業名	集落営農法人経営安定化支援事業			所属	農業振興課 農政係																														
目 名 称		米政策対策費				財 源 内 訳					決算書頁																														
決算額		1,600				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																															
(予算額)		(1,600)								1,600	99																														
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興																																	
<p>1 事業概要</p> <p>集落営農組織が継続して発展するためには、法人化と経営の安定化が必要であり、農業生産法人設立初期の経営管理の安定化に取り組むための経費を支援し、もって地域農業の活性化を図る。</p> <p>2 事業実績</p> <p>集落営農法人経営安定支援交付金(定額)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○法人経営安定に要する費用の一部を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・事務経理費(決算報告書作成、簿記記帳、申告手続等を税理士委託) ・研修活動費(先進地視察、座談会・学習会開催に要する経費) ○要件及び交付金額 <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度から令和2年度までに法人化した組織に対し、設立後3年間継続して、1年目30万円、2年目20万円、3年目10万円を助成する。 ・平成29年度から、1年目の30万円については、法人設立総会開催後に請求できることとした。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>決算額</th> <th>地区名</th> <th>事業実施主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">19. 負担金、補助及び交付金</td> <td>300</td> <td>錦江</td> <td>農事組合法人(1年目)</td> </tr> <tr> <td>300</td> <td>白石</td> <td>農事組合法人(1年目)</td> </tr> <tr> <td>300</td> <td>福富</td> <td>農事組合法人(1年目)</td> </tr> <tr> <td>300</td> <td>竜王</td> <td>農事組合法人(1年目)</td> </tr> <tr> <td>200</td> <td>南有明</td> <td>農事組合法人(2年目)</td> </tr> <tr> <td>100</td> <td>北有明</td> <td>農事組合法人(3年目)</td> </tr> <tr> <td>100</td> <td>六角</td> <td>農事組合法人(3年目)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,600</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果</p> <p>集落営農組織の経営発展・経営体質の強化が図られ、地域の永続的な担い手の確保につながった。</p>												区 分	決算額	地区名	事業実施主体	19. 負担金、補助及び交付金	300	錦江	農事組合法人(1年目)	300	白石	農事組合法人(1年目)	300	福富	農事組合法人(1年目)	300	竜王	農事組合法人(1年目)	200	南有明	農事組合法人(2年目)	100	北有明	農事組合法人(3年目)	100	六角	農事組合法人(3年目)	合 計	1,600		
区 分	決算額	地区名	事業実施主体																																						
19. 負担金、補助及び交付金	300	錦江	農事組合法人(1年目)																																						
	300	白石	農事組合法人(1年目)																																						
	300	福富	農事組合法人(1年目)																																						
	300	竜王	農事組合法人(1年目)																																						
	200	南有明	農事組合法人(2年目)																																						
	100	北有明	農事組合法人(3年目)																																						
	100	六角	農事組合法人(3年目)																																						
合 計	1,600																																								

単位:千円

年度	30	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	6	細事業名	肥育牛振興補助金				所属	農業振興課 振興係
目名称		畜産業費				財源内訳					決算書頁	
決算額		400				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(500)								400	99	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第1節	農林水産業の振興				

1 事業概要

子牛価格高騰が長期化し、枝肉価格も伸び悩んでいるため、肉用牛肥育農家の経営支援を行い、町内畜産業の振興を図ることを目的として、肥育素牛導入費用の一部を補助する。

○事業要件

- ①町内に住所を有する肉用牛肥育農家が対象
- ②導入する子牛は白石産の子牛で、購入価格から50万円を差引いた残を補助し、補助金5万円を上限とする。
- ③牛の肥育実績があること
- ④町税の滞納がないこと

○補助金の額

黒毛和種の子牛1頭当たり50,000円を上限とする。

2 事業実績

事業主体	導入頭数	取引価格(平均)	補助金額(円)
①	1	629,000	50,000
②	4	638,750	200,000
③	3	610,000	150,000
合計	8	626,000	400,000

3 事業効果

町内肉用牛肥育農家経営安定を図ることにより、優良な肥育素牛を導入、飼育することができ、高品質の枝肉を生産・出荷することにより町内畜産業の振興を図ることができる。

年度	30	会計	一般会計			単位:千円					
款	6	項	1	目	6	細事業名	肥育素牛生産拡大施設等整備事業費補助金(繰越明許)			所属	農業振興課 振興係
目 名 称		畜産業費									決算書頁
決算額		9,118				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予算額)		(10,112)					7,588			1,530	99
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興			

1 事業概要

消費者が求める高品質で安全・安心な畜産物の生産拡大により、佐賀産畜産物の銘柄を確立する。
 ・肥育素牛の生産拡大を図るために必要な繁殖牛舎、省力化・生産性向上のための機械・装置等の整備に対して助成する。
 ・事業主体 2戸以上の営農集団及び農業協同組合
 ・補助率 県 1/2以内、町1/10

2 事業実績

19.負担金、補助及び交付金 平成29年度肥育素牛生産拡大施設等整備事業補助金 9,118,000円

施設の名称	規格規模 (㎡)	事業量	事業費	補助対象事業費	財源内訳			備 考
					県費補助金	町 費	事業実施主体	
新築牛舎 鉄骨	165.3	1棟	12,230,410	4,163,081	7,588,000	1,530,000	17,767,870	電気・換気扇
付帯設備			1,155,600	1,070,000				
牛舎①②改修 木造	495,337.5	2棟	5,970,154	5,527,920	7,588,000	1,530,000	17,767,870	換気扇・スタンション・哺乳ロボット等
牛舎①②付帯設備			7,529,706	6,971,950				
合 計			26,885,870	17,732,951	7,588,000	1,530,000	17,767,870	
					9,118,000			

3 事業効果

繁殖牛舎、省力化・生産性向上のための機械・装置等の整備に対して経費の一部を助成することにより、肥育素牛生産拡大を図ることができる。

単位:千円

年度	30	会計	一般会計												
款	2	項	1	目	8	細事業名	ふるさと応援事業費					所属	産業創生課 商工観光係		
目名称	地域づくり推進費					財源内訳					決算書頁				
決算額	557,118					国庫	県費	地方債	その他	一般財源					
(予算額)	(602,791)								345,567	211,551			52~53・55		

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第6章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】	基本計画 第2節	健全な行財政運営の推進
-------------------------------	-------------	----------------------------	-------------	-------------

1 事業概要

平成20年度からスタートした「ふるさと納税制度」によるふるさと寄附金を積み立て翌年度以降の事業費に充てる。また、寄附者に対し返礼品を送付する事業を白石町特産物PR推進協議会に委託し、特産物を贈ることにより本町特産物のPR推進を図る。

2 事業実績

寄附件数・金額

H30	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	件数(件)	1,824	846	899	994	1,383	4,025	4,030	2,328	8,403	1,225	3,850	5,177	34,984
金額(円)	16,528,000	11,071,000	12,281,000	11,727,000	14,654,000	38,772,000	41,588,000	31,095,000	95,448,000	9,254,000	26,733,000	35,468,000	344,619,000	

節	細節	決算額(円)	主な支出内容
07. 賃金	日々雇用職員賃金	1,462,711	臨時職員賃金
08. 報償費	ふるさと応援寄附者謝礼	533,520	広告用ボールペン他
09. 旅費	普通旅費	380,270	職員旅費(首都圏)
11. 需用費	消耗品費	186,413	事務用品・ハガキ用宛名シール
	印刷製本費	1,080,540	返信用封筒・お礼チラシ印刷
12. 役務費	通信運搬費	4,266,890	証明等郵送料
	広告料	27,503,064	専用サイト・新聞等広告費
	手数料	2,018,556	クレジット決済手数料
13. 委託料	その他委託料	172,803,261	特産品配送委託料・広告委託料
14. 使用料及び賃借料	事務機器リース料	1,315,440	ふるさと納税システム賃借料
	元金積立金	345,119,000	ふるさと基金元金積立金
25. 積立金	利子積立金	448,626	ふるさと基金利子積立金

【参考】過年度の寄附件数金額

年度	件数	金額(円)
20年度	12	1,485,000
21年度	11	1,480,000
22年度	11	1,625,000
23年度	14	1,790,000
24年度	12	1,613,000
25年度	14	2,754,000
26年度	36	7,511,000
27年度	10,826	135,079,479
28年度	22,463	261,623,483
29年度	39,444	390,864,121

3 事業効果

全国約3.5万人の方々より御寄附をいただいた。寄附額も3億4千万円を超え本町の財政運営に寄与することができた。また、当該事業を通じてインターネットや新聞等に本町特産物のPRをしたことで、特産物ブランド化に向けた活動もおこなうことができた。

年度	30	会計	一般会計			単位:千円																																				
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域おこし協力隊推進事業(道の駅関連)			所属	産業創生課 6次産業推進係																															
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁																															
決算額		7,557				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																
(予算額)		(7,617)								7,557	51~53																															
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出																																		
<p>1 事業概要 地域おこし協力隊員、アドバイザーの支援を受け、道の駅しろいしオープンに向けた6次産品の開発、開業支援等を行ってもらう。特に6次産品については「売れる加工品づくり講座」を開催し最終的な追い込みをかけていく。また、道の駅を活用した観光事業の素案づくりにも参画してもらい、新たな観光資源の発掘を目指す。</p>																																										
<p>2 事業実績 ・地域おこし協力隊 1名継続 ・外部アドバイザー招聘業務 1社委託</p> <p style="text-align: right;">(円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.報酬</td> <td>地域おこし協力隊員報酬</td> <td>2,333,621</td> </tr> <tr> <td>4.共済費</td> <td>地域おこし協力隊員共済費</td> <td>342,002</td> </tr> <tr> <td>9.旅費</td> <td>普通旅費(研修等)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">11.需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>10,125</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>100,545</td> </tr> <tr> <td>12.役務費</td> <td>インターネット回線使用料</td> <td>74,688</td> </tr> <tr> <td>13.委託料</td> <td>外部アドバイザー委託料</td> <td>3,706,560</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">14.使用料及び賃借料</td> <td>協力隊車両賃借料</td> <td>291,480</td> </tr> <tr> <td>協力隊住居賃借料</td> <td>698,356</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>7,557,377</td> </tr> </tbody> </table>												項 目	内 容	決算額	1.報酬	地域おこし協力隊員報酬	2,333,621	4.共済費	地域おこし協力隊員共済費	342,002	9.旅費	普通旅費(研修等)	0	11.需用費	消耗品費	10,125	燃料費	100,545	12.役務費	インターネット回線使用料	74,688	13.委託料	外部アドバイザー委託料	3,706,560	14.使用料及び賃借料	協力隊車両賃借料	291,480	協力隊住居賃借料	698,356	合 計		7,557,377
項 目	内 容	決算額																																								
1.報酬	地域おこし協力隊員報酬	2,333,621																																								
4.共済費	地域おこし協力隊員共済費	342,002																																								
9.旅費	普通旅費(研修等)	0																																								
11.需用費	消耗品費	10,125																																								
	燃料費	100,545																																								
12.役務費	インターネット回線使用料	74,688																																								
13.委託料	外部アドバイザー委託料	3,706,560																																								
14.使用料及び賃借料	協力隊車両賃借料	291,480																																								
	協力隊住居賃借料	698,356																																								
合 計		7,557,377																																								
<p>3 事業効果 最終的に約65品目の6次産品を開発することができ、道の駅オープンに間に合わせる事ができた。</p>																																										

単位:千円

年度	30	会計	一般会計										
款	2	項	1	目	8	細事業名	道の駅施設整備事業				所属	産業創生課 <small>6次産業推進係・道の駅整備係</small>	
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		762,134				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(1,073,441)					109,220	621,000	31,000	914	52~54		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出				

1 事業概要 長距離ドライブや、女性・高齢者のドライバーが増加するなか、交通の円滑な流れを支えるため、一般道路にも安心して利用できる休憩施設の整備が求められています。また、有明海沿岸道路が開通すると、これまで以上町内に流入する車の量が増大することが見込まれる。このような状況を町のPRの機会の増大と捉え積極的に展開する必要があります。このようななか、今後、道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供や地域振興を町民が一丸となって取り組める施設として「道の駅しろいし」を整備する。

- 2 事業実績
- 道の駅しろいし建築工事完了。
 - 道の駅しろいし外構工事等の契約締結
 - 道の駅しろいし情報発信機器設置業務委託完了

項 目	内 容	決算額
9. 旅費	普通旅費(公衆電話設置に伴う打合せ)	16,620
11. 需用費	事務用消耗品	189,998
12. 役務費	道の駅しろいし建築に伴う完了検査手数料等	293,000
13. 委託料	道の駅しろいし建築工事監理業務委託、道の駅しろいし情報発信機器設置業務委託等	17,777,120
15. 工事請負費	道の駅しろいし建築工事、町道第二東区線改良・污水管布設工事等	739,944,000
18. 備品購入費	道の駅しろいし災害用トイレ備品購入費	834,840
19. 負担金、補助及び交付金	道の駅西佐賀水道新規加入金及び農集排新規加入金、道の駅設置推進事業費補助金	3,078,598
計		762,134,176

3 事業効果

道路利用者への安全で快適な道路交通環境の情報や町の観光情報等の提供と、地域浮上のため町民が一丸となって取り組むための施設として道の駅しろいしの建築工事が完了した。

年度	30	会計	一般会計			単位:千円						
款	2	項	1	目	8	細事業名	道の駅施設整備事業(繰越明許)			所属	産業創生課 <small>6次産業推進係・道の駅整備係</small>	
目 名 称		地域づくり推進費									決算書頁	
決算額		184,869				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(219,100)						175,000	9,800	69	53	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出				
1 事業概要	長距離ドライブや、女性・高齢者のドライバーが増加するなか、交通の円滑な流れを支えるため、一般道路にも安心して利用できる休憩施設の整備が求められています。また、有明海沿岸道路が開通すると、これまで以上町内に流入する車の量が増大することが見込まれる。このような状況を町のPRの機会の増大と捉え積極的に展開する必要があります。このようななか、今後、道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供や地域振興を町民が一丸となって取り組める施設として「道の駅しろいし」を整備する。											
2 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ● 道の駅しろいし造成工事完了。 ● 道の駅しろいし造成工事施工管理業務委託 											
(円)												
	項 目	内 容								決算額		
	13. 委託料	道の駅しろいし工事支援業務委託料								3,153,600		
	15. 工事請負費	道の駅造成工事及び関連工事								181,715,400		
	計									184,869,000		
3 事業効果	道路利用者への安全で快適な道路交通環境の情報や町の観光情報等の提供と、地域浮上のため町民が一丸となって取り組むための施設として道の駅しろいしの建築工事が完了した。											

単位:千円

年度	30	会計	一般会計																																																						
款	6	項	1	目	3	細事業名	新規農産物開発研究費				所属	産業創生課 6次産業推進係																																													
目 名 称		農業振興費				財 源 内 訳					決算書頁																																														
決算額		1,409				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																															
(予算額)		(2,339)							1,400	9	97																																														
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節		農林水産業の振興																																														
<p>1 事業概要 白石地区をモデル地区に認定し、新たな果樹等の試験栽培を行い、売れる農産物、手間のかからない農産物の開発を目指す。また、収穫できた物は道の駅等での試験販売を行い、今後の展開の参考とする。なお、商品にならない物についても加工品の原材料として使用し、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」にも掲げているとおり、儲かる農産物の開発を目指す。 また、佐賀農業高校と連携し、端境期対策として平野部での試験栽培も開始する。また一般の農業者、グループも対象に試験栽培を行ってもらい新規農産物の開発を目指す。</p> <p>2 事業実績 (白石地区果樹試験組合) ●もも、すもも、ブルーベリーについては本格的に実がなりだした。道の駅しろいしでジェラードの材料として試験販売中</p> <p>(佐賀農業高校) ●スティックセニョール(茎ブロッコリー)、もものすけ(カブ)等11種類の試験栽培を行ってもらった。今年度栽培講習会を計画中(一般) ●3事業者3品種(白い野菜、ビーツ、ズッキーニ)</p> <p>19.負担金、補助及び交付金 新規農産物開発研究費補助金 1,408,513円</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <caption>白石地区果樹試験組合支出内訳 (円)</caption> <thead> <tr><th>項目</th><th>内容</th><th>決算額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="3">原材料費</td><td>肥料農薬代</td><td>30,112</td></tr> <tr><td>資材代</td><td>764,380</td></tr> <tr><td>農具費、燃料費、資材代</td><td>1,268</td></tr> <tr><td rowspan="2">使用料及び賃借料</td><td>借地料</td><td>38,470</td></tr> <tr><td>その他借り上料</td><td>53,000</td></tr> <tr><td rowspan="2">委託料</td><td>作業委託料等</td><td>201,000</td></tr> <tr><td>予備費</td><td>2,160</td></tr> <tr><td>合計</td><td></td><td>1,090,390</td></tr> </tbody> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <caption>佐賀農業高校支出内訳 (円)</caption> <thead> <tr><th>項目</th><th>内容</th><th>決算額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="3">原材料費</td><td>種子代</td><td>8,255</td></tr> <tr><td>肥料農薬代</td><td>71,075</td></tr> <tr><td>資材代</td><td>135,793</td></tr> <tr><td>合計</td><td></td><td>215,123</td></tr> </tbody> </table> <p>3事業者分</p> <table border="1" style="display: inline-table;"> <thead> <tr><th>項目</th><th>内容</th><th>決算額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>原材料費</td><td>種子、苗木代、肥料農薬代及び資材代</td><td>103,000</td></tr> <tr><td>合計</td><td></td><td>103,000</td></tr> </tbody> </table>													項目	内容	決算額	原材料費	肥料農薬代	30,112	資材代	764,380	農具費、燃料費、資材代	1,268	使用料及び賃借料	借地料	38,470	その他借り上料	53,000	委託料	作業委託料等	201,000	予備費	2,160	合計		1,090,390	項目	内容	決算額	原材料費	種子代	8,255	肥料農薬代	71,075	資材代	135,793	合計		215,123	項目	内容	決算額	原材料費	種子、苗木代、肥料農薬代及び資材代	103,000	合計		103,000
項目	内容	決算額																																																							
原材料費	肥料農薬代	30,112																																																							
	資材代	764,380																																																							
	農具費、燃料費、資材代	1,268																																																							
使用料及び賃借料	借地料	38,470																																																							
	その他借り上料	53,000																																																							
委託料	作業委託料等	201,000																																																							
	予備費	2,160																																																							
合計		1,090,390																																																							
項目	内容	決算額																																																							
原材料費	種子代	8,255																																																							
	肥料農薬代	71,075																																																							
	資材代	135,793																																																							
合計		215,123																																																							
項目	内容	決算額																																																							
原材料費	種子、苗木代、肥料農薬代及び資材代	103,000																																																							
合計		103,000																																																							
<p>3 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白石町内でもあまりできていない新規の野菜の試験栽培に着手することができた。 ・果樹の試験栽培については今年度より実がなりだし、数品目については試験栽培ができた。 																																																									

年度	30	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	3	細事業名	6次産品新規開発事業				所属	産業創生課 6次産業推進係
目 名 称		農業振興費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		2,337				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(3,000)							2,330	7	97	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	------------

1 事業概要 平成26年度より6次産業の推進に取り組み、数多くの6次産品が開発されてきた。道の駅しろいしのオープンにあわせ、更なる商品開発を目指し所得の向上、農商工連携の強化を図る。

2 事業実績 6次産品新規開発事業補助金交付 7事業者10品目の事業を採択

(円)

事業者名	商品名	全体事業費	補助金決算額
A	体想いのパウダーシリーズ	639,600	319,000
B	福富味噌、麴、塩麴、嘗味噌	1,450,444	724,000
C	れんこんドーナッツ	2,260,326	1,000,000
D	きくらげの佃煮	103,356	51,000
E	ドライいちじく	150,552	75,000
F	白石野菜のパウンドケーキ	136,792	67,000
G	ハーブソルト	204,390	101,000
	合 計	4,945,460	2,337,000

3 事業効果 売れる加工品づくり講座とリンクすることにより、6次産業に興味がえられる事業者を発掘できた。また、道の駅オープンにあわせ多くの6次産品を開発することができた。

単位:千円

年度	30	会計	一般会計																													
款	7	項	1	目	1	細事業名	しろいしブランド確立対策事業				所属	産業創生課 商工観光係																				
目 名 称		商工振興費				財 源 内 訳					決算書頁																					
決算額		4,248				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																						
(予算額)		(5,000)							2,500	1,748	112																					
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節		農林水産業の振興																					
<p>1 事業概要</p> <p>本町の産業振興及び経営の安定を図るため、農協、商工会、漁協、産物直売所等との連携を図り、産地間競争が激しい農・水産物のブランド化に努め、販売促進、有利販売のための施策を講じた。主に農産物の大消費地である首都圏において、玉葱・蓮根のトップセールス及び「佐賀白石町特産物フェア」を一週間にわたり開催し消費者に対し直接本町特産物のPRを行った。 また、特産物のブランド化・PRにマスコットキャラクター「しろいしみのりちゃん」を活用し、販促グッズやイメージソングを使って、各種事業を展開した。</p> <p>2 事業実績</p> <p>19. 負担金、補助及び交付金 4,248 千円</p> <p>事業主体: 白石町特産物PR推進協議会</p> <p>(1) 協議会宣伝活動 …………… 宣伝用食材提供等</p> <p>(2) 産物消費宣伝活動 …………… 首都圏での玉葱・蓮根トップセールス等 東京都での白石町特産物フェア、佐賀うまいものフェア(イオン九州香椎浜店等)白石特産物宣伝</p> <p>(3) 米消費拡大対策事業 ……… 歌垣ロードレース、嘉瀬川ダム記念事業、小中学校(8校)での消費拡大宣伝活動</p> <p>白石町特産物PR推進協議会 事業内容</p> <table border="0"> <tr> <td colspan="2">〔収入〕</td> <td colspan="2">〔支出〕</td> </tr> <tr> <td>(1)町補助金</td> <td>4,247,964 円</td> <td>(1)協議会宣伝活動</td> <td>602,863 円</td> </tr> <tr> <td>(2)特産物・グッズ売上等</td> <td>1,587,974 円</td> <td>(2)産物消費宣伝活動</td> <td>4,708,995 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,835,938 円</td> <td>(3)米消費拡大対策事業</td> <td>524,080 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>5,835,938 円</td> </tr> </table> <p>3 事業効果</p> <p>特産物PRについて首都圏でのPRに力をいれてきたが、玉葱、蓮根について消費者の認知度が高まってきている。また、マスコミも興味を持っていただきテレビでの放映や雑誌の掲載がたびたび行われるようになった。今後も白石ブランドの確立に向けて取り組んでいく。</p>													〔収入〕		〔支出〕		(1)町補助金	4,247,964 円	(1)協議会宣伝活動	602,863 円	(2)特産物・グッズ売上等	1,587,974 円	(2)産物消費宣伝活動	4,708,995 円	計	5,835,938 円	(3)米消費拡大対策事業	524,080 円			計	5,835,938 円
〔収入〕		〔支出〕																														
(1)町補助金	4,247,964 円	(1)協議会宣伝活動	602,863 円																													
(2)特産物・グッズ売上等	1,587,974 円	(2)産物消費宣伝活動	4,708,995 円																													
計	5,835,938 円	(3)米消費拡大対策事業	524,080 円																													
		計	5,835,938 円																													

年度	30	会計	一般会計								単位:千円		
款	7	項	1	目	1	細事業名	商工振興費(地域商業活性化支援事業補助金)				所属	産業創生課 商工観光係	
目 名 称		商工振興費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		900				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(1,000)					450			450		112	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 2 節	商工業の振興				
1 事業概要													
町内の空き店舗や空き家に新規出店を誘致することで町内商工業の活性化を図るとともに、町内で起業・創業を志す者に対して支援を行う。(総合戦略 起業・創業者支援)													
2 事業実績													
●白石町地域商業活性化支援事業補助金 「県補助金1/2」													
町内の空き店舗や空き家を利用して新規出店を行う者に対し、対象となる経費の1/2を予算の範囲内において補助を行う。(限度額 1,000千円)													
＜補助件数＞ 1件 (旅行商品販売店)													
＜出店地域＞ 白石地域秀津商店街													
＜補助内容＞ 改装費 (建物に附帯するものを対象とし、備品等の動産は含まない。)													
節		決算額	主な支出内容										
19.	負担金、補助 及び交付金	900,000 円	地域商業活性化支援事業補助金										
3 事業効果													
町内商店街に新規出店してもらうことで商店街の集客力を高め、商店街を活性化させるとともに、空き店舗・空き家対策を図ることができた。													

単位:千円

年度	30	会計	一般会計										
款	7	項	1	目	2	細事業名	観光費				所属	産業創生課 商工観光係	
目 名 称		観光費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		2,169				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(4,406)							1,660	509	112~113		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 3 節	観光の振興				

1 事業概要

平成27年度策定した「白石町観光振興基本計画」に沿って観光推進協議会で協議を行い観光推進を図っている。平成30年度については協議会及び観光ワーキングを開催し主に観光パンフレットについて検討を行い、また観光モニターツアーを実施したことで町内観光資源の検証を行い、将来に向けた観光推進について検討を行った。

2 事業実績

節	決算額	主な支出内容
09. 旅費	0 円	職員旅費
11. 需用費	7,342 円	事務用品・視察研修資料代
14. 使用料及び賃借料	89,100 円	観光看板設置借地料
15. 工事請負費	237,600 円	観光看板製作・設置工事
19. 負担金、補助及び交付金	1,834,334 円	白石町観光推進協議会補助金、県観光連盟等負担金

3 事業効果

「白石町観光振興基本計画」に沿って観光振興を進めていくことで、町内に有する観光、歴史的資産等を活用し、町民にはその観光、歴史的資産の価値を再認識してもらう。また、道の駅開業に向けて観光客を増加させる目的で誘客体制を整備することで町産業の振興を図っている。

年度	30	会計	一般会計								単位:千円	
款	7	項	1	目	2	細事業名	観光費(繰越明許)				所属	産業創生課 商工観光係
目 名 称		観光費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		778				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(1,700)								778	113	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 3 節	観光の振興				
1 事業概要												
平成29年度から作成をしている観光パンフレットに食のカテゴリーを追加することになり広報誌にて募集を行い写真・コメント等を作成し完成に至る。												
2 事業実績												
		節	決算額	主な支出内容								
		13. 委託料	777,600 円	観光パンフレット作成委託料								
3 事業効果												
「白石町観光振興基本計画」に沿って観光振興を進めていくことで、町内に有する観光、歴史的資産等を活用し、町民にはその観光、歴史的資産の価値を再認識してもらう。また、道の駅開業に向けて観光客を増加させる目的で誘客体制を整備することで町産業の振興を図っている。												

単位:千円

年度	30	会計	一般会計									
款	7	項	1	目	2	細事業名	まちおこし事業補助金			所属	産業創生課 商工観光係	
目 名 称		観光費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		6,131				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(6,630)						5,000		1,131	113	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 3 節	観光の振興				

1 事業概要

本事業は、町・農協・漁協・商工会をはじめ婦人連絡協議会・町文化協会・まちおこしグループ等の町内各種団体が連携し、イベント等を開催することによる町のPRはもとより、町民の交流を図り、異業種の交流による新たな個人事業の展開など町及び町民の活性化を目的とする。尚、本事業経費については町、杵藤地区広域圏組合、農協、商工会、町内3漁協の補助金及びその他団体・個人からの協賛金をこれに充てる。

2 事業実績

19. 負担金、補助及び交付金 6,131 千円 白石町まちおこし運営事業費補助金

事業主体: 白石町まちおこし運営委員会

町内各種団体の代表者による白石町まちおこし運営委員会で、町の年間イベントとして春・夏・秋にイベント開催を計画した。また、各イベント開催にあたり、各地域で実行委員会を組織し、町民一体となったイベントを実施した。

なお、H29年度は「まちおこし振興補助金」を活用した新規にイベントを企画した団体からの申請があり、1件の補助を行った。

(支出内訳)

内容	開催日	開催場所	実績	決算額
しろいし歌垣春まつり	H30.4.22	歌垣公園	来場者 約5,000人	1,636,251 円
しろいし夏まつり	H30.8.16	マイランド公園	来場者 約1100人	3,058,965 円
しろいしべったんこ祭	H30.11.18	ふれあい郷	来場者 約15,000人	3,040,586 円
まちおこし振興補助金			補助金 1件	78,400 円
総事業費				7,814,202 円

(収入内訳)

◇町補助金	6,130,698 円
◇杵藤地区広域市町村圏組合補助金	460,000 円
◇団体協賛金	511,868 円
◇その他収入	711,636 円
計	7,814,202 円

3 事業効果

事業目的の推進を図るための白石町まちおこし運営委員会により、春・夏・秋それぞれのイベント開催計画の企画等からの実行委員会の設立を行ったので、民間主導型のまちおこし事業の推進体制が確立されている。イベントでは町内外から多くの参加があり、交流と町のPRが図られた。

単位:千円

年度	30	会計	一般会計								
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金 農地維持支払事業			所属	農村整備課 農村整備係
目名称	農地費					財源内訳					
決算額	153,193					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	(153,347)						114,933			38,260	102

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

1 事業概要

農業農村は、国土保全、水源涵養、景観形成等の多面的機能を有しているが、近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に障害が生じつつある。このため、農業者等による組織が取組む、水路の泥上げや農道の砂利補充等の地域資源の基礎的保全活動を支援する。

2 事業実績

農業者のみ又は地域住民を含む組織が取組む、地域資源の基礎的保全活動(草刈り、水路の泥上げ)や農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化など多面的機能を支える共同活動へ支援を行った。

多面的機能支払交付金農地維持支払事業 【 負担割合 : 国50%、県25%、町25% 】

○ 19.負担金、補助及び交付金 153,042,500 円 活動組織数 67組織

支援単価	対象農地面積(ha)	事業費	内訳		
			国費	県費	町費
田 3,000円/10a	4,972.50	148,974,900	74,487,450	37,243,725	37,243,725
畑 2,000円/10a	203.42	4,067,600	2,033,800	1,016,900	1,016,900
計	5,175.92	153,042,500	76,521,250	38,260,625	38,260,625

○ 23.償還金、利子及び割引料 150,675 円 ※国費100,450円、県費50,225円(転用等による対象農用地の減によるもの)

3 事業の効果

農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られた。(受益農地面積 5,175ha)

単位:千円

年度	30	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金 資源向上支払 (共同活動)事業				所属	農村整備課 農村整備係
目名称	農地費					財源内訳					決算書頁	
決算額	92,281					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	(92,723)						69,532			22,749	100~102	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節		農林水産業の振興	

1 事業概要

農業農村は、国土保全、水源涵養、景観形成等の多面的機能を有しているが、近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に障害が生じつつある。このため、地域住民を含む組織が取組む、水路、農道等の軽微な補修や植栽による景観形成等、農村環境の良好な保全といった地域資源の質的向上を図る共同活動を支援する。

2 事業実績

地域住民を含む組織が取組む、水路、農道等の軽微な補修や植栽による景観形成等、農村環境の良好な保全といった地域資源の質的向上を図る共同活動への支援を行った。

支援単価 多面的機能支払交付金資源向上支払(共同活動)事業 【負担割合：国50%、県25%、町25%】 活動組織数 66組織

田	1,800円/10a (75%単価)	畑	1,080円/10a (75%単価)	農地・水保全管理支払の5年以上継続地区及び資源向上支払(長寿命化)を取組む場合は支援単価の75%単価を適用。
---	--------------------	---	--------------------	--

補助金内訳

	対象農地面積(ha)			事業費	内訳			組織数
	田	畑	計		国費	県費	町費	
5年以上継続地区又は長寿命化取組地区 (全組織)	4,972.50	131.09	5,103.59	90,760,020	45,380,010	22,690,002	22,690,008	66

○ 7.賃金(日々雇用職員賃金)	749,215 円	事務費(県推進交付金)	1,341,000 円
○ 9.旅費・特別旅費(多面的機能支払研修)	43,020 円	事務費(町費)	30,731 円
○ 11.需用費(消耗品費)	530,992 円	計	1,371,731 円
○ 12.役務費・通信運搬費(切手代)	48,504 円		
○ 19.負担金、補助及び交付金・負担金(広域推進検討会)	28,414 円		
○ 23.償還金、利子及び割引料(返還金)	90,760,020 円		
※国費80,376円、県費40,191円(転用等による対象農用地の減によるもの)	120,567 円		

3 事業の効果

農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られた。(受益農地面積 5,103ha)

単位:千円

年度	30	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金 資源向上支払 (長寿命化)事業				所属	農村整備課 農村整備係
目 名 称		農地費				財源内訳					決算書頁	
決算額		160,279				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(160,339)					120,219			40,060	102	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

1 事業概要

農業農村は、国土保全、水源涵養、景観形成等の多面的機能を有しているが、近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に障害が生じつつある。このため、地域住民を含む組織が取組む、水路、農道等の施設の長寿命化のための活動を支援する。

2 事業実績

水路の整備、更新 ・ 農道のコンクリート、アスファルト舗装 ・ ゲート、ポンプの整備、更新 ・ 土側溝のコンクリート側溝への更新 ・ ため池のゲート、バルブの更新 等

多面的機能支払交付金資源向上支払(長寿命化)事業 【負担割合：国50%、県25%、町25%】

支援単価 田：4,400円/10a 畑：2,000円/10a

○19.負担金、補助及び交付金 160,238,732 円 活動組織数 51組織

	対象農地面積(ha)			事業費	内訳			組織数
	田	畑	計		国費	県費	町費	
長寿命化事業	4,345.04	121.61	4,466.65	160,238,732	80,119,366	40,059,683	40,059,683	51

○23.償還金、利子及び割引料 40,260 円 ※国費26,840円、県費13,420円(転用等による対象農用地の減によるもの)

3 事業の効果

農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保安全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られた。(受益農地面積 4,466ha)

年度	30	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	7	細事業名	基幹水利施設ストックマネジメント事業費			所属	農村整備課 農村管理係	
目名称		農地費				財源内訳					決算書頁	
決算額		18,485				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	101	
(予算額)		(18,485)								18,485		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		
<p>1 事業概要</p> <p>国営筑後川下流土地改良事業や地盤沈下対策事業等で整備した各排水機場については、食料の安定供給の基盤としての役割のほか、洪水の防止などの公益的機能を担っている重要な施設である。これらの施設は、耐用年数の経過とともにその機能の低下等が懸念される。このため計画的な保全計画を策定し、コストの最小化や財政負担の平準化を図るストックマネジメントの手法を導入し、施設の状況に応じた計画的な整備、補修を行う。</p> <p>2 事業実績</p> <p>19.負担金、補助及び交付金 18,485 千円</p> <p>・事業費 92,424千円 (負担割合:国 50% 県 30% 町 20%)</p> <p>負担金 92,424,000 × 20% = 18,484,800 円</p> <p>【内容】</p> <p>町内の用排水の基幹的な役割を果たしている基幹水利施設を、計画的に整備し将来的に機能を維持するため、実施計画書に基づき順次整備するもの。事業主体は県となっており、町は負担金を支払う。</p> <p>八平第1排水機場 : 昭和63年度築造 排水能力 2.4t/s ・ポンプ補器設備・電気設備更新(ポンプ)、部品の交換等</p> <p>3 事業効果</p> <p>計画的な整備、補修を行うことによりライフサイクルコストの低減や施設の長寿命化が図られた。</p>												

単位:千円

年度	30	会計	一般会計								
款	6	項	1	目	7	細事業名	地域農業水利施設ストックマネジメント事業	所属	農村整備課 農村管理係		
目名称		農地費				財源内訳					
決算額		42,982				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)		(46,105)					29,050		3,414	10,518	100~101
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】		基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		
<p>1 事業概要</p> <p>地盤沈下対策事業、県営圃場整備事業等で造成された農業水利施設は、食料の安定供給の基盤としての役割のほか、洪水の防止などの公益的機能を担っている重要な施設である。 これらの施設は、耐用年数の経過とともに、今後急速にその機能の低下等が懸念される。既存の施設の有効活用を図りつつ、施設の機能を効率的に保全していくことが求められていることから、コストの最小化や財政負担の平準化を図るためストックマネジメントの手法を導入し施設の状況に応じたきめ細かい対策を講じている。 地沈水路の制水門などの基幹的な役割を果たしている施設については町が、揚水機・支線水路などについては土地改良区が実施主体となって計画的に整備し、その機能を維持していくこととしている。</p> <p>2 事業実績</p> <p>11.需用費 消耗品費・燃料費 52 千円</p> <p>15.工事請負費 41,892 千円</p> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制水門整備1号工事 11,014,920 円 ・制水門整備2号工事 23,120,640 円 ・南部排水機場設備修繕工事 7,756,560 円 <p>19.負担金、補助及び交付金 1,038 千円</p> <p>事業事務負担金(補助対象事業費の2.5%)</p> <p>41,500,000円 × 2.5% = 1,037,500 円</p> <p>3 事業効果</p> <p>土地改良施設等の劣化状況に応じた、計画的な更新や予防的な保全対策を行うことが出来た。</p>											

単位:千円

年度	30	会計	一般会計																																			
款	6	項	1	目	7	細事業名	農業基盤整備促進事業				所属	農村整備課 農村整備係																										
目名称	農地費					財源内訳					決算書頁																											
決算額	92,910					国庫	県費	地方債	その他	一般財源																												
(予算額)	(134,300)					44,770		33,000	7,427	7,713	100~101																											
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興																												
<p>1 事業概要 農作業道の整備及び農業用排水路の補修により、交通面の利便性の向上と用排水機能の適切な効果発現を図り、農作業道の舗装工事により農作物の安定的な供給の確保及び荷痛み防止による農作物の品質向上を目的とし、また、担い手への農地集積率の向上及び生産拡大、担い手の育成・確保を推進する。</p> <p>2 事業実績</p> <p>○ 11.需用費 91,949 円 (土地改良工事積算基準書他)</p> <p>○ 13.委託料 9,979,200 円 【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道地質調査業務委託</td> <td>1,274,400 円</td> </tr> <tr> <td>農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道地質調査業務委託(2期)</td> <td>324,000 円</td> </tr> <tr> <td>農道福富南部36号線測量設計業務委託</td> <td>1,296,000 円</td> </tr> <tr> <td>農地耕作条件改善事業 地沈水路整備工事測量設計業務委託</td> <td>2,808,000 円</td> </tr> <tr> <td>農地耕作条件改善事業 地沈水路整備工事測量設計業務委託(2期)</td> <td>3,402,000 円</td> </tr> <tr> <td>農地集積促進計画管理図面作成業務委託</td> <td>874,800 円</td> </tr> </table> <p>○ 15.工事請負費 82,839,240 円 【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道舗装工事(1工区) (新開107号 L=480.7m、新開110号 L=304.3m)</td> <td>10,641,240 円</td> </tr> <tr> <td>農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道舗装工事(2工区) (新開124号 L=305m、新開125号 L=305m)</td> <td>9,280,440 円</td> </tr> <tr> <td>農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道舗装工事(3工区) (新開128号 L=266.5m、新開129号 L=117m)</td> <td>8,237,160 円</td> </tr> <tr> <td>農地耕作条件改善事業 地沈47号水路整備工事(L=586.2m)</td> <td>13,787,280 円</td> </tr> <tr> <td>農地耕作条件改善事業 地沈9号水路整備工事(L=268.7m)</td> <td>13,792,680 円</td> </tr> <tr> <td>農地耕作条件改善事業 地沈45号水路整備工事(L=273.7m)</td> <td>10,611,000 円</td> </tr> <tr> <td>農地耕作条件改善事業 地沈20号水路整備工事(L=423.2m)</td> <td>16,489,440 円</td> </tr> </table> <p>○ 農地耕作条件改善事業(次年度へ繰越額) 40,660,000 円</p>													農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道地質調査業務委託	1,274,400 円	農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道地質調査業務委託(2期)	324,000 円	農道福富南部36号線測量設計業務委託	1,296,000 円	農地耕作条件改善事業 地沈水路整備工事測量設計業務委託	2,808,000 円	農地耕作条件改善事業 地沈水路整備工事測量設計業務委託(2期)	3,402,000 円	農地集積促進計画管理図面作成業務委託	874,800 円	農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道舗装工事(1工区) (新開107号 L=480.7m、新開110号 L=304.3m)	10,641,240 円	農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道舗装工事(2工区) (新開124号 L=305m、新開125号 L=305m)	9,280,440 円	農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道舗装工事(3工区) (新開128号 L=266.5m、新開129号 L=117m)	8,237,160 円	農地耕作条件改善事業 地沈47号水路整備工事(L=586.2m)	13,787,280 円	農地耕作条件改善事業 地沈9号水路整備工事(L=268.7m)	13,792,680 円	農地耕作条件改善事業 地沈45号水路整備工事(L=273.7m)	10,611,000 円	農地耕作条件改善事業 地沈20号水路整備工事(L=423.2m)	16,489,440 円
農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道地質調査業務委託	1,274,400 円																																					
農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道地質調査業務委託(2期)	324,000 円																																					
農道福富南部36号線測量設計業務委託	1,296,000 円																																					
農地耕作条件改善事業 地沈水路整備工事測量設計業務委託	2,808,000 円																																					
農地耕作条件改善事業 地沈水路整備工事測量設計業務委託(2期)	3,402,000 円																																					
農地集積促進計画管理図面作成業務委託	874,800 円																																					
農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道舗装工事(1工区) (新開107号 L=480.7m、新開110号 L=304.3m)	10,641,240 円																																					
農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道舗装工事(2工区) (新開124号 L=305m、新開125号 L=305m)	9,280,440 円																																					
農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道舗装工事(3工区) (新開128号 L=266.5m、新開129号 L=117m)	8,237,160 円																																					
農地耕作条件改善事業 地沈47号水路整備工事(L=586.2m)	13,787,280 円																																					
農地耕作条件改善事業 地沈9号水路整備工事(L=268.7m)	13,792,680 円																																					
農地耕作条件改善事業 地沈45号水路整備工事(L=273.7m)	10,611,000 円																																					
農地耕作条件改善事業 地沈20号水路整備工事(L=423.2m)	16,489,440 円																																					
<p>3 事業効果 農業用排水路の補修により用排水機能の適切な効果が図られ、農作物の安定的な供給を確保することにより、担い手への農地の集積、生産拡大、所得の向上が図られた。</p>																																						

<p>土地改良区分担金</p> <p>○基盤整備(農道整備) 29,757,240 * 5% =1,487,860</p> <p>○基盤整備(水路整備) 59,389,200 * 10% =5,938,920</p>
--

単位:千円

年度	30	会計	一般会計								
款	6	項	1	目	7	細事業名	農業基盤整備促進事業(繰越明許)			所属	農村整備課 農村整備係
目名称	農地費					財源内訳					決算書頁
決算額	18,808					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予算額)	(20,000)					8,701		8,000	940	1,167	101

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第1節	農林水産業の振興
-------------------------------	-------------	----------------------	-------------	----------

1 事業概要

農道を適切に維持管理し、その機能を十分に発揮させ農業の振興と農村環境の保全を図るため、町内未舗装農道の舗装工事を行うことにより施設機能の保持・保全を図る。

2 事業実績

○ 15.工事請負費
【内訳】

18,808,200 円

農業基盤整備促進事業 白石第9地区農道舗装工事(4工区)
(福富八平2号) L=857.0m

17,848,080 円

福富八平2号線農道舗装工事
(福富八平2号) L=28.0m

960,120 円

土地改良区分担金

○基盤整備(農道整備)
18,808,200 * 5% = 940,410

3 事業効果

農道等を整備補修したことにより、施設の機能を十分に発揮することができた。

単位:千円

年度	30	会計	一般会計								
款	6	項	1	目	7	細事業名	白石基盤整備促進事業			所属	農村整備課 農村整備係
目名称	農地費					財源内訳					
決算額	75,363					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	(78,450)								75,000	363	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

1 事業概要

農業の競争力を強化するためにも、担い手への農地集積・集約化や農業の高付加価値化等を推進し、地域の実情に即した農産物の需要動向に応じた営農形態を選択することができるきめ細かい農地の暗渠排水等の基盤整備を実施する。

2 事業実績

○ 19.負担金、補助及び交付金

白石基盤整備促進事業補助金 (小規模整備型)	900,000	用排水路工 (L=140m) 事業費 4,000千円 4,000千円*22.5% (国55%、町22.5%、土地改良区22.5%)	佐賀県基盤整備促進事業 事業主体:白石土地改良区
白石基盤整備促進事業補助金 (暗渠排水型)	74,463,000	暗渠排水工 (A=264.4ha) 事業費 425,500千円 425,500千円*17.5% (国55%、県17.5%[15.0%]、町17.5%、土地改良区10%[12.5%])	佐賀県基盤整備促進事業 事業主体:白石土地改良区
計	75,363,000		

※振興基金75,000千円

3 事業効果

農業の競争力を強化し、担い手への農地集積・集約化や農業の高付加価値化等を推進し、地域の実情に即した農産物の需要動向に応じた営農形態を選択することができた。

年度	30	会計	一般会計			単位:千円							
款	6	項	1	目	9	細事業名	基幹水利施設管理事業費				所属	農村整備課 農村管理係	
目名称		水利施設管理事業費				財源内訳					決算書頁		
決算額		34,141				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(38,279)					14,582			19,559	103~105		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穰のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興			
1 事業概要													
大規模で公共性の高い基幹水利施設について、地域の農業情勢及び社会情勢の変化に対応した管理を行なうことにより、その効用を適正に発揮させることを目的とする。													
補助率 国 30% 県 30% 町 40%													
管理対象施設 : 排水機場 3箇所(排水量 32.3m ³ /S)、有明水路 延長13km。													
管理事業内容 排水機場 月及び年次点検整備・電気保安点検整備及び排水機場操作委託等 有明水路 有明水路整備工事(除草)・ゲート操作委託													
2 事業実績													
11.需用費	消耗品・燃料費・光熱水費・修繕料				9,737 千円								
12.役務費	手数料・自動車損害保険料・傷害保険料				70 千円								
13.委託料					24,082 千円								
【内訳】													
・有明1・2・3号排水機場ポンプ設備基本点検整備業務委託 1,803,600 円													
・有明1・2・3号排水機場ポンプ設備重要点検整備業務委託 6,912,000 円													
・有明1・2・3号排水機場操作補助委託(補助対象) 1,392,630 円													
・有明1・2・3号排水機場操作補助委託(補助対象外) 154,800 円													
・自家用電気工作物の保安管理業務委託(有明1・2・3号排水機場) 97,200 円													
・有明水路ゲート操作補助委託 300,000 円													
・有明1・2・3号排水機場地下タンク及び配管漏洩点検業務委託 90,720 円													
・有明2号排水機場浄化槽保守点検及び清掃業務委託 29,160 円													
・有明3号排水機場浄化槽保守点検及び清掃業務委託 29,160 円													
・(白石1地区)有明水路周辺整備工事 4,471,200 円													
・(白石2地区)有明水路周辺整備工事 4,860,000 円													
・(白石3地区)有明水路周辺整備工事 3,942,000 円													
14.使用料及び賃借料	公用車リース				220 千円								
27.公課費	自動車重量税				32 千円								
3 事業効果													
適正な管理を行うことができ、施設の安定的な稼働が図られた。													

年度	30	会計	一般会計							単位:千円																																																																																																																																					
款	6	項	1	目	9	細事業名	基幹水利施設管理事業佐賀西部白石地区	所属	農村整備課 農村管理係																																																																																																																																						
目名称		水利施設管理事業費				財源内訳																																																																																																																																									
決算額		16,146				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁																																																																																																																																				
(予算額)		(21,295)					6,516		1,785	7,845	103~104																																																																																																																																				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興																																																																																																																																					
<p>1 事業概要</p> <p>国営筑後川土地改良事業により造成された基幹水利施設である白石平野揚水機場、佐賀西部導水路白石線、山脚・白石導水路(各調圧水槽を含む)の管理に関し地域農業の農業用水等の需要に的確に対応するとともに、施設のもつ公共・公益的機能を十分に発揮させるため、施設の適正管理に資するものです。</p> <p>この施設について、4市町(武雄市、大町町、江北町、白石町)が国から管理委託を受け、白石町が代表市町となり関係市町からの事務委託を受けて管理を行うもの。</p> <p>補助率 国 30% 県 30% 町 40%</p> <p>管理対象施設 : 揚水機場 1箇所(揚水量 2.94×2=5.88m³/S)、 佐賀西部導水路白石線 8,122m 山脚導水路 6,565m 白石導水路 2,498m 合計 17,185m(調圧水槽を含む)</p> <p>管理事業内容 揚水機場 電気保安点検、操作・管理点検委託 導水路 操作・管理点検委託</p>																																																																																																																																															
<p>2 事業実績</p> <table border="0"> <tr> <td>11.需用費</td> <td>消耗品費・燃料費・光熱水費</td> <td>8,070 千円</td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>12.役務費</td> <td>通信運搬費・保険料</td> <td>1,405 千円</td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>13.委託料</td> <td></td> <td>6,650 千円</td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>【内訳】</td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・白石平野揚水機場保安管理業務委託(高圧分)</td> <td>262,440 円</td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・白石平野揚水機場保安管理業務委託(低圧分)</td> <td>71,280 円</td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・白石平野揚水機場ポンプ施設点検業務委託</td> <td>1,404,000 円</td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・白石平野揚水機場等の操作業務委託</td> <td>690,000 円</td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・白石平野地区水管理システム点検業務委託</td> <td>3,726,000 円</td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・白石平野揚水機場吸水槽堆積物調査業務委託</td> <td>496,800 円</td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>14.使用料及び賃借料</td> <td>土地借上料(JR敷地)</td> <td>21 千円</td> <td colspan="9"></td> </tr> </table>												11.需用費	消耗品費・燃料費・光熱水費	8,070 千円										12.役務費	通信運搬費・保険料	1,405 千円										13.委託料		6,650 千円											【内訳】												・白石平野揚水機場保安管理業務委託(高圧分)	262,440 円											・白石平野揚水機場保安管理業務委託(低圧分)	71,280 円											・白石平野揚水機場ポンプ施設点検業務委託	1,404,000 円											・白石平野揚水機場等の操作業務委託	690,000 円											・白石平野地区水管理システム点検業務委託	3,726,000 円											・白石平野揚水機場吸水槽堆積物調査業務委託	496,800 円										14.使用料及び賃借料	土地借上料(JR敷地)	21 千円									
11.需用費	消耗品費・燃料費・光熱水費	8,070 千円																																																																																																																																													
12.役務費	通信運搬費・保険料	1,405 千円																																																																																																																																													
13.委託料		6,650 千円																																																																																																																																													
	【内訳】																																																																																																																																														
	・白石平野揚水機場保安管理業務委託(高圧分)	262,440 円																																																																																																																																													
	・白石平野揚水機場保安管理業務委託(低圧分)	71,280 円																																																																																																																																													
	・白石平野揚水機場ポンプ施設点検業務委託	1,404,000 円																																																																																																																																													
	・白石平野揚水機場等の操作業務委託	690,000 円																																																																																																																																													
	・白石平野地区水管理システム点検業務委託	3,726,000 円																																																																																																																																													
	・白石平野揚水機場吸水槽堆積物調査業務委託	496,800 円																																																																																																																																													
14.使用料及び賃借料	土地借上料(JR敷地)	21 千円																																																																																																																																													
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">管理費割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>武雄市</td> <td>0.59%</td> </tr> <tr> <td>大町町</td> <td>0.25%</td> </tr> <tr> <td>江北町</td> <td>4.99%</td> </tr> <tr> <td>白石町</td> <td>94.17%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>												管理費割合		武雄市	0.59%	大町町	0.25%	江北町	4.99%	白石町	94.17%		100%																																																																																																																								
管理費割合																																																																																																																																															
武雄市	0.59%																																																																																																																																														
大町町	0.25%																																																																																																																																														
江北町	4.99%																																																																																																																																														
白石町	94.17%																																																																																																																																														
	100%																																																																																																																																														
<p>3 事業効果</p> <p>適正な管理を行うことができ、施設の安定的な稼働が図られた。</p>																																																																																																																																															

年度	30	会計	一般会計			排水機場管理事業費					所属	農村整備課 農村管理係	
款	6	項	1	目	9	財源内訳					決算書頁		
目名称		水利施設管理事業費				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
決算額	32,694							415	32,279	103~104			
(予算額)	(41,476)												
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興			
1 事業概要													
<p>地盤沈下対策事業、有明海岸保全事業、干拓事業等で造成された排水機場(9箇所)の点検整備を良好に行ない、その効用を適正に発揮させることを目的とする。</p> <p>(新明・北部・南部・八平第1・八平第2・龍神・六府方・佐留志・廻里江排水機場) (大瀬ゲートポンプ・八平南部ポンプ)</p>													
2 事業実績													
07.賃 金	嘱託職員賃金				1,920 千円								
11.需用費	消耗品・燃料費・光熱水費・修繕料				14,191 千円								
12.役務費	通信運搬費・傷害保険料				106 千円								
13.委託料					16,477 千円								
【内訳】													
		・排水機場基本点検整備業務委託(主エンジン等)				2,626,560 円							
		・排水機場重要点検整備業務委託(ポンプ設備)				8,532,000 円							
		・大瀬・八平南部排水ポンプ重要点検業務委託				410,400 円							
		・排水機場操作委託				3,145,350 円							
		・八平南部ポンプ操作委託				60,000 円							
		・排水機場自家用電気工作物の保安管理業務委託(10箇所)				636,336 円							
		・排水機場自家用電気工作物の保安管理業務委託(新拓排水機場)				51,300 円							
		・排水機場地下タンク及び配管漏洩点検業務委託				241,920 円							
		・排水機場雑物除去業務委託				773,420 円							
3 事業効果													
安定的に稼働ができ、湛水被害の軽減が出来た。													

単位:千円

年度	30	会計	一般会計																	
款	6	項	1	目	11	細事業名	ため池等整備事業費				所属	農村整備課 農村整備係								
目名称		ため池等整備事業費				財源内訳					決算書頁									
決算額		24,578				国庫	県費	地方債	その他	一般財源										
(予算額)		(24,607)					5,420		7,912	11,246	105~106									
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興										
<p>1 事業概要</p> <p>堤体より漏水が確認されている坂田ため池及び坊ヶ谷ため池について、県営事業により堤体の改修工事を行う。 また、近年の豪雨や大規模地震等により多くのため池が被災し大きな被害が生じていることを踏まえて、平成25年度に佐賀県においてため池の一斉点検を実施された。この一斉点検の結果、下流に人家や公共施設等があり、施設が決壊した場合に影響を与える恐れがあるため池について、防災重点ため池として指定されたため、これらのため池を含む町内のすべてのため池のハザードマップの作成を行う。</p>																				
<p>2 事業実績</p> <p>○ 11.需用費 106,560 円 ・消耗品費 84,960 円 ・印刷製本費 21,600 円</p> <p>○ 13.委託料</p> <table border="1"> <tr> <td>調査・診断業務委託料</td> <td>5,421,600</td> <td>佐賀県土地改良事業団体連合会 【財源内訳】 国費 5,420,000円 町費1,600円</td> <td>深浦他ため池地区ハザードマップ作成業務(深浦上、深浦中、深浦下、竜王、坊ヶ谷ため池)</td> </tr> </table> <p>○ 19.負担金、補助及び交付金</p> <table border="1"> <tr> <td>県営ため池整備事業負担金</td> <td>19,050,000</td> <td>佐賀県農山漁村課長 【坂田ため池】 84,000千円*15%(国55%、県30%、地元15%) 【坊ヶ谷ため池】 43,000千円*15%(国55%、県30%、地元15%)</td> <td>県営ため池整備事業(坂田地区、坊ヶ谷地区)</td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">地元分担金</p> <p>○坂田ため池(白石土地改良区) 84,000千円 * 7.5% = 6,300,000</p> <p>○坊ヶ谷ため池(牛間田区) 43,000千円 * 3.75% = 1,612,500</p> </div>													調査・診断業務委託料	5,421,600	佐賀県土地改良事業団体連合会 【財源内訳】 国費 5,420,000円 町費1,600円	深浦他ため池地区ハザードマップ作成業務(深浦上、深浦中、深浦下、竜王、坊ヶ谷ため池)	県営ため池整備事業負担金	19,050,000	佐賀県農山漁村課長 【坂田ため池】 84,000千円*15%(国55%、県30%、地元15%) 【坊ヶ谷ため池】 43,000千円*15%(国55%、県30%、地元15%)	県営ため池整備事業(坂田地区、坊ヶ谷地区)
調査・診断業務委託料	5,421,600	佐賀県土地改良事業団体連合会 【財源内訳】 国費 5,420,000円 町費1,600円	深浦他ため池地区ハザードマップ作成業務(深浦上、深浦中、深浦下、竜王、坊ヶ谷ため池)																	
県営ため池整備事業負担金	19,050,000	佐賀県農山漁村課長 【坂田ため池】 84,000千円*15%(国55%、県30%、地元15%) 【坊ヶ谷ため池】 43,000千円*15%(国55%、県30%、地元15%)	県営ため池整備事業(坂田地区、坊ヶ谷地区)																	
<p>3 事業効果</p> <p>堤体から漏水しているため池の改修やハザードマップの作成を行うことにより、農業用水の確保、農業生産の維持、農業経営の安定及び地域住民の暮らしの安全確保に寄与することができた。</p>																				

年度	30	会計	一般会計			単位:千円																												
款	6	項	3	目	1	細事業名	漁業環境保全事業費				所属	農村整備課 水産林務係																						
目 名 称		水産振興費				財 源 内 訳					決算書頁																							
決算額		27,892				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																								
(予算額)		(27,928)					20,696		3,449	3,747	109																							
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興																									
<p>1 事業概要 漁場の海底耕耘、清掃等の整備開発を行い、漁場としての機能を回復させることにより、対象魚介類生産の回復増大を図り、漁業者の安定した経営と所得の向上を図る。 漁業生産等に伴って多量に発生する「漁業用生産資材廃棄物」の適正処理を推進し、環境保全を図ると共に、廃棄物のリサイクルによる資源の有効活用を寄与する。</p> <p>2 事業実績 事業費(実績) 11. 需用費 27,824 円 消耗品費21,867円、燃料費5,957円 13. 委託料 27,594,000 円 沿岸漁場整備事業(海底耕耘・堆積物除去)委託 19. 負担金、補助及び交付金 270,000 円 漁業用生産資材廃棄物適正処理事業補助金</p> <p>(沿岸漁場整備事業決算内容)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費(円)</th> <th rowspan="2">事業量 (ha)</th> <th colspan="4">負 担 区 分</th> </tr> <tr> <th>国庫補助金</th> <th>県費補助金</th> <th>白石町</th> <th>漁協</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>50%</td> <td>25%</td> <td>12.5%</td> <td>12.5%</td> </tr> <tr> <td>27,594,000</td> <td>607.3</td> <td>13,797,000</td> <td>6,898,500</td> <td>3,449,250</td> <td>3,449,250</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 効用の低下している漁場の生産力の回復や、水産資源の生息場の環境改善の効果が期待できる。 漁業用生産資材の廃棄物が適切に処理され、漁場環境の保全が図られた。</p>													事業費(円)	事業量 (ha)	負 担 区 分				国庫補助金	県費補助金	白石町	漁協			50%	25%	12.5%	12.5%	27,594,000	607.3	13,797,000	6,898,500	3,449,250	3,449,250
事業費(円)	事業量 (ha)	負 担 区 分																																
		国庫補助金	県費補助金	白石町	漁協																													
		50%	25%	12.5%	12.5%																													
27,594,000	607.3	13,797,000	6,898,500	3,449,250	3,449,250																													

年度	30	会計	一般会計							単位:千円										
款	6	項	3	目	1	細事業名	漁業経営構造改善事業費				所属	農村整備課 水産林務係								
目 名 称		水産振興費				財 源 内 訳					決算書頁									
決算額		4,050				国庫	県費	地方債	その他	一般財源										
(予算額)		(4,070)					2,000			2,050	109									
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興												
<p>1 事業概要</p> <p>本町は有明海の干満差を利用したノリ養殖業が基幹産業である。近年はコンビニエンス用のニーズの増加もあり需要は増加傾向にあるものの、平成20年度に整備したノリ検査ラインでは異物混入製品の除去が不十分であり、消費者からのクレームが増大している。そのため、異物検査機を導入し、生産基盤・漁業近代化施設の整備を行うことにより、沿岸漁業の振興を図る。</p> <p>また、有明海漁協、佐賀県及び白石町の三者で構成する産地協議会において、海苔の管理及び生産コストの縮減を目的とした調査及び分析を行うことにより、海苔等の出荷量の増大と品質確保を図る。</p> <p>2 事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ●漁業経営構造改善事業全般 ●沿岸漁業振興特別対策事業全般 ●浜の活力再生プラン策定と実地調査及び分析 ●産地水産業強化の支援 <p>事業費(実績)</p> <p>19. 負担金、補助及び交付金 4,050,000 円 (以下内訳①②)</p> <p>①白石町産地協議会負担金 50,000円</p> <p>②沿岸漁業振興特別対策事業費補助金 4,000,000円</p> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td colspan="2">■歳入決算(佐賀県沿岸漁業振興特別対策事業費補助金) 2,000千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(内訳)</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>6,000千円×1/3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2,000千円</td> </tr> </table> <p>3 事業効果</p> <p>異物混入したノリを高速度、高精度に判別することで、従来どおりの検査ライン速度を維持した状態で、高品質なノリの製品化を実現し、消費者へ安全な商品を提供した。漁業協同組合、町等の関係者からなる産地協議会が実施する成果目標の達成及び地先資源や施設の利活用のための知識・技術の取得ができた。</p> <p>また、浜活プランに沿った作業効率の向上、経費の削減を目標に漁労所得の向上と品質向上を図った。</p>													■歳入決算(佐賀県沿岸漁業振興特別対策事業費補助金) 2,000千円		(内訳)		県費	6,000千円×1/3		2,000千円
■歳入決算(佐賀県沿岸漁業振興特別対策事業費補助金) 2,000千円																				
(内訳)																				
県費	6,000千円×1/3																			
	2,000千円																			

年度	30	会計	一般会計					単位:千円	
款	6	項	3	目	1	細事業名	漁業経営構造改善事業費(繰越明許)	所属	農村整備課 水産林務係
目名称	水産振興費				財源内訳				決算書頁
決算額	433,759				国庫	県費	地方債	その他	一般財源
(予算額)	(441,600)					428,329			5,430
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第1節	農林水産業の振興	

1 事業概要

県内の培養場施設は耐用年数を経過している施設が多く、老朽化による培養水槽や貯水タンクのヒビ割れ等で正常な培養が出来なくなり、良質なノリ系状体を安定して供給することが難しくなっている。このような状況から、佐賀県有明海漁業協同組合では広範囲に点在する培養施設を集約し管理を一元化するため、新明地区の漁業施設用地に2棟目の『ノリ系状体培養所』を建設し、生産コストの軽減、安定的で良質なノリ系状体の供給を図る。

2 事業実績

事業費(実績)

科目	内容	実績額
7. 賃金	@6,400円×125日6時間15分(6箇月)	805,163
11. 需用費	消耗品費480,664円、燃料費28,903円、 光熱水費(電気料金)30,000円×6箇月=180,000円	689,567
12. 役務費	通信運搬費(電話料金)20,000円×6箇月	120,000
14. 使用料及び賃借料	大型複合機31,860円×6箇月=191,160円、カラープリンター6,739円	197,899
19. 負担金補助及び 交付金	漁業経営構造改善事業費補助金427,429,000円 漁業経営構造改善事業(広域施設整備事業)費補助金4,517,000円	431,946,000
合計		433,758,629

■関係市町負担額内訳

関係市町	ノリ系状体出荷枚数	負担割合	負担金額
白石町	523,900 枚	13.74%	4,517
神埼市	52,500 枚	1.38%	453
佐賀市	2,470,500 枚	64.79%	21,302
小城市	218,100 枚	5.72%	1,880
鹿島市	441,700 枚	11.58%	3,807
太良町	106,600 枚	2.80%	920
計	3,813,300 枚	100%	32,879

※ノリ系状体出荷枚数はH28年度実績

■歳入決算(佐賀県漁業経営構造改善事業費補助金) 427,429千円 (内訳)			
国庫	657,584千円×50.0%	328,792千円	
県費	657,584千円×15.0%	98,637千円	

■歳入決算(佐賀県漁業経営構造改善事業指導監督事務費補助金) 900千円 (内訳)			
国庫	1,800千円×50.0%	900千円	

3 事業効果

培養場施設集約による生産コスト削減及び高品質種苗の安定供給により、採苗期間を短縮し摘採期間を延ばすことで生産量を増加することが可能となり、漁業経営の安定、漁家所得の向上を図った。

単位:千円

年度	30	会計	一般会計								所属	農村整備課 水産林務係	
款	6	項	3	目	3	細事業名	漁港整備事業費				所属	農村整備課 水産林務係	
目 名 称		漁港整備事業費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		21,514				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(102,809)					12,675	5,800	977	2,062	110~111		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興				

1 事業概要

安全性・機能性・快適性等の就労環境や観光漁業など総合的に配慮した『白石地域水産業の拠点』としての漁港整備を行い、漁獲物の増大と生産効率の向上及び鮮度保持・品質確保を図り、白石町の2大拠点漁港として海苔養殖業を中心とする水産業の発展に寄与していく。

海苔養殖業の施設の集約化等に対応するため、堤防背後地に漁港施設用地を確保することにより協業化を促進し、コスト削減、就労環境の改善を図る。

2 事業実績

事業費(実績)

09. 旅費	2,000 円	住ノ江漁港整備事業室内土質試験立会【福岡市】
11. 需用費	122,247 円	消耗品費17,146円、燃料費5,320円、修繕料(公用車等)99,781円
12. 役務費	49,330 円	「作業船情報提供サービス」提供料10,800円、公用車車検諸費用12,700円、公用車自賠責保険料25,830円
13. 委託料	20,059,812 円	プリンター保守点検委託料78,732円、住ノ江漁港施設用地不動産鑑定評価業務委託料442,800円 住ノ江漁港測量業務委託料1,713,960円、住ノ江漁港地質調査業務委託料17,824,320円
14. 使用料及び賃借料	445,917 円	積算共同システム使用料
15. 工事請負費	810,000 円	新有明漁港照明設備整備工事
27. 公課費	24,600 円	公用車重量税

(住ノ江漁港水産生産基盤整備事業決算内容)

単位:円

工事名(業務名)	請負者	実績額	補助対象経費	負担区分					翌年度繰越額
				国庫補助金 補助対象経費の50%	県費補助金 補助対象経費の15%	漁協 実績額の5%	白石町 うち起債額		
道路測量業務委託	榊親和コンサルタント西部支店	1,713,960	1,700,000	850,000	255,000	85,698	523,262	500,000	0
土質調査業務委託	榊有明エンジニアリング武雄支店	17,824,320	17,800,000	8,900,000	2,670,000	891,216	5,363,104	5,300,000	0
実施設計業務委託	榊東光コンサルタンツ佐賀営業所	0	0	0	0	0	0	0	18,372,000
既設構造物撤去工事	— (H31.3.31現在未定)	0	0	0	0	0	0	0	62,590,000
合計		19,538,280	19,500,000	9,750,000	2,925,000	976,914	5,886,366	5,800,000	80,962,000

※地方債の名称: 過疎対策事業債

3 事業効果

漁港ストックの最大限の活用と漁村のにぎわいの創出により、生産性の向上、就労環境の改善及び生産拠点漁港としての水産業の発展が見込まれる。

単位:千円

年度	30	会計	一般会計								
款	11	項	1	目	1	細事業名	農業用施設災害復旧費			所属	農村整備課 農村整備係
目名称		農業用施設災害復旧費				財源内訳					決算書頁
決算額		583				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予算額)		(600)							291	292	150~151

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第1節	農林水産業の振興
-------------------------------	-------------	----------------------	-------------	----------

1 事業概要

平成30年6月29日から7月6日にかけての豪雨によって崩壊した農地が、耕作用道路の通行の支障になっているため、農地の原形復旧を行い通行の支障をなくす。

2 事業実績

- 15.工事請負費 583,200 円
 - ・ 喜佐木地区災害復旧工事
(災害復旧延長 L=4.6m、擁壁工(テラセル) A=12.0㎡)

地元分担金 ○ 583,200円 * 50% =291,600

3 事業効果

被害にあった農地を復旧したことにより、耕作用道路の通行の支障をなくし、農業経営の安定が図られた。

単位:千円

年度	30	会計	一般会計									
款	11	項	1	目	2	細事業名	林業施設災害復旧費				所属	農村整備課 水産林務係
目 名 称		林業施設災害復旧費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		1,541				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(2,000)					626			915	151	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興			

1 事業概要

平成30年7月6日から7日にかけての豪雨によって被災した林道において、法面及び路肩の崩落が更に拡大する恐れがあるため復旧を行う。

2 事業実績

●事業名:佐賀県単林道災害復旧事業

●路線名:林道道祖谷線

〔 総延長:1,338m、幅員:4.0m
利用区域内の森林面積:21.62ha、蓄積:2,352m3 〕

●工事概要:復旧延長 L=25.5m

土留工(かご枠工)、路肩盛土工、舗装工

●事業費(実績)

15. 工事請負費 1,541,160 円

(佐賀県単林道災害復旧事業決算内容)

単位:円

工事名	請負者	請負額	補助対象経費	負担区分	
				県費補助金 <small>1/2(千円未満切捨て)</small>	白石町
林道道祖谷線災害復旧工事	(有)川崎設備	1,541,160	1,253,000	626,000	915,160

3 事業効果

災害復旧を行ったことにより、林道の安全性が向上し、林業の維持及びその経営の安定が図られた。

年度	30	会計	一般会計							単位:千円																															
款	11	項	1	目	2	細事業名	林地災害復旧費				所属	農村整備課 水産林務係																													
目 名 称		林業施設災害復旧費				財 源 内 訳					決算書頁																														
決算額		642				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																															
(予算額)		(1,200)							160	482	151																														
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興																																	
<p>1 事業概要 平成30年7月3日から4日にかけての台風7号に伴う大雨及び6日から7日にかけての豪雨によって崩壊した山林において、土砂の崩落が更に拡大する恐れがあるため復旧を行う。</p> <p>2 事業実績 ●事業名:白石町農林地崩壊防止事業 ●事業費(実績) 15. 工事請負費 641,520 円 (白石町農林地崩壊防止事業決算内容)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">地区名</th> <th rowspan="2">工事名</th> <th rowspan="2">工事概要</th> <th rowspan="2">請負者</th> <th rowspan="2">請負額</th> <th rowspan="2">事業割合</th> <th colspan="2">負担区分</th> </tr> <tr> <th>受益者分担金 25%</th> <th>白石町</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>馬洗地区</td> <td rowspan="2">馬洗・牛間田地区法面復旧工事</td> <td>法面工 A=12.5m²</td> <td rowspan="2">(有)かわさき造園土木</td> <td rowspan="2">641,520円</td> <td rowspan="2">26.39%</td> <td>42,324円</td> <td rowspan="2">481,140円</td> </tr> <tr> <td>牛間田地区</td> <td>法面工 A=28.1m²、排水構造物工 1式</td> <td>118,056円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>641,520円</td> <td>100.00%</td> <td>160,380円</td> <td>481,140円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 災害復旧を行うことにより、森林の維持造成を通じて山地に起因する災害から住民の生命・財産を保全し、また、水源の涵養、生活環境の保全・成形等が図られた。</p>													地区名	工事名	工事概要	請負者	請負額	事業割合	負担区分		受益者分担金 25%	白石町	馬洗地区	馬洗・牛間田地区法面復旧工事	法面工 A=12.5m ²	(有)かわさき造園土木	641,520円	26.39%	42,324円	481,140円	牛間田地区	法面工 A=28.1m ² 、排水構造物工 1式	118,056円	合計				641,520円	100.00%	160,380円	481,140円
地区名	工事名	工事概要	請負者	請負額	事業割合	負担区分																																			
						受益者分担金 25%	白石町																																		
馬洗地区	馬洗・牛間田地区法面復旧工事	法面工 A=12.5m ²	(有)かわさき造園土木	641,520円	26.39%	42,324円	481,140円																																		
牛間田地区		法面工 A=28.1m ² 、排水構造物工 1式				118,056円																																			
合計				641,520円	100.00%	160,380円	481,140円																																		

年度	30	会計	一般会計																																																					
款	8	項	1	目	1	細事業名	住民協働・道路等環境整備事業費				所属	建設課 維持管理係																																												
目名称		土木総務費				財源内訳					決算書頁																																													
決算額		6,392				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																														
(予算額)		(6,500)							6,300	92	115																																													
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 3 節		体系的な交通網の整備・充実																																															
○道路等環境整備事業																																																								
1 事業概要		各地区が主体となって施行する地区内の環境整備事業に対し、事業費の80%を限度として補助を行った。(道路整備、水路整備)																																																						
2 事業実績		19 負担金、補助及び交付金 1,482,779 円					実施地区数 2地区																																																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>事業内容</th> <th>対象事業費</th> <th>交付金額</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>百貫区</td> <td>小排水路整備工事</td> <td>550,000</td> <td>440,000</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>牛屋西分区</td> <td>法定外水路底盤補修</td> <td>1,303,474</td> <td>1,042,779</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>1,853,474</td> <td>1,482,779</td> <td>80%</td> </tr> </tbody> </table>					地区名	事業内容	対象事業費	交付金額	補助率	百貫区	小排水路整備工事	550,000	440,000	80%	牛屋西分区	法定外水路底盤補修	1,303,474	1,042,779	80%	合計		1,853,474	1,482,779	80%	計 1,482,779円																													
地区名	事業内容	対象事業費	交付金額	補助率																																																				
百貫区	小排水路整備工事	550,000	440,000	80%																																																				
牛屋西分区	法定外水路底盤補修	1,303,474	1,042,779	80%																																																				
合計		1,853,474	1,482,779	80%																																																				
3 事業効果		地域住民の生活に必要な道路や水路を、地域が主体となって施工される補助事業であり、生活環境の向上に寄与することができた。																																																						
○住民協働環境整備資材等支給事業																																																								
1 事業概要		地域住民の生活環境を整備し、住みよい町づくりを推進するため、地域住民自ら施工する事業にかかる経費のうち、資材代や機械借上料等の補助を行った。																																																						
2 事業実績		19 負担金、補助及び交付金 4,908,960 円					実施地区数 10地区																																																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>事業内容</th> <th>対象事業費</th> <th>交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白岩地区</td> <td>町道法面補修</td> <td>457,800</td> <td>457,800</td> </tr> <tr> <td>神辺地区</td> <td>町道法面補修</td> <td>453,480</td> <td>453,480</td> </tr> <tr> <td>下蓑具地区</td> <td>町道法面補修</td> <td>497,760</td> <td>497,760</td> </tr> <tr> <td>岡崎地区</td> <td>町道法面補修</td> <td>499,920</td> <td>499,920</td> </tr> <tr> <td>下区</td> <td>町道法面補修</td> <td>500,000</td> <td>500,000</td> </tr> <tr> <td>福吉地区</td> <td>町道法面補修</td> <td>500,000</td> <td>500,000</td> </tr> <tr> <td>北区</td> <td>町道法面補修</td> <td>500,000</td> <td>500,000</td> </tr> <tr> <td>吉村地区</td> <td>町道法面補修</td> <td>500,000</td> <td>500,000</td> </tr> <tr> <td>小島地区</td> <td>町道法面補修</td> <td>579,305</td> <td>500,000</td> </tr> <tr> <td>下田野上地区</td> <td>町道法面補修</td> <td>500,000</td> <td>500,000</td> </tr> </tbody> </table>					地区名	事業内容	対象事業費	交付金額	白岩地区	町道法面補修	457,800	457,800	神辺地区	町道法面補修	453,480	453,480	下蓑具地区	町道法面補修	497,760	497,760	岡崎地区	町道法面補修	499,920	499,920	下区	町道法面補修	500,000	500,000	福吉地区	町道法面補修	500,000	500,000	北区	町道法面補修	500,000	500,000	吉村地区	町道法面補修	500,000	500,000	小島地区	町道法面補修	579,305	500,000	下田野上地区	町道法面補修	500,000	500,000	計 4,908,960円 合計 6,391,739円					
地区名	事業内容	対象事業費	交付金額																																																					
白岩地区	町道法面補修	457,800	457,800																																																					
神辺地区	町道法面補修	453,480	453,480																																																					
下蓑具地区	町道法面補修	497,760	497,760																																																					
岡崎地区	町道法面補修	499,920	499,920																																																					
下区	町道法面補修	500,000	500,000																																																					
福吉地区	町道法面補修	500,000	500,000																																																					
北区	町道法面補修	500,000	500,000																																																					
吉村地区	町道法面補修	500,000	500,000																																																					
小島地区	町道法面補修	579,305	500,000																																																					
下田野上地区	町道法面補修	500,000	500,000																																																					
3 事業効果		町内の生活環境施設の小規模な維持管理を住民と協働で行うことで、環境の改善と地域の活力の増進を図ることができた。																																																						

単位:千円

年度	30	会計	一般会計										
款	8	項	2	目	1	細事業名	道路改築・修繕事業				所属	建設課 建設係	
目 名 称		道路維持費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		74,512				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(75,800)				38,169		29,100		7,243		116	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実				

1 事業概要

町道約430kmの中には既にアスファルト舗装の耐用年数が過ぎて老朽化の激しい箇所が多く見受けられる。このため、平成26年度において約200kmを対象に路面性状調査を行い、緊急性の高い路線から順次、舗装補修を実施することで、地域住民の日常生活が安心・安全で利便性の高い快適な道路環境を構築する。
また、町道秀村線においては、町中心部のアクセス道路であり歩道の設置を図ることで歩行者の安全を確保する。

2 事業実績

路線名等	区 分	9 旅費	11 需用費	13 委託料	15 工事請負費	16 原材料費	17 公有財産 購入費	22 補償、補填 及び賠償金	計	主な工事内容
①町道秀村線(福田工区)					22,289			1,866	24,155	施工延長L=210m、擁壁工L=210m、舗装工583㎡ 物件移転補償 1件
②町道岡崎線					7,586				7,586	施工延長 L=208m 幅員W=3.5m 舗装工 A=774㎡、区画線工L=417m
③町道遠江瀬線					16,997				16,997	施工延長L=425m、W=3.5m 舗装工A=1,720㎡、区画線工L=934m
④町道太原遠江又線					6,803				6,803	施工延長L=177m、W=3.4m 舗装工A=677㎡、区画線工L=377m
⑤町道横手第7号線					11,572		36		11,608	施工延長L=378m、W=3.5m 舗装工A=1,392㎡、区画線工L=755m
⑥町道北端高原線					5,124				5,124	施工延長L=161m、W=3.8m 舗装工A=627㎡、区画線工L=322m
⑦町道田野上北部線(町単)					1,804				1,804	施工延長L=96m、W=3.7m 舗装工A=364㎡、区画線工L=234m
事務費			153			282			435	現場用消耗品、原材料費
計			153		72,175	282	36	1,866	74,512	

3 事業効果

歩道設置及び老朽化した路線の舗装補修を実施し、道路利用者の安心・安全な通行を確保できた。

単位:千円

年度	30	会計	一般会計										
款	8	項	2	目	2	細事業名	道路新設改良費				所属	建設課 建設係	
目名称		道路新設改良費				財源内訳					決算書頁		
決算額		56,192				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(71,590)						45,700		10,492	117~118		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 3 節		体系的な交通網の整備・充実			

1 事業概要

地域住民の交通安全の確保を図るため、過疎地域自立促進計画道路を主として整備を行い、地域の生活基盤の充実を図る。

2 事業実績

単位:千円

路線名等	工事種類	延長(m)	本工事費	土地 購入費	委託費	事務費	計	主な事業内容	
町道郷司給線	道路改良	429.9	27,065				27,065	(過疎債)	25,700 千円 道路改良・舗装
町道弁財線	道路改良	97.0	8,058				8,058	(過疎債)	7,600 千円 道路改良・舗装
町道第二東区線	道路改良	101.5	9,267		1,733		11,000	(過疎債)	8,800 千円 道路改良・舗装
町道今泉深通線(中郷地区)	道路改良				3,842		3,842	(過疎債)	3,600 千円 設計業務委託
町道干拓線	交差点改良			151			151		用地取得
町道今泉深通線(東郷地区)	道路改良	84.0	2,490				2,490		排水施設整備
町道四海町線・新渡線	道路改良			670	1,741		2,411		測量業務委託
消耗品費						67	67		各種資料代
役務費						6	6		各種資料代
使用料及び賃借料						845	845		積算システム使用料、機械借上料
原材料費						257	257		現場用資材代
合 計	—	—	46,880	821	7,316	1,175	56,192		

○ 町道下区中央線側道橋設置地質調査解析・測量設計委託料繰越額 13,000,000円

3 事業効果

上記事業を行うことにより、地域住民の交通安全の確保及び利便性向上が図られた。

年度	30	会計	一般会計							単位:千円		
款	8	項	2	目	2	細事業名	通学路整備事業			所属	建設課 建設係	
目 名 称		道路新設改良費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		100,562				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(101,350)				58,162		39,700		2,700	117~118	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実		
-------------------------------	--	--	---------------	------------------------	--	--	---------------	---------------	--	--

1 事業概要

社会資本整備総合交付金で取り組む路線は、小学、中学及び高校の通学路で地域間を結ぶ主要道路となっている。しかし、いずれの路線も道路幅が狭く、歩行者が危険な状況である。このため、新しく歩道を設置し、道路を整備することにより、歩行者の安全を確保し、人に優しい交通環境の整備を図る。

2 事業実績

路線名等	区 分	9 旅費	11 需用費	13 委託料	15 工事請負費	16 原材料費	17 公有財産 購入費	22 補償、補填 及び賠償金	計	主な工事内容
⑧町道高町百貫線(深浦・坂田工区)				1,861	67,253		1,223	17,363	87,700	道路改良・舗装 L=309m、函渠継足 1箇所 用地買収 A=436㎡、水道管移設 2箇所、電柱移転 2本
⑨町道六府方南方線(東六府方工区)					7,625		1,715	2,929	12,269	道路改良 L=91m、用地買収 A=470㎡ 物件移転補償 2件
事務費等		11	389			193			593	研修旅費、事務用消耗品費、原材料費
計		11	389	1,861	74,878	193	2,938	20,292	100,562	

3 事業効果

整備路線は、主に小中学校及び高校の通学路となっており、国の補助事業を活用した道路整備(歩道設置)を行ったことにより児童生徒の安全性が向上した。

年度	30	会計	一般会計									
款	8	項	2	目	4	細事業名	橋りょう長寿命化事業				所属	建設課 建設係
目名称	橋りょう維持費					財源内訳					決算書頁	
決算額	60,376					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	(60,950)					34,719		9,000	3,924	12,733	118	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】	基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実
-------------------------------	---------------	------------------------	---------------	---------------

1 事業概要

白石町が管理する橋梁を良好な管理の下に可能な限り永く利用していくために、点検によって橋梁の現状を正確に把握し、そのデータを基に予防保全型の修繕計画策定を行い、橋梁の長寿命化及び橋梁の修繕・架替え等に係る費用の縮減と平準化を図る。
また、補修工事については橋梁点検により健全度判定が悪い橋梁及び損傷個所が多く見受けられた3橋について、ひび割れ補修等を行い橋梁の長寿命化を図る。

2 事業実績

予算科目		金額	主な業務・工事内容
13. 委託料	詳細設計・補修設計業務	2,953	高町橋 L=14.8m (町道廻里津辺田線)
	橋梁点検業務	35,617	点検数 118橋
小計		38,570	
15. 工事請負費	昭和橋補修工事 (町道昭和搦産業線)	6,812	L=14.8m W=4.0m 橋面防水工・ひび割れ補修工・断面修復工・目地充填工
	115-1号橋補修工事 (町道馬田蓑具線)	9,773	L=8.6m W=4.0m 橋面防水工・ひび割れ補修工・断面修復工・表面含浸工
	末福橋補修工事 (町道福吉東西5号線)	4,681	L=13.3m W=4.0m 橋面防水工・ひび割れ補修工・表面含浸工
	115-1号橋補修工事 (町道馬田蓑具線)	540	防護柵設置 L=17.2m
小計		21,806	
合計		60,376	

3 事業効果

予防保全型の維持補修管理により、安心安全の交通ネットワーク（道路網）を確保することができた。

年度	30		会計		一般会計							単位:千円																							
款	8	項	6	目	2	細事業名					公営住宅ストック総合改善事業	所属	建設課 建築住宅係																						
目 名 称		住宅管理費					財 源 内 訳					決算書頁																							
決算額		45,275					国庫	県費	地方債	その他	一般財源																								
(予算額)		(46,545)					21,042			23,500	733	121~122																							
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 1 節		生活基盤の充実																								
1 事業概要						その他の財源 公共施設整備基金繰入金																													
<p>本町の町営住宅は、下区中央住宅(平成24年度建設)を除き、昭和35年から昭和61年にかけて建設されており、施設の老朽化や居住性の低下が見受けられる。そのため、良好な住環境の確保を目指し、国の交付金等を活用した計画的な補修・改修を実施している。</p> <p>平成30年度は六角橋住宅の下水道接続工事に伴い、浴槽・給湯器の設置、トイレの洋式化、洗面台・キッチン台の取替、手すりの設置を行った。</p> <p>○六角橋住宅の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設年度 昭和54~55年度 ・構造 簡易耐火構造 2階建て ・棟数、戸数 6棟、21戸 <p>○国庫補助率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果促進事業(下水道接続) 50%以内 ・基幹事業(居住性向上・福祉対応等) 45%以内 																																			
2 事業実績																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額</th> <th>決算額</th> <th colspan="3">内 容 説 明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13. 委託料</td> <td>1,545</td> <td>1,545</td> <td colspan="3">六角橋住宅下水道接続及び宅内改修工事設計監理業務委託 1,544,400円</td> </tr> <tr> <td>15. 工事請負費</td> <td>45,000</td> <td>43,730</td> <td colspan="3">六角橋住宅下水道接続及び宅内改修工事 43,730,280円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>46,545</td> <td>45,275</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>						節	予算額	決算額	内 容 説 明			13. 委託料	1,545	1,545	六角橋住宅下水道接続及び宅内改修工事設計監理業務委託 1,544,400円			15. 工事請負費	45,000	43,730	六角橋住宅下水道接続及び宅内改修工事 43,730,280円			合 計	46,545	45,275									
節	予算額	決算額	内 容 説 明																																
13. 委託料	1,545	1,545	六角橋住宅下水道接続及び宅内改修工事設計監理業務委託 1,544,400円																																
15. 工事請負費	45,000	43,730	六角橋住宅下水道接続及び宅内改修工事 43,730,280円																																
合 計	46,545	45,275																																	
3 事業効果																																			
老朽化や居住性が低下している町営住宅の計画的な補修等を行うことにより、町営住宅の適正管理及び長寿命化を図ることができる。																																			

年度	30	会計	一般会計							単位:千円																																									
款	10	項	1	目	3	細事業名	スクールカウンセラー配置事業費			所属	学校教育課 学校教育係																																								
目名称		教育振興費				財源内訳					決算書頁																																								
決算額		2,299				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	129																																								
(予算額)		(2,555)					766			1,533																																									
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成																																									
<p>1 事業概要</p> <p>小学校における不登校の増加に伴う教育相談事業の重要性に鑑み、児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識を有するカウンセラーを配置し、小学校におけるカウンセリング機能の充実を図るもの。</p> <p>① 児童へのカウンセリング</p> <p>② カウンセリング等に関する教職員及び保護者に対する助言・指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師の教育相談に関する力量の向上(校内事例研修会、実技研修会等) ・保護者や相談機関との連携の在り方 <p>③ 児童のカウンセリング等に関する情報収集・提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめや不登校等の基本的な認識 ・子どもの心の捉え方や対応の在り方 <p>2 事業実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">報償費</td> <td style="width: 20%;">謝金(2名)</td> <td style="width: 15%;">2,190,000 円</td> <td style="width: 15%;">(5,000円×438H)</td> <td style="width: 15%;">須古小学校</td> <td style="width: 10%;">52時間</td> <td style="width: 15%;">福富小学校</td> <td style="width: 10%;">60時間</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> <td>108,420 円</td> <td></td> <td>六角小学校</td> <td>50時間</td> <td>有明東小学校</td> <td>56時間</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>2,298,420 円</td> <td></td> <td>白石小学校</td> <td>56時間</td> <td>有明西小学校</td> <td>56時間</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>北明小学校</td> <td>56時間</td> <td>有明南小学校</td> <td>52時間</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td></td> <td>438時間</td> </tr> </table> <p>※財源 佐賀県スクールカウンセラー事業費補助金 766,000円(事業費の1/3)</p> <p>委嘱者 吉村春生(臨床心理士)、白石忠明(臨床心理士)、加藤侑子(公認心理師)</p> <p>1 事業効果</p> <p>スクールカウンセラーによる専門的な診断と対処法が示され、家庭も学校も共通理解の下で子どもの成長を見守ることができた。また、保護者や教職員を対象とした子育てに関する研修会を多く実施してもらい現代の小学生に対する理解が深まった。保護者の精神的な安定を得るため、問題を抱える児童の保護者と定期的なカウンセリングを行うことができた。</p>												報償費	謝金(2名)	2,190,000 円	(5,000円×438H)	須古小学校	52時間	福富小学校	60時間	旅費		108,420 円		六角小学校	50時間	有明東小学校	56時間	計		2,298,420 円		白石小学校	56時間	有明西小学校	56時間					北明小学校	56時間	有明南小学校	52時間					合 計			438時間
報償費	謝金(2名)	2,190,000 円	(5,000円×438H)	須古小学校	52時間	福富小学校	60時間																																												
旅費		108,420 円		六角小学校	50時間	有明東小学校	56時間																																												
計		2,298,420 円		白石小学校	56時間	有明西小学校	56時間																																												
				北明小学校	56時間	有明南小学校	52時間																																												
				合 計			438時間																																												

年度	30	会計	一般会計			単位:千円																								
款	10	項	1	目	3	細事業名	適応教室事業				所属	学校教育課 庶務係																		
目 名 称		教育振興費					財 源 内 訳					決算書頁																		
決算額		3,981				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	129~130																			
(予算額)		(4,006)							3,650	331																				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成																						
<p>1 事業概要</p> <p>心理的又は情緒的理由等により登校できない状態にある児童生徒に対して、個別や小集団での相談、指導を行い自立を促しながら集団生活に適応する力を育み、学校への早期復帰や社会性を育成する援助を行うため、適応教室コンフォートスペース「あい」を開設、指導員を配置し指導、援助を行うもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場 所 白石町交流館 ゆめてらす 2階 ・指導員 専任指導員3名 																														
<p>2 事業実績</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">賃金</td> <td style="width: 15%;">3,659,618円</td> <td style="width: 70%;">(嘱託職員1名、日々雇用職員2名)</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>153,805円</td> <td>(消耗品費 153,805円、修繕料 0円)</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>43,714円</td> <td>(通信運搬費 43,714円、手数料 0円)</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>74,688円</td> <td>(ケーブルテレビ使用料 74,688円)</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>49,260円</td> <td>(教材備品購入費 49,260円)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,981,085円</td> <td></td> </tr> </table>													賃金	3,659,618円	(嘱託職員1名、日々雇用職員2名)	需用費	153,805円	(消耗品費 153,805円、修繕料 0円)	役務費	43,714円	(通信運搬費 43,714円、手数料 0円)	使用料及び賃借料	74,688円	(ケーブルテレビ使用料 74,688円)	備品購入費	49,260円	(教材備品購入費 49,260円)	計	3,981,085円	
賃金	3,659,618円	(嘱託職員1名、日々雇用職員2名)																												
需用費	153,805円	(消耗品費 153,805円、修繕料 0円)																												
役務費	43,714円	(通信運搬費 43,714円、手数料 0円)																												
使用料及び賃借料	74,688円	(ケーブルテレビ使用料 74,688円)																												
備品購入費	49,260円	(教材備品購入費 49,260円)																												
計	3,981,085円																													
<p>3 事業効果</p> <p>家庭に引きこもりがちな不登校の子どもたちにとって、学校復帰へのワンステップとしての役割を果たしている。適応教室におけるさまざまな活動、通室生一人一人に応じた対応が十分にとられ、心のエネルギーを充足する場となっている。子ども達は、適応教室内で自ら学習に取り組む姿も見受けられるようになり「やる気」の向上が見られる。また、登校及び通室出来る日数が増えてきている。</p>																														

年度	30	会計	一般会計			単位:千円																							
款	10	項	2	目	2	細事業名	学校教育課費(小学校情報教育費)			所属	学校教育課 学校教育係																		
目名称		教育振興費				財源内訳					決算書頁																		
決算額		24,052				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	133																		
(予算額)		(25,417)							23,780	272																			
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成																			
<p>1 事業概要</p> <p>平成23年4月に「教育の情報化ビジョン」が取りまとめられ、国は、電子黒板や学習用電子端末などのICT機器等を利活用した教育を推進している。佐賀県も教育現場におけるICT機器等の整備と利活用教育に関する研修の充実を図るなどして、先進的な利活用教育の推進を目指している。こうした動きを受け、白石町でも町内小学校でタブレットパソコンを配置し、デジタル教科書による授業の実現を図り、ICT機器等を利活用した教育を推進する。</p> <p>【小学校移動パソコン教室】</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr> <td>Aグループ</td> <td>須古小学校、六角小学校</td> </tr> <tr> <td>Bグループ</td> <td>白石小学校、福富小学校、有明東小学校</td> </tr> <tr> <td>Cグループ</td> <td>北明小学校、有明西小学校、有明南小学校</td> </tr> </table> <p>※半月から1か月を目途に移動</p> <p>2 事業実績</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">11 需用費(消耗品費)</td> <td style="width: 60%;">教育用パソコン(移動パソコンリース終了後)ウイルス対策ソフト 1,750円 × 134式 × 1.08</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">253,260 円</td> </tr> <tr> <td>13 委託料</td> <td>町内小学校 移動パソコン教室パソコン運用委託 ※町内8小学校(3グループに分ける)でのパソコンを利用した授業を行えるようにするため、ICT機器利活用サポート員による、移動パソコン教室の機器の移動及びICT機器を利活用した教育支援業務</td> <td style="text-align: right;">16,984,080 円</td> </tr> <tr> <td>14 使用料及び賃借料</td> <td>町内小学校 移動パソコン教室パソコン等リース料 月額 1,415,340円 × 12か月 月額 681,450円 × 10か月</td> <td style="text-align: right;">6,814,500 円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">合計</td> <td style="text-align: right;">24,051,840 円</td> </tr> </table> <p>3 事業効果</p> <p>町内小学校で一律にタブレットパソコンを利用した授業が行え、児童の興味と思考を高める授業ができた。</p>												Aグループ	須古小学校、六角小学校	Bグループ	白石小学校、福富小学校、有明東小学校	Cグループ	北明小学校、有明西小学校、有明南小学校	11 需用費(消耗品費)	教育用パソコン(移動パソコンリース終了後)ウイルス対策ソフト 1,750円 × 134式 × 1.08	253,260 円	13 委託料	町内小学校 移動パソコン教室パソコン運用委託 ※町内8小学校(3グループに分ける)でのパソコンを利用した授業を行えるようにするため、ICT機器利活用サポート員による、移動パソコン教室の機器の移動及びICT機器を利活用した教育支援業務	16,984,080 円	14 使用料及び賃借料	町内小学校 移動パソコン教室パソコン等リース料 月額 1,415,340円 × 12か月 月額 681,450円 × 10か月	6,814,500 円	合計		24,051,840 円
Aグループ	須古小学校、六角小学校																												
Bグループ	白石小学校、福富小学校、有明東小学校																												
Cグループ	北明小学校、有明西小学校、有明南小学校																												
11 需用費(消耗品費)	教育用パソコン(移動パソコンリース終了後)ウイルス対策ソフト 1,750円 × 134式 × 1.08	253,260 円																											
13 委託料	町内小学校 移動パソコン教室パソコン運用委託 ※町内8小学校(3グループに分ける)でのパソコンを利用した授業を行えるようにするため、ICT機器利活用サポート員による、移動パソコン教室の機器の移動及びICT機器を利活用した教育支援業務	16,984,080 円																											
14 使用料及び賃借料	町内小学校 移動パソコン教室パソコン等リース料 月額 1,415,340円 × 12か月 月額 681,450円 × 10か月	6,814,500 円																											
合計		24,051,840 円																											

年度	30	会計	一般会計							単位:千円																																		
款	10	項	2・3	目	1	細事業名	学校教育支援員配置事業				所属	学校教育課 庶務係																																
目 名 称		学校管理費				財 源 内 訳					決算書頁																																	
決算額		41,827				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																		
(予算額)		(42,200)							41,300	527	131・135																																	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成																																				
<p>1 事業概要</p> <p>学校現場においては、不登校(別室登校を含む)児童生徒への対応、障がい等の特別な支援が必要な児童生徒への対応、補充学習による学力の向上への対応など、児童生徒の個に応じた支援の充実が求められている。しかしながら、限られた人員(教職員)での対応では十分な支援を行うことができていない状況にある。そこで、学校現場で児童生徒への個別対応に適した教育支援員を配置し、状況把握と早期に適切な対応を行うことにより、教職員の負担軽減と児童生徒へのきめ細やかな支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級の児童生徒への対応補助 ・別室登校及び不登校児童生徒への対応補助 ・障がい等による個別対応が必要な登校児童生徒への対応 ・授業や補充学習の指導補助 ・各種学校行事における指導及び準備補助 ・事務補助 <p>2 事業実績</p> <p>賃金(学校教育支援員賃金)</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr> <td>小学校(延べ45人)</td> <td>30,534,000円</td> </tr> <tr> <td>中学校(延べ11人)</td> <td>11,292,750円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>41,826,750円</td> </tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr> <td>須古小</td> <td>六角小</td> <td>白石小</td> <td>北明小</td> <td>福富小</td> <td>有明東小</td> <td>有明西小</td> <td>有明南小</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>8人</td> <td>4人</td> <td>4人</td> <td>7人</td> <td>10人</td> <td>4人</td> <td>4人</td> <td>4人</td> <td>45人</td> </tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr> <td>白石中</td> <td>福富中</td> <td>有明中</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>4人</td> <td>4人</td> <td>3人</td> <td>11人</td> </tr> </table> <p>3 事業効果</p> <p>各学校現場において、必要な学校教育支援員を配置することより、児童生徒それぞれの個の状況に応じた適切な支援を行うことにより、児童生徒へのきめ細やかな支援及び補助が図れた。</p>													小学校(延べ45人)	30,534,000円	中学校(延べ11人)	11,292,750円	計	41,826,750円	須古小	六角小	白石小	北明小	福富小	有明東小	有明西小	有明南小	計	8人	4人	4人	7人	10人	4人	4人	4人	45人	白石中	福富中	有明中	計	4人	4人	3人	11人
小学校(延べ45人)	30,534,000円																																											
中学校(延べ11人)	11,292,750円																																											
計	41,826,750円																																											
須古小	六角小	白石小	北明小	福富小	有明東小	有明西小	有明南小	計																																				
8人	4人	4人	7人	10人	4人	4人	4人	45人																																				
白石中	福富中	有明中	計																																									
4人	4人	3人	11人																																									

単位:千円

年度	30	会計	一般会計			細事業名	小学校施設整備費				所属	学校教育課 学校教育係
款	10	項	4	目	1							
目名称		小学校施設整備費				財源内訳					決算書頁	
決算額		45,844				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		137
(予算額)		(49,295)							43,000	2,844		

白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】	基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成
-------------------------------	---------------	-------------------------	---------------	---------------

1 事業概要

児童の学習・生活の場である小学校施設の適切な維持管理のため、改修工事等を実施し児童の安全を確保するとともに施設環境の充実に努める。

2 事業実績

消耗品費	49,562 円	折り畳みコンテナ等	
燃料費	5,130 円	独自で実施した修繕等に必要な機材の燃料代(混合油等)	
修繕料	6,091,855 円	緊急を要する修繕、北明小学校・福富小学校プールろ過装置修繕等	
委託料	3,220,884 円	須古小学校体育館屋根等改修工事設計業務委託等	
機械借上料	25,000 円	独自で実施した修繕等に必要な機械の借上料(バックホウリース料)	
工事請負費	36,451,425 円	白石小学校体育館外壁等改修工事	31,240,080 円
		福富小学校R階パラペット補修工事	898,560 円
		六角小学校公共下水道接続工事等	4,312,785 円
計	45,843,856 円		

3 事業効果

学校施設の老朽化が進行する中、環境向上や機能改善に向けた施設の点検・維持管理を実施することで、学校施設・設備を健全な状態に保ち、児童の教育環境の充実と安全確保が図れた。

単位:千円

年度	30	会計	一般会計			細事業名	中学校施設整備費				所属	学校教育課 学校教育係
款	10	項	4	目	2							
目名称		中学校施設整備費				財源内訳					決算書頁	
決算額		32,572				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(35,370)							32,000	572	138	

白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】	基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成
-------------------------------	--	---------------	-------------------------	---------------	---------------

1 事業概要
生徒の学習・生活の場である中学校施設の適切な維持管理のため、改修工事等を実施し児童の安全を確保するとともに施設環境の充実に努める。

2 事業実績

消耗品費	23,118 円	チェーンソー替刃等	
燃料費	4,782 円	独自で実施した修繕等に必要な機材の燃料代(混合油等)	
修繕料	3,087,936 円	緊急を要する修繕、福富中学校普通教室棚改修工事等	
委託料	1,545,480 円	福富中学校校舎屋上防水等改修工事設計業務委託等	
機械借上料	15,000 円	独自で実施した修繕等に必要な機械の借上料(バックホウリース料)	
工事請負費	27,894,747 円	福富中学校技術科室改修工事	10,223,280 円
		福富中学校技術科棟解体工事	10,730,880 円
		有明中学校生徒用玄関庇撤去工事	3,121,200 円
		福富中学校駐輪場整備工事	1,134,000 円
		白石中学校ブロック塀解体工事等	2,685,387 円
計	32,571,063 円		

3 事業効果
学校施設の老朽化が進行する中、環境向上や機能改善に向けた施設の点検・維持管理を実施することで、学校施設・設備を健全な状態に保ち、生徒の教育環境の充実と安全確保が図れた。

年度	30	会計	一般会計			単位:千円						
款	10	項	7	目	1	細事業名	センター給食運営費 (給食センター施設整備工事費)				所属	学校教育課 学校給食係
目 名 称		運営管理費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		1,801				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(1,900)								1,801	150	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】	基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成
-------------------------------	---------------	-------------------------	---------------	---------------

1 事業概要

- ・外からの異物(害虫)混入を防止するため、給食センターの調理室と洗浄室との間に網戸サッシを整備した。
- ・給食センターの消毒室手洗いが小さいうえ、温水が出ないため、洗面台の交換及び温水管の敷設を行った。

2 事業実績

単位:円

節	決算額	内容説明
15. 工事請負費	1,800,900	給食センター網戸サッシ設置工事 1,273,860
		給食センター水道設備改修工事 527,040

3 事業効果

給食施設設備の整備により、安全、安心な給食を安定的に提供できる。

年度	30	会計	一般会計			単位:千円							
款	10	項	5	目	3	細事業名	文化活動推進・文化財保護費				所属	生涯学習課 生涯学習係	
目 名 称		文化活動推進・文化財保護費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		4,233				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(5,251)							2,936	1,297	141~142		
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 3 節	地域文化の伝承と新たな魅力の創造					
1 事業概要													
・文化活動推進:九州若しくは全国大会や表彰式典等への出場者に対し、激励費を交付する。 白石町文化振興財団の自主事業へ補助金を交付する。 「愛」をテーマとする和歌を全国から募集する三十一文字コンテストを開催し、「歌垣の郷・白石」を全国にPRする。													
・文化財保護:埋蔵文化財保護と開発との調整を図る。指定文化財の維持管理・公開を委託する。各種文化財の調査及び啓発。 伝統芸能の伝承に必要な用具の購入・修理に対し、補助金を交付する。伝承芸能の笛奏者が、初心者等へ指導助言できるよう篠笛指導者講習会を開催する。 明治維新150年事業の一環として、郷土の偉人を紹介する文化講演会を開催する。 「肥前さが幕末維新博覧会」での「「しろいし」の日」開催をとおして、白石町の魅力を発信するとともに町民の郷土への愛着心を醸成する。													
2 事業実績													
08 報償費	339 千円	三十一文字コンテスト選者謝金		60,000 円									
		三十一文字コンテスト入賞者記念品代		159,000 円									
		篠笛指導者講習会講師謝金		120,000 円									
09 旅費	30 千円	篠笛指導者講習会講師旅費		30,000 円									
11 需用費	153 千円	消耗品費		53,269 円									
		三十一文字コンテスト入賞歌集印刷製本費		99,970 円									
12 役務費	102 千円	三十一文字コンテスト募集チラシ・選考結果等送料		102,082 円									
13 委託料	364 千円	指定文化財維持管理委託料(11団体2個人)		215,000 円									
		三十一文字コンテスト掲示板作成設置委託料		128,520 円									
		埋蔵文化財確認調査作業委託料		20,736 円									
14 使用料及び賃借料	324 千円	埋蔵文化財確認調査用掘削機借上料		323,784 円									
19 負担金、補助 及び交付金	2,921 千円	伝承芸能保存育成助成金(1団体)		16,000 円									
		文化振興財団自主事業補助金		2,759,443 円									
		文化振興激励費交付金(全国大会11人、九州大会7人)		145,000 円									
3 事業効果													
地域文化の向上と活性化を図り、ふるさと白石町の歴史に対する興味関心を醸成し、郷土に対する愛着心の増進を図ることができた。													

単位:千円

年度	30	会計	一般会計		細事業名	青少年育成費	所属	生涯学習課 生涯学習係	
款	10	項	5	目					4
目 名 称	青少年育成費				財 源 内 訳			決算書頁	
決算額	2,882				国庫	県費	地方債		その他
(予算額)	(3,310)					284		1,998	600

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】	基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成
-------------------------------	---------------	-------------------------	---------------	---------------

1 事業概要

- ・ 青少年の健全育成を積極的に推進するために、地域の人たちや関係団体との協力のもと、地域ぐるみで見守り、地域を拠点とした文化活動、野外活動、自然活動を行う。
- ・ 自然の中で、たくましさと自主性を学び、友情を育み、自然体験をととして子ども達の資質を高め、白石町の青少年リーダー育成をめざす。
- ・ 放課後子ども教室推進事業 国1/3、県1/3、市町1/3 補助対象経費426千円×2/3=284千円
 ○おおどぼう倶楽部・・・町内小学校4～6年生の希望者(H30:44名)に、野外活動を中心とした年間7回の体験学習活動を行う。
 ○ジュニア合唱教室・・・小学生の希望者(H30:13名)を対象に、毎月第2第4土曜日、合唱の指導を行う。
- ・ 青少年育成町民会議では、通学合宿、防犯パトロール、花いっぱい運動の推進及び青少年育成団体への助成等を行っている。

H30おおどぼう倶楽部活動実績

回	内 容	期 日	場 所
1	開講式&北山で友だち作り	6月2日(土) ～3日(日)	北山少年自然の家
2	ミニキャンプをしよう! 「飯ごうを使ってみよう」	7月7日(土)	雨天中止
3	大島村で漁村民泊だ (漁村民泊)	8月2日(木) ～4日(土)	長崎県平戸市大島村
4	ナイトウォーク	9月15日(土) ～16日(日)朝方	肥前七浦駅 ～総合センター
5	安心院で農村民泊一泊だ	10月27日(土) ～28日(日)	大分県宇佐市 安心院町・院内町
6	防災と救命講座&しめ縄作り	12月15日(土)	ふれあい郷「遊喜館」
7	にわとりを知ろう!! ～命を感じる食育～&閉講式	1月26日(土)	ふれあい郷「遊喜館」

2 事業実績

08 報償費	456千円	おおどぼう倶楽部講師謝金	79,000円
		おおどぼう倶楽部指導員謝金	176,400円
		ジュニア合唱教室講師謝金	201,000円
09 旅費	1,484千円	おおどぼう倶楽部旅費	1,483,828円
11 需用費	243千円	消耗品費	140,425円
		食糧費	102,308円
12 役務費	82千円	通信運搬費	3,024円
		傷害保険料	79,200円
14 使用料及び賃借料	17千円	会場借上料	17,190円
19 負担金、補助 及び交付金	600千円	青少年育成町民会議補助金	599,978円

3 事業効果

青少年育成事業をとし、地元の人たちの指導・協力・サポートによって、白石町の子ども達がたくましく元気に育ち、安全で明るい地域づくりができた。子どもたちの生きる力を育み、地域教育力の向上が図られた。また、集団での自然体験を行うことにより、自然の美しさ・厳しさを体感し、自立を促し、社会の一員としての責任感を知り、白石町の子どもとしての様々な能力を養った。

年度	30	会計	一般会計			単位:千円																		
款	10	項	6	目	1	細事業名	町スポーツ大会費				所属	生涯学習課 生涯スポーツ係												
目 名 称		保健体育総務費				財 源 内 訳					決算書頁													
決算額		552				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	552													
(予算額)		(707)									146~147													
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実															
1 事業概要																								
事業名	自治公民館対抗女子ソフトバレーボール大会			自治公民館対抗男子ソフトボール大会			健康パークゴルフ選手権大会			ニュースポーツ体験会及びニュースポーツフェスティバル														
開催日	平成30年6月10日(日)			平成30年9月9日(日)			平成30年11月7日(水)			平成30年5月16日(水)・平成30年11月18日(日)														
会場	白石社会体育館・白石中学校体育館			総合運動場他9会場			しろいしパークゴルフ場			白石社会体育館・有明スカイパークふれあい郷「自有館」														
内容	参加41チームを6クラスに分けて、環状リーグ戦2パート決勝戦方式で女子ソフトバレーボール大会を実施。			参加64チームを9クラスに分けてのトーナメント方式で、男子ソフトボール競技大会を実施。			参加62名。ルール・競技内容の説明。18ホール競技を実施。			ペタンク、輪投げ、スラックライン、ダーツ、シャッフルボード、スカットボール、バグギー、モルック、ビーンボウリング、キャッチングザステック、ディスクゴルフなどのニュースポーツを実施。														
2 事業実績																								
参加人数等	41チーム (白石10、福富9、有明22)、 人数にして選手328人。			64チーム (白石39、福富9、有明16)、 人数にして選手1,152人。			老人クラブ6支部中62名参加。			ニュースポーツ体験会22名参加。 ニュースポーツフェスティバル96名参加。 参加者は複数の種目に参加しています。														
事業費	08 報償費	132,100円	11 需用費	78,146円	13 委託料	35,000円	08 報償費	101,564円	11 需用費	92,536円	16 原材料費	9,000円	08 報償費	34,862円	11 需用費	11,664円	13 委託料	10,500円	08 報償費	24,580円	09 旅費(費用弁償)	13,000円	11 需用費	8,819円
事業費計	245,246円			203,100円			57,026円			46,399円														
3 事業効果																								
事業効果	第6回大会の実施。前回から1チーム減少。全町行事であり、大会前の練習も地域ごとで熱心に行われており、大会当日のみならず総体的な盛り上がりがあった。			第7回大会の実施。前回から2チーム減少。大会当日は、雨天となり大会中止となった。			第2回大会の実施。高齢者を対象としたスポーツ大会として実施。町老人クラブ連合会の協力をいただき想定以上に盛り上がった。			手軽なニュースポーツを体験してもらい、多くの参加者の方がニュースポーツに対し興味を持たれ、好評を得ることができた。														

年度	30		会計	一般会計							単位:千円	
款	10	項	6	目	1	細事業名	ロードレース大会費 (歌垣の郷ロードレース大会)				所属	生涯学習課 生涯スポーツ係
目 名 称		保健体育総務費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		3,809				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(4,000)						3,000		809	146	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実				
<p>1 事業概要</p> <p>○歌垣の郷ロードレース大会 「しろいし」の知名度を全国的に高めるため、歌垣の郷ロードレース大会を開催し町のPR活動と活性化を図る。</p> <p>① 大会開催日：平成31年3月10日(日) 大会参加者：第24回 2,482人(平成30年度) 競技種目：日本陸連公認コース10kmの部・5kmの部・3kmの部・2kmの部・ファミリージョギングの部 合計5種目 15競技を実施</p> <p>※参考 競技申込者：第1回769名 第2回985名 第3回1,115名 第4回1,503名 第5回2,104名 第6回2,014名 第7回2,185名 第8回2,343名 第9回2,324名 第10回2,946名 第11回2,522名 第12回2,718名 第13回2,776名(平成19年度) 第14回2,788名(平成20年度) 第15回2,701名(平成21年度) 第16回2,814名(平成22年度) 第17回2,720名(平成23年度) 第18回2,784名(平成24年度) 第19回2,746名(平成25年度) 第20回3,154名(平成26年度) 第21回2,575名(平成27年度) 第22回2,272名(平成28年度) 第23回2,323名(平成29年度)</p> <p>② 企画・運営： 実行委員会形式による大会の企画・運営 実行委員会の構成メンバー：陸上関係者・学校・スポーツ推進委員等22名で構成。 タイム計測(タグ付き)者については、第22回大会から参加料を一律500円値上げしている。(500円→1,000円、1,500円→2,000円) 申込方法の改善として、第23回大会からネットエントリーを追加採用している。</p> <p>2 事業実績</p> <p>13. 委託料 歌垣の郷ロードレース大会実行委員会へ委託 3,808,688円 ① 第21回大会前の12月に日本陸連公認検定を実施(10キロ)。公認期間 2016年1月1日～2020年12月31日 ② 実行員会を8月から3月まで計5回開催 ※総事業費(大会実行委員会会計の支出額) 7,807,298円</p> <p>3 事業効果 ロードレース大会を開催することにより、町の活性化、「駅伝の町白石」のPR。町民へのスポーツ意識の高揚を図ることができた。 申込方法にネットエントリーを追加採用し、全国的に大会PRと参加申込ができ、大会の参加者数を上げることができた。 前回大会でマスターズ日本新記録樹立2選手をはじめ県内外の実力ある高校選手を招待して大会を盛り上げ、駅伝の町白石のPRに資することができた。</p>												

年度	30	会計	一般会計						単位:千円																	
款	10	項	5	目	3	細事業名	肥前さが幕末維新博覧会推進事業費 (総括表)			所属	企画財政課 産業創生課 生涯学習課															
目 名 称		文化活動推進・文化財保護費			財 源 内 訳					決算書頁																
決算額		3,173			国庫	県費	地方債	その他	一般財源																	
(予算額)		(3,383)				300			2,873	141~142																
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第3・4章	活気と魅力ある豊かなまち【産業の振興】 個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第2節	新たな地域活力の創出 生涯学び楽しめる環境の充実																		
<p>1 事業概要 明治維新150年記念事業として、「肥前さが幕末維新博覧会」を盛り上げ、あわせて、県内外の多くの方へ白石町の魅力を発信し、町民の参加を促した。</p> <p>2 事業実績</p> <p style="text-align: right;">単位:千円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">No.</th> <th style="width: 75%;">事業名</th> <th style="width: 20%;">決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>肥前さが幕末維新博覧会推進事業費(その1) (企画財政課)</td> <td style="text-align: right;">1,660</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>肥前さが幕末維新博覧会推進事業費(その2) (産業創生課)</td> <td style="text-align: right;">1,333</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>肥前さが幕末維新博覧会推進事業費(その3) (生涯学習課)</td> <td style="text-align: right;">180</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">3,173</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 県内外の多くの方に白石町の魅力を広くPRすることができた。また、郷土の偉人を紹介することにより町民の郷土愛の醸成が図られた。</p>												No.	事業名	決算額	1	肥前さが幕末維新博覧会推進事業費(その1) (企画財政課)	1,660	2	肥前さが幕末維新博覧会推進事業費(その2) (産業創生課)	1,333	3	肥前さが幕末維新博覧会推進事業費(その3) (生涯学習課)	180	計		3,173
No.	事業名	決算額																								
1	肥前さが幕末維新博覧会推進事業費(その1) (企画財政課)	1,660																								
2	肥前さが幕末維新博覧会推進事業費(その2) (産業創生課)	1,333																								
3	肥前さが幕末維新博覧会推進事業費(その3) (生涯学習課)	180																								
計		3,173																								

単位:千円

年度	30	会計	一般会計								
款	10	項	5	目	3	細事業名	肥前さが幕末維新博覧会推進事業費 (その1)			所属	企画財政課 政策推進係
目 名 称		文化活動推進・文化財保護費			財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		1,660			国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(1,683)				280			1,380	141~142	
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第3・4章	活気と魅力ある豊かなまち【産業の振興】 個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				基本計画 第2節	新たな地域活力の創出 生涯学び楽しめる環境の充実		

1 事業概要

明治維新150年記念事業として、「肥前さが幕末維新博覧会」を盛り上げ、あわせて、県内外の多くの方へ白石町の魅力を発信し、町民の参加を促した。
 (1)市町の日開催広報 11月23日(祝)の白石町イベント開催の告知チラシを制作し、佐賀市内で新聞折込を行った。また、当日、FMラジオ放送の特別番組を放送した。
 (2)郷土の偉人顕彰 「鍋島茂真」、「川崎道民」の両名の事績を町民に紹介するために冊子を作成し、世帯配布等を行った。
 (3)入場券購入補助 普通入場券「チケット3(共通)」(1枚1,200円)に対し、1枚当たり700円の購入補助を行った。

2 事業実績

	節	内 容	決算額
—	11 需用費	事務用品等	27,612円
(1)	13 委託料	「市町の日」イベント告知チラシ作成及び新聞折込委託費 佐賀市内等で50,000部を新聞折込	316,872円
(2)		情報発信業務委託料 (FMラジオ放送 ローカル特別番組放送)	432,000円
(3)	19 負担金、補助及び交付金	白石町の偉人紹介パンフレット作成委託費 13,000部	421,200円
		幕末維新博覧会入場券購入補助費:700円×660枚=462,000円	462,000円

※明治維新150年記念さが維新交付金対象
(補助率2/3)

3 事業効果

県内外の多くの方に白石町の魅力を広くPRすることができた。また、郷土の偉人を紹介することにより町民の郷土愛の醸成が図られた。

年度	30	会計	一般会計								単位:千円																
款	10	項	5	目	3	細事業名	肥前さが幕末維新博覧会推進事業費 (その2)(市町の日開催費)				所属	産業創生課 商工観光係															
目 名 称		文化活動推進・文化財保護費				財 源 内 訳					決算書頁																
決算額		1,333				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																	
(予算額)		(1,470)								1,333	141~142																
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第3・4章	活気と魅力ある豊かなまち【産業の振興】 個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第2節	新たな地域活力の創出 生涯学び楽しめる環境の充実																			
1 事業概要																											
<p>明治維新150年記念事業として、「肥前さが幕末維新博覧会」が開催され、県内の各市町のPRを図るための「市町の日」が白石町は11月23日(祝)に開催。「肥前さが幕末維新博覧会」を盛り上げるとともに、県内外に白石町の魅力を発信し、町民の参加を促した。</p>																											
2 事業実績																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>内 容</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8 報償費</td> <td>うどん提供業務報償費</td> <td>200,000円</td> </tr> <tr> <td>11 需用費</td> <td>もち振る舞い用品・吊り下げプレート他</td> <td>337,070円</td> </tr> <tr> <td>12 役務費</td> <td>イベント責任者賠償保険</td> <td>48,410円</td> </tr> <tr> <td>13 委託料</td> <td>テント等設営撤去委託料</td> <td>747,576円</td> </tr> </tbody> </table>													節	内 容	決算額	8 報償費	うどん提供業務報償費	200,000円	11 需用費	もち振る舞い用品・吊り下げプレート他	337,070円	12 役務費	イベント責任者賠償保険	48,410円	13 委託料	テント等設営撤去委託料	747,576円
節	内 容	決算額																									
8 報償費	うどん提供業務報償費	200,000円																									
11 需用費	もち振る舞い用品・吊り下げプレート他	337,070円																									
12 役務費	イベント責任者賠償保険	48,410円																									
13 委託料	テント等設営撤去委託料	747,576円																									
3 事業効果																											
<p>「肥前さが幕末維新博覧会」を盛り上げるとともに、県内外の多くの方に白石町の魅力を広くPRすることができた。</p>																											

年度	30	会計	一般会計						単位:千円																			
款	10	項	5	目	3	細事業名			肥前さが幕末維新博覧会推進事業費 (その3) (市町の日開催費)		所属	生涯学習課 生涯学習係																
目 名 称				文化活動推進・文化財保護費				財 源 内 訳																				
決算額				180				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁															
(予算額)				(230)					20			160	141															
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3・4 章	活気と魅力ある豊かなまち【産業の振興】 個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】					基本計画 第 2 節	新たな地域活力の創出 生涯学び楽しめる環境の充実																		
<p>1 事業概要 幕末明治期に活躍した郷土の偉人の一人「川崎道民」を広く紹介する講演会を開催し、ふるさと白石への郷土愛を醸成する。 明治維新150年記念事業「肥前さが幕末維新博覧会」開催期間中の11月23日(祝)に「しろいし」の日を開催し、博覧会を盛り上げるとともに県内外に白石町の魅力を発信する。</p> <p>2 事業実績 川崎道民の事績を紹介した講演会講師に謝金を支払った。 特設ステージで披露した伝承芸能2団体、文化活動団体3団体へ謝金を支払った。</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:10%;">08 報償費</td> <td style="width:15%;">180千円</td> <td style="width:15%;">文化講演会講師謝金</td> <td style="width:15%;">30,000 円</td> <td style="width:45%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>出演団体謝金</td> <td>150,000 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>出演団体</td> <td>福富太鼓 チエ・キッズ・ヒップポップ白石 ホワイトフォーンズ 長浜獅子舞 はすの実リズムダンス</td> <td></td> </tr> </table> <p>3 事業効果 川崎道民の事績を広く町民の方に紹介することにより、ふるさと白石への郷土愛を醸成することができた。 「肥前さが幕末維新博覧会」を盛り上げたとともに、県内外からの多くの来場者に白石町の魅力を広くPRすることができた。</p>														08 報償費	180千円	文化講演会講師謝金	30,000 円				出演団体謝金	150,000 円				出演団体	福富太鼓 チエ・キッズ・ヒップポップ白石 ホワイトフォーンズ 長浜獅子舞 はすの実リズムダンス	
08 報償費	180千円	文化講演会講師謝金	30,000 円																									
		出演団体謝金	150,000 円																									
		出演団体	福富太鼓 チエ・キッズ・ヒップポップ白石 ホワイトフォーンズ 長浜獅子舞 はすの実リズムダンス																									